

建築と社會

昭和24年3月19日第3種郵便物認可 昭和28年8月25日印刷 昭和28年9月1日發行

The Architectural Association of Japan

☆支部特集號☆

中國支部	1
廣島兒童圖書館 米國科學院原子爆彈傷害研究所 為取市立四中學校	
8年たつた廣島の復興	吉田三郎 7
兵庫支部	19
日本興業會館 神戸銀行本店 兵庫相互銀行 神戸市の今昔(明治、大正、昭和)	
作品と作者	豊 雄 29
コンクリート建築の壽命について	松浦勇太郎 30
神戸	段 樂 貞 三 31
これぞよいのか木造アパート・ラッシュ	伴 淳 31
新建築物を見て感あり	越 智 隆 晴 32
随 想	中 川 初 子 34
生活の獨立(アパートに住んで)	桑 田 正 35
講義にことよせて	山 内 嘉 兵 衛 35
寺佛と仮托	吉 田 信 武 36
浴衣と日本住宅	野 地 修 左 37
大正七年頃の思ひ出など	野 澤 幸 三 郎 37
京都支部	富 飼 克 二 38
京都府立醫科大學綜合講堂 京都市日吉ヶ丘高等學校 八坂女紅場歌舞練場 京都地方檢察廳廳舍 京都府醫住宅 京都市内における建築物の建設状況	K. M. 生 47
東海支部	49
一宮市商工會議所 不二商事株式會社名古屋支店 住友銀行名古屋駅前支店 名港海運西埠頭倉庫 料亭河文 八勝館中店	
愛知縣下の建築状況の一断面	原 清 53
愛知縣下の建築事情	X. Y. 生 56
金 額	60

1470512 (Kama)

日 本 建 築 協 会

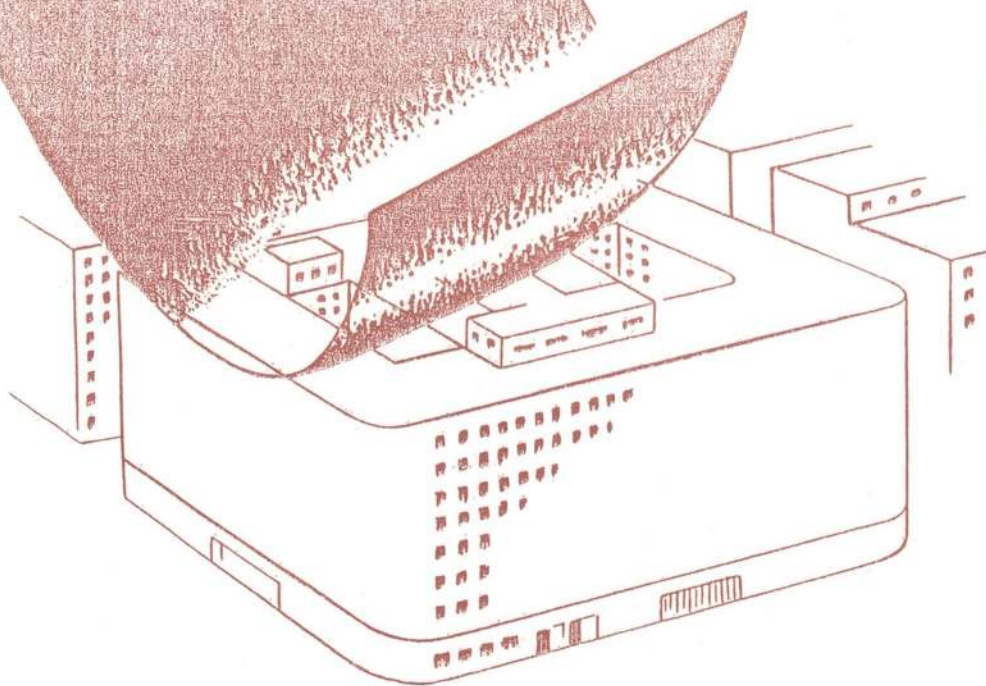
Vol. 34
1953

9



三星の
永久に腐らぬ 防水材料
**石綿ギルソイド
ルーフィング**

専売特許
第 193114 号



三星アスファルトタイルの

田島応用化工株式会社

東京 足立区小台 633 TEL 王子(91)代表 5171

大阪 西区京町堀上通 1-14 TEL 土佐堀(44)代表 0809

会 告

定 例 午 餐 会

九月の定例午餐会は、中央電気倶楽部で開催致します。今回は特に最近欧米より帰朝されました大阪市立工業研究所長工学博士大島敬治氏に「建築材料を中心とした化学の夢」の講演と大阪市建築局提供の映画「青春の設計」を観覧致します。何卒多数御参加下さい。

- | | | | |
|--------|--------------------|---------|---------------------|
| 1. と き | 9月24日 11時50分集合 | 1. 映 画 | 「青春の設計」 1巻 大阪市建築局提供 |
| 1. 会 場 | 中央電気倶楽部 (北芝堂島中2の9) | 1. 会 費 | ¥ 250.00 |
| 1. 講 演 | 「建築材料と化学の夢」 | 1. 申込メ切 | 9月21日迄会費と申込の事 |
| 1. 講 師 | 工学博士 大島敬治氏 | | 朝日ビル6階本会事務所又は天神橋分室 |

コンクリート床仕上工法見学会

「建築と社会」5月号に掲載したので、読者周知のことであるが、更に実地に見学し度いと熱心な研究意欲に対し、会務委員会は、建築学会、建築士会と共に、近畿地方建設局の御好意で、下記の如く見学会を開催する。

場所は尼崎九号地域神戸兵站補給庁新築工事場で、その施工法は、コンクリート床仕上工法に就て在来のモルタル塗工法と異り所謂打放し仕上をする事になり、主としてアメリカの現在の工法の長所を採り入れられた工法である。建築技術者として見のがさぬように、多数御参加を望む次第であるが、入場者には入門証が必要であるから出来るだけ早やくお申込みあり度い。

- | | | | |
|---------|----------------|--------|------------------------|
| 1. と き | 9月19日(土) 午後2時 | 1. 申 込 | 会 費 30.00と 同時に18日迄先着20 |
| 1. 集合場所 | 省線尼崎駅南口前 | | 名迄申込受付 |
| | 日本建築協会 大阪府建築士会 | | 朝日ビル六階本会事務所又は天神橋分室 |

新 製 品 見 学 会

(鋼弦コンクリート製品・プレキャスト製品・ラティス螺釘)

日々新に、又新に、の言葉ほど建築技術者にとって大切であり、常に技術面に新製品の取り入れ、より技術の発達を念願するものである。そこで今回は上記の製造工場たるオリエンタルコンクリート木津川工場と片山鉄工所を、会務委員会主催の下に見学せんとする。何卒多数御参加下さるようお進めする。

- | | | | |
|---------|-----------------|---------|--------------------|
| 1. と き | 9月22日 午後1時 | 1. 申込メ切 | 9月19日迄会費と同時申込の事 |
| 1. 集合場所 | 大阪駅西口前(乗合自動車借切) | 〃 場 所 | 朝日ビル6階本会事務所又は天神橋分室 |
| 1. 会 費 | ¥ 30.00 | | |
| 1. 見学工場 | | | |

A. 鋼法コンクリート製品、プレキャスト製品

上記製品の製造工場はオリエンタルコンクリート株式会社木津川工場で大正区南恩加島町478の1に所在し、工場設備はプレッシャー特許に依る鋼法コンクリート製品製造を目的とする独特な工場で敷地4350坪建坪406坪、50米 ロングラインバット、蒸気養生設備、オーバーヘッドクレーンの設備がされている。

B. 特許ラティス螺釘

上記製品は株式会社片山鉄工所に於て製造され、所は南恩加島町1の1である。「打込み易くて而も引抜き難い」特許釘に就てこの工場の製釘部は全能力を傾注し、製造研究に邁進している。

アメリカ建設技術映画の会

今回、アメリカ文化センターに於て本会主催の下にアメリカ建設技術映画「フーバー・ダム物語」の観賞と、関西電力の建築課長原田氏より御講演を願う事になりました。何卒多数御参加下さい。

- | | | | |
|--------|----------------------|---------|-------------------|
| 1. と き | 9月24日(木) 4時 | | 「ディーゼルエンジン」 |
| 1. 会 場 | 産経会館6階 アメリカ文化センター講演場 | 1. 講 演 | 水力発電所の建築 |
| | | 1. 講 師 | 関西電力K.K.建築課長 原田 守 |
| 1. 映 画 | 「フーバー・ダム物語」 | 1. 入場申込 | 朝日ビル六階本会事務所 |

日本建築協会会務委員会 委員長 浅 沼 猪 吉

会 告

建築資材展示会開催

戦後建設資材の復興は実に目ざましきものあり斬新な創意工夫が加えられ戦前を凌ぐ進歩発達を示すに至つた大阪建設業協会にては此処に鑑みる所あり今般同会創立五周年記念事業の一として之等優秀資材の展示会を下記要領で開催される、此催は戦後此種展示会としては稀に見る大規模なもので建築関係者の見逃せぬ有意義なものと信ずる、会員各位は元より多数御誘合せ期間中是非御観覧あらん事をお奨めする。

期 間 昭和18年10月10日(土)~14日(水)

展 示 28種目に亘り優秀メーカー凡150社 約(三

毎日 前9時 後5時

尺×六尺) 170小間展覧

会 場 国際見本市会館(市内東区内本町橋詰)

主 催 大 阪 建 設 業 協 会

後 援 建設省、通産省、大阪府、市、日本建築協会、関西建材会

上海香港銀行大阪支店新築見学会

最近御堂筋に於て、日建設計の住友銀行僅後町支店と並ぶ外區の上海香港銀行が建築された。外観と内部と共にそのエキゾチックな銀行建築に注目せざるを得ない。特に今回は竹中工務店の御好意に依り協会、学会、土会の三団体主催の下に見学会を開催せんとするものであり会員各位多数御参加を望む次第である。

1. と き 9月29日(水) 午後3時

バス停留場南一丁東側

1. 場 所 上海香港銀行大阪支店(東区淡路町4~43) 御堂筋ガスビル前

1. 申込メ切 9月26日迄 朝日ビル6階本会事務所又は天神橋分室

建築概要 設計は英國の極東経済圏の元締であるジャーゲンマセソン・アンド・カンパニーの建築部で、施工は竹中工務店である。建築延坪約1550坪地上3階地下2階の鉄筋コンクリート構造である。

桂離宮と苔寺の見学予告

十月の下旬に桂離宮と苔寺の見学会を開催すべく目下委員会は計画中で、具体的な発表は十月号の会誌に会告致します。特に参加希望者は離宮願出の都合上本月中に氏名年令身分の記入の上早いに事務局迄御申出下さい。

日本建築協会会勢委員会

委員長 浅 沼 猪 吉

建設資料便覧発行予約を募る

今春準備中の上記発行については目下委員の手許で鋭意整理に努め8月より印刷に着手11月発行の運びに進捗している。内容は仮設、土工、杭打、防水、鉄骨、煉瓦タイル、石材、木工、左官、金属、建具、塗装、内装、硝子、コンクリート、屋根、管工、電気、設備等20余種目に亘り夫々の部門につき簡結した梗概を記し各関係業者350余の案内欄を附し一般設計、施行、技術家並学生諸君の参考となる様編集されているB5型装幀上製約400頁で相当高価になるが記念事業として予約中 特価¥350.00 送料実費で予約申込を歓迎している。(予約以外は ¥400.00 以上となる見申込み) 此際多数申込あらん事を切に御奨め申上げる。

昭和28年9月1日

日本建築協会卅五年記念事業出版委員長 尾 崎 久 助

○尙今春発行以来好評を博している「大阪附近地質図表」¥1,200.00 で発売中。

建材陳列場開設

所 市内東区北浜5丁目 日建設計工務K.K 支店横一午前9~午後5時

八月一日から開設した建材陳列場は漸次展示品の整備が完了した。スペースの関係で充分のケースが取れないが時々展示品を更新する事とし将来の完成を期しております何卒御観覧の上御指導と御援助をお願いします。現在展示社数50社。

日本建築協会・関西建材会

★ 支 部 特 集 号 ★



カット：パウル・クレエ

支部は 建築関係各部門の総合連絡協力によつて、建築に関する学術、技芸、事業の
進歩発達を図ると共に、建築を通じ広く社会に貢献することを目的とする為、地方的に
必要な事業を行いつつある。

東 海 支 部 (名古屋市南区南大川町4/1 愛知県建設業会館気付)

支 部 長 玉 置 豊 次 郎

副支部長 佐 藤 四 郎 染 木 正 夫

京 都 支 部 (京都市中京区押小路通柳馬場東入 京都建設会館内)

支 部 長 大 倉 三 郎

副支部長 西 山 卯 三 高 丘 治 季 森 口 潜
大 鳥 居 満 也 木 下 清 司

兵 庫 支 部 (神戸市生田区下山手通5丁目織維間屋街23号館 兵庫県建設業協会内)

支 部 長 吉 田 信 武

副支部長 早 良 俊 夫 山 内 嘉 兵 衛 宮 銅 克 二

和 歌 山 支 部 (和歌山市三木町南之町 島村建築事務所内)

支 部 長 栗 林 一 馬

副支部長 布 袋 国 雄 島 村 佐 次 郎

中 国 支 部 (広島市八丁堀96、青盛建材工業株式会社内)

支 部 長 藤 田 定 市

副支部長 古 林 義 敦

九 州 支 部 (福岡市渡辺通6丁目 建設会館内)

支 部 長 宮 脇 晴 美

副支部長 黒 木 源 次 郎 薄 与 莊

おことわり ; 九州支部・和歌山支部の篇は、たまたま、九州、和歌山に水害がありましたため、本号から割愛し、その代りに10月の「水害特集号」に水害を中心とした内容で掲載したい予定です。



広島児童図書館

工事概要

竣工 一期 昭和27年11月
二期 昭和28年7月

建築面積 シエル室内 80.02坪
テラス 15.17坪
小計 95.19坪
下屋室内 14.72坪
テラス 13.56坪
小計 28.28坪
合計 123.47坪

構造 鉄筋コンクリート円筒、シエル構造平屋根廻りコンクリート厚12種鉄筋は凡て異形品を用い環状主筋はフラッシュバットに依り継手無し

外装 外壁全面スチールサッシュ硝子張り(一期)
木製硝子張り
一部フレキシボード(二期)

内装 壁天井共モルタル塗り刷毛引き
アーマーコート吹付仕上(一期)
壁天井共プaster塗ペンキ塗仕上(二期)

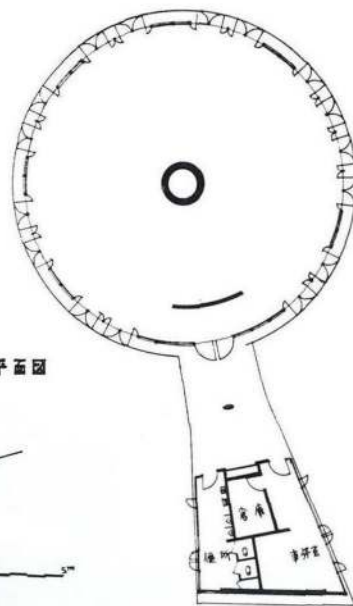
屋根 アスファルト防水層砂付ルーピング張
白ペンキ塗(一期)
ゲルカ防水仕上(二期)

建設地 広島市基町

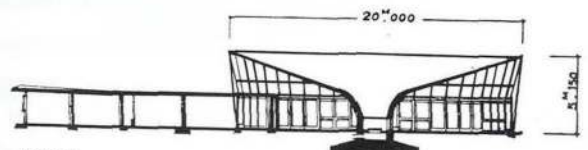
建築主 広島市教育長

設計 東京大学 丹下健三助教授

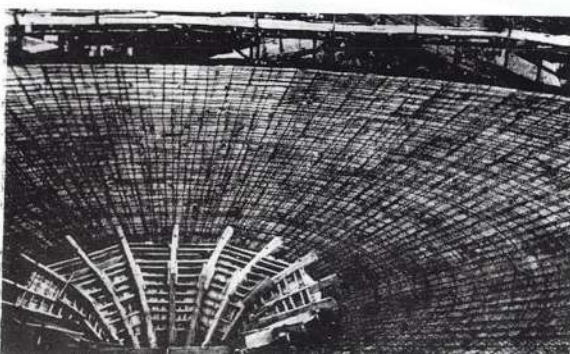
構造計算 東京大学 坪井善勝教授

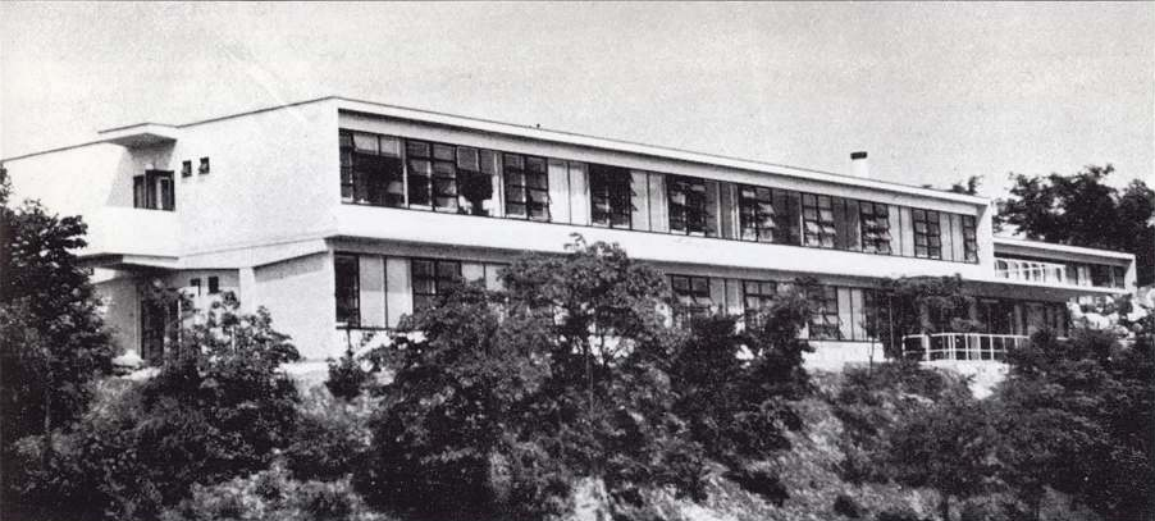


平面図



断面図





南側外觀

米国科学院原子爆弾傷害研究所

米国人独身寮

設計監理 前川建築事務所

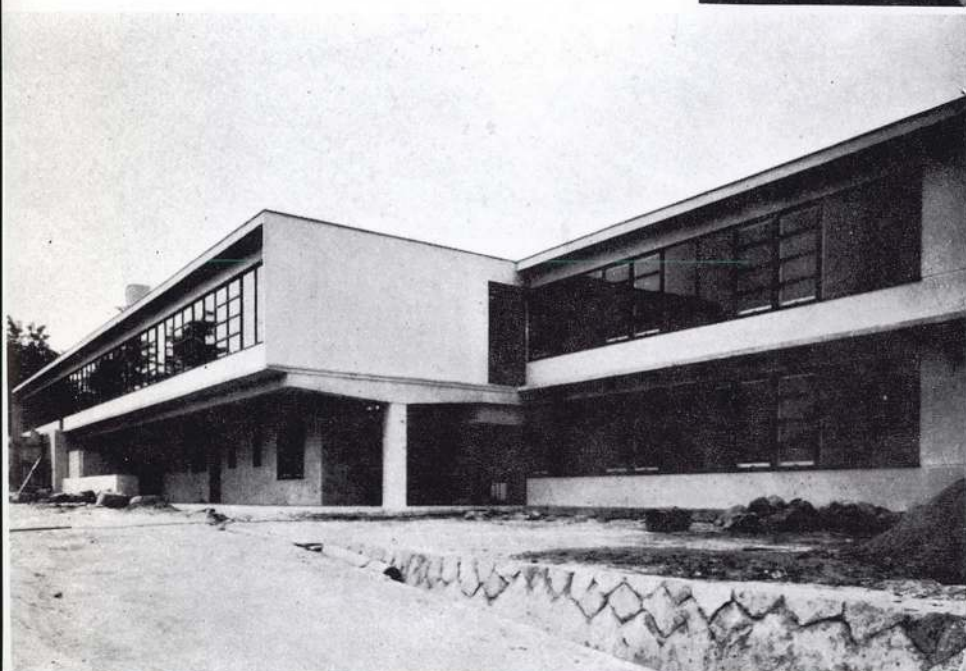
施工 清水建設株式会社広島支店

所在 広島市比治山公園

竣工 昭和28年6月



階段ロビー

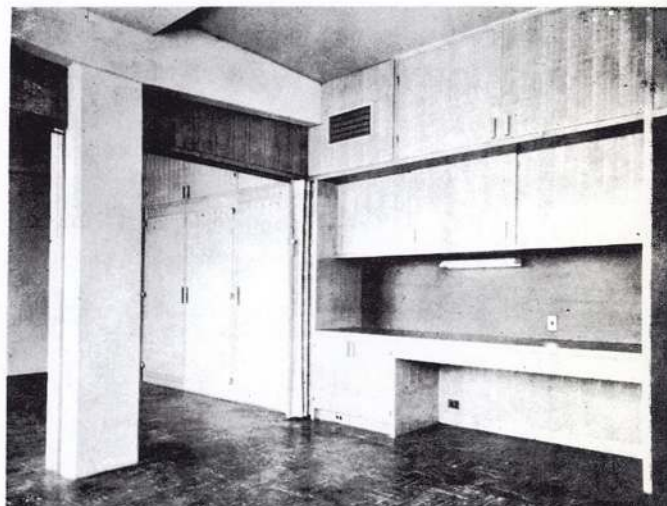
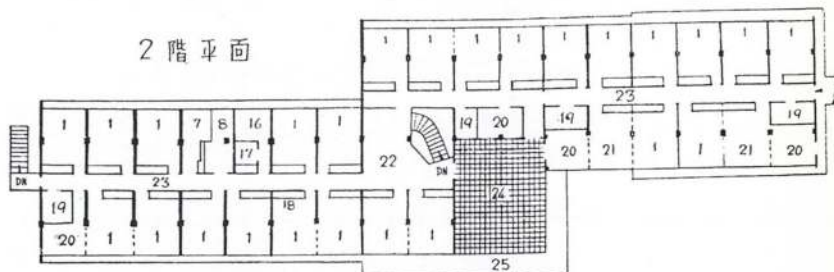
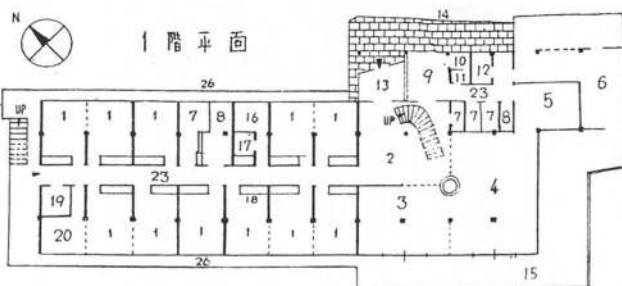


正面

室 名 称

1. Bedroom
2. Lobby
3. Recreation room
4. Dining room
5. Kitchen
6. Machine room
7. Toilet
8. Lavatory
9. Staff rest room
10. Mens locker
11. Womens locker
12. Store room
13. Entrance hall
14. Entrance porch
15. Terrace
16. Laundry room
17. Linen room
18. Cabinet & lavatory
19. Bath room
20. Future kitchen
21. Living room
22. Hall
23. Corridor
24. Roof
25. Canopy
26. Pavement

延 坪	417.757坪
一階	182.652坪
二階	235.105坪
軒高	20.85 尺



寝 室 内 部

構 造 鉄筋コンクリート造二階建、各室間仕切は鉄筋コンクリート造軽量鉄骨造及一部木造間仕切とす。

建物仕上

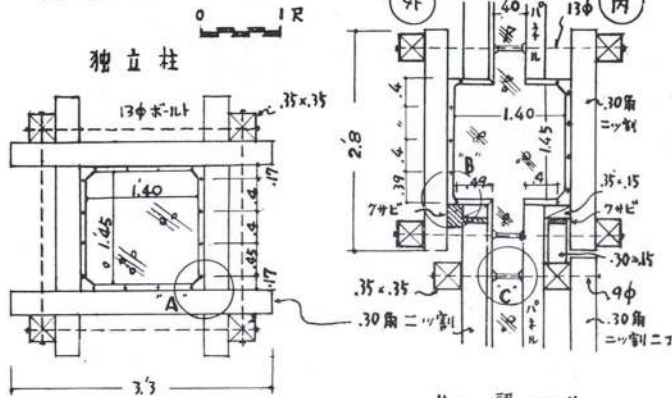
外部 コンクリート打放し、ペンキ塗仕上 玄関ポーチ床、花崗石小叩き仕上

内部 各室共梁及柱はコンクリート打放し、上ペンキ塗仕上。玄関、ホール、ロビー、娯楽室、食堂、休憩室、廊下及各寝室等、床は米国製アスタイル張、天井プラトン下地プラスター塗仕上及米国製テッキス貼、壁プラスター塗仕上、寝室には造り付塩地製洋服ダンス及洗面所を設く。

ロビー廻り階段は手摺子鋳桁共スチールパイプミガキラッカー仕上、甲板ケヤキ手摺は塩地生地仕上とす。

便所、洗面、洗濯室、浴室、厨房床はモザイクタイル、壁はタイル貼、天井はプラスター塗仕上とす。

柱型枠施工図



当工事の特色

この工事は、高精密度を要求された

コンクリートの打放し仕上なので、

特にコンクリート打に重点を置き、

砂利、砂、セメント拡散剤等の資材

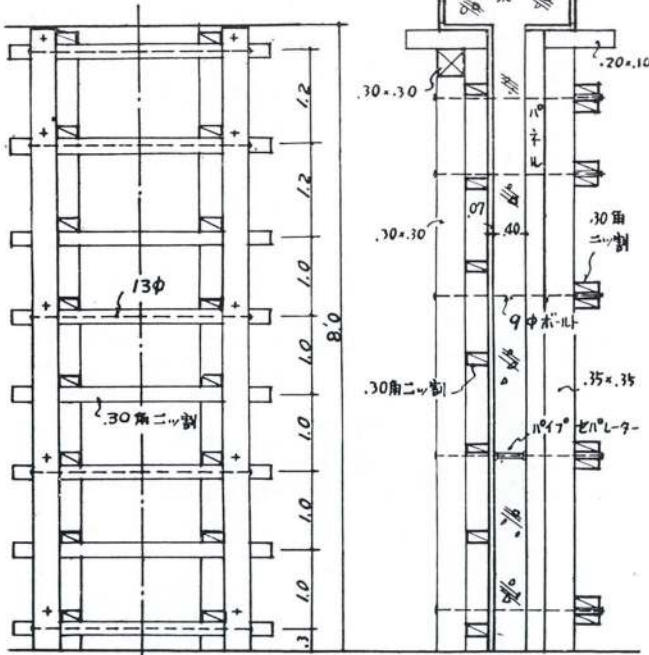
は勿論、その調合法等、十二分の

研究、吟味を行つた。

枠型の計画にも細心留意し、施工

実施に当つては慎重にしたもので、

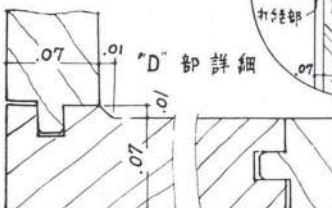
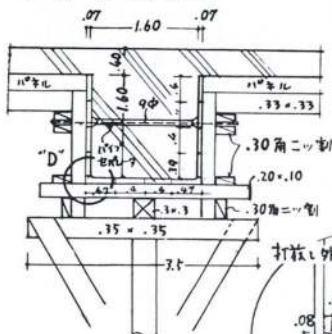
参考にとその一例を掲げた。



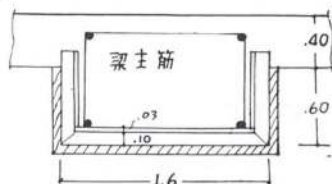
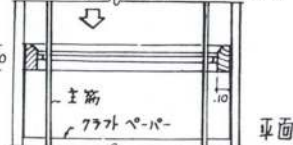
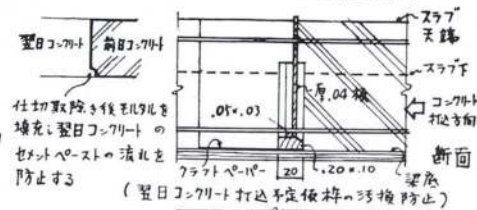
独立柱型枠立面

壁型枠断面

梁型枠施工図



打放し梁打継部施工図





鳥取市立西中学校

位 置 鳥取市元鋤物師町

規 模 鉄筋コンクリート造3階建塔屋付(第1期)

建築面積 建坪 302坪 延坪 914坪(同上)

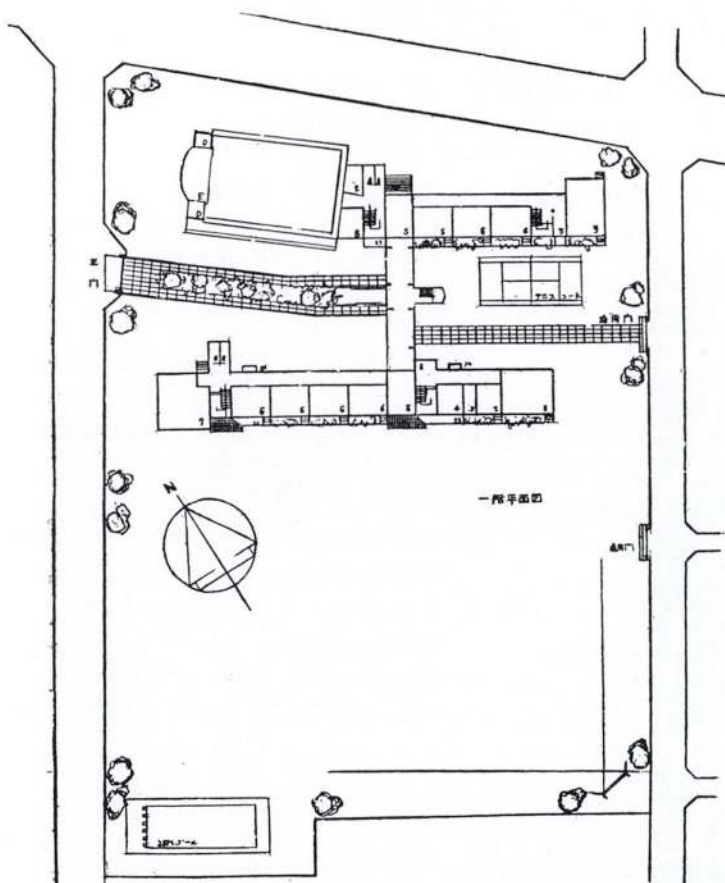
設 計 京都大学生活科学研究所

管 理 鳥取市復興局建築課

施 工 株式会社松村組

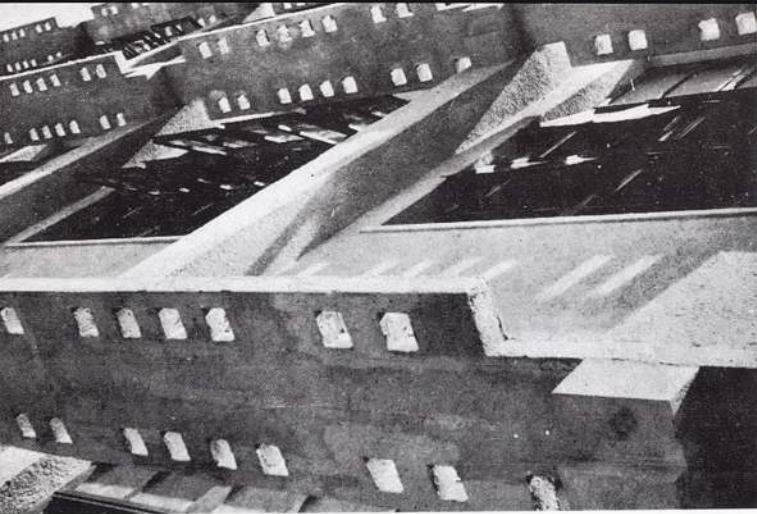
土 工 増田卯三郎
 筋 坂本 秀雄
 木 工 井上 弘義
 鉄 筋 KK三和鉄鋼
 電 気 中国電気工事KK
 衛 生 桐田商会KK
 鋼製建具 三豊製作所
 木製建具 緑屋木工所
 防 水 KK木下謹三商店
 左 官 目森工業KK
 塗 装 KK林 塗装店
 硝 子 KK村田硝子店
 セメント 桂隆産業KK
 (徳山セメント)

起 工 昭和27年9月15日
 竣 工 昭和28年5月30日



1階平面図説明

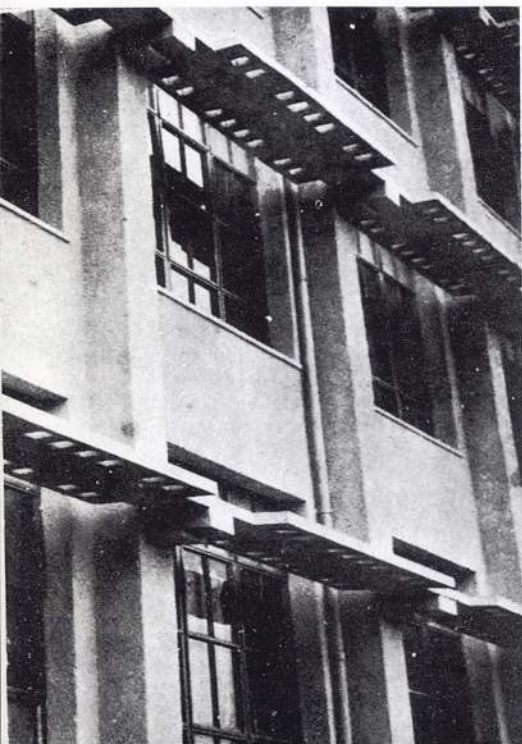
1 職 員 室
 2 校 長 室
 3 事 務 室
 4 宿直小使室
 5 昇 降 口
 6 普 通 教 室
 7 工 作 室
 8 便 所
 9 料 理 洗 濯 室
 A 体 講 室
 B 器 具 庫
 C 更衣シャワー室
 D 控 室
 E ス テ ー ジ 室
 F 更 衣 室



日除庇
特殊ルーバー

建物の概要

規模	坪数	用途
(27年度完成分)		
1階	302坪	校長室、職員室、宿直室、湯沸場、工作室、普通教室4、昇降口、謄写室、物置
2階	302坪	図書室、裁縫室、理科室、休養室、普通教室4
3階	302坪	絵画室、理科室2、研究室、暗室、外に特別教室には教材室付く
仕上の内容	外装	撒落しクリーム色着色モルタル吹付
	内部	床ブナフローリング張、腰羽目板、天井壁プラスター塗一部テックス張造作材付金ラワン材を使用し内外共ベンキ塗
	外部窓	スチールサッシュ
	庇	日除庇は設計者考案に依る特殊なルーバーを使用する。
設備の内容	電気設備	受変室（二期工事）にて変圧し各配電盤に連絡する。
	電話	職員室、校長室、事務室、宿直室に切換使用する。
	放送	事務室の一部に放送室を設け各室及屋外に拡声放送出来る。



電気時計 丸善式親時計を校長室に設置し、校舎内9ヶ処の子時計及事務室の時報時計と連絡し、時計の正確を期する。

時報時計 事務室時報時計に依り自動的に屋上の梵鐘を鳴らす。

螢光燈 校長室、職員室、事務室、絵画室に螢光ランプ照明とする。

給水衛生設備

ポンプ室 3HP2段ポンプに依り塔屋のタンクに揚水し2、3階各所に給水し、1階は外管直結給水とする。

消火栓 各階共東西2ヶ処宛、消火栓1½"60尺ホースを設け外部は2"消火栓。

便所 大小便共水洗式とし汚水浄化槽を設ける。

その他 暗室（写真現像用）及避雷針及瓦斯設備を設ける

八
年
た
つ
た
廣
島
の
復
興

原爆ドーム（爆心地）



は し が き

原爆都市広島がどうなつたか？と、思うのは都市建設者ばかりでなく、全国の皆様が等しく思うことであろう。『原爆の子』がすくすくと伸びる様に、広島市の都市建設も1歩2歩と、年を数える毎に、堅実な復興にいそしみ、今では見違える程立派な都市になつた。と、云つても東京大阪とは比較にはならない、田舎の都市程にしか見えないが、然し、アトム広島は、中国の広島から日本の広島となり、一躍世界の認むる平和都市広島となつた。昨年あたりからは、不燃建築も一段と増し、高層建築用のタワーは、15、6本はいつでも青空に聳えている。ザーザーと云うコンクリートを打つ音、一橋梁のプレートガーダーの鉄打ちの音は、吾々には雑音とは聞えず、なにかたのもしく胸にはずむものがある。世界注視的となつた広島は、去年の秋は世界仏教大会があり、続いてアジア大会など開かれ目の廻るような1年であつた。今後観光地として、世界各国の訪問者を受けることであろう。このためには、全世界より魅力ある都市として、吾々は最善の努力する必要があると信ずる。魅力ある都市とは如何なる都市を構成すればよいのか？ それは精神的な面即ち、宗教的、道義的な考え方もあらうと思うが、吾々

吉
田
三
郎

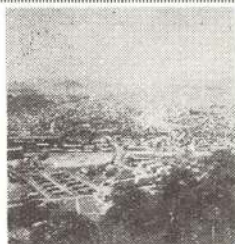


原爆で焼野が原となつた市内の一部



八年たつた広島の復興の一部。市役所屋上から商工会議所を望む。前面の原つばは百米道路の一部。商工会議所の左に見えるのは「原爆ドーム」

技術者として考えることは、造形的な面に於て、如何に感じの良い明朗な特異性のある都市にするかが、吾々に課せられたる命題である。都市の美しさは、立派な都市計画の上に、建築と造園と土木的構築物の三要素が、如何に自然的環境に、マッチさせるかが都市美を、構成するポイントである。この意味に於て吾々は、都市計画家も、土木家も、建築家も一致団結して、建設に努力せねばならぬと考える。原爆で75年間不毛の地と称えられ、13万7千人の人口も年々増えて、今年4月には32万となり、40万になるのも遠くはない。あれから8年たった、広島復興を見て、感慨無量のものがある。以下は、筆者の特に目に映じたものを、拾って書いた。



中田山から広島を経て安芸富士を望見する

都市計画の概要

昭和20年8月6日空前の原爆によって、市の中心部は壊滅して焼野原と化した。更に、同年引続いて起つた風水害も、又、言語に絶するものがあつた。然し、この2つの大災害は、広島都市計画に、徹底的な大計画を樹立する機会を与え計画人口40万人を対称とする近代都市建設の計画を樹てることになった。昭和21年10月復興都市計画街路及び復興土地区劃整理の計画決定を見、更に昭和21年11月復興都市公園が決定せられ、ここに都市計画の基礎が確立した。土地区劃整理については、昭和21年度より焼失した市の中心部約400万坪を対称として事業に着手した。広島平和記念都市建設法が衆参両院を通過するところとなり、同年8月6日公布されるによつて

広島市の建設事業は目に見えて其の事業は成果を表わすようになった。其の主なるものをあげれば、次の事業である。

A 市の中心部である、爆心地に近い中島地区約37,000坪を平和記念公園として、この公園内には平和記念施設、即ち記念館、美術展会場、大集会場を建設する。

B 広島城を含み基町地区20万坪を中央公園として、この中には児童センターや運動場、動物園を造り市民のリクリエーションの場所とする。

C 本市東西を走る100米道路を計画し、交通の外、防火、観光、市民のリクリエーションを兼ねた緑地道路とする外、7本の川の両側は河岸緑地とする。

D 幹線街路は中国地方の中核都市として、将来の交通量により地形及び既設街路を拡張利用する方法を取り道路網の形式は基盤式を採用している。更に、洪水の度に木橋が流失するため幹線街路にはすべて永久橋を架設する計画である。

E 市内に散在する多数の墓地の移転先として周辺の山地に墓苑を計画した。

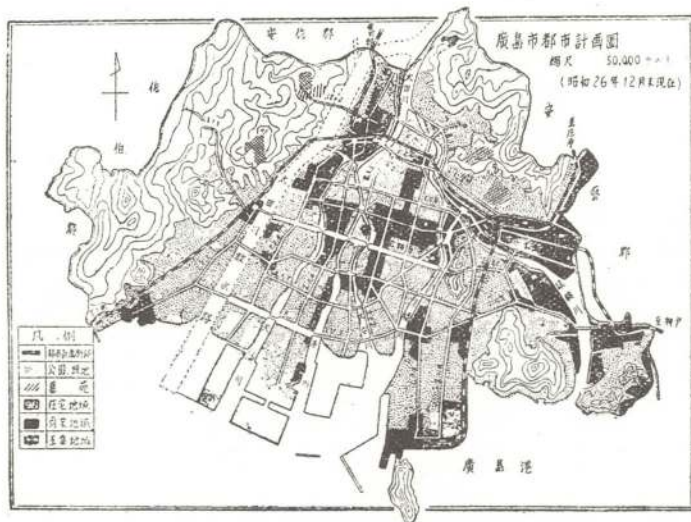
F 本市の土地の大半は河水海水面の満潮面より低く排水施設の整備は緊急を要する。又保健衛生の上から上下水道整備は特に考慮が払われている。

G 市街地は幾多の水害に悩まされた苦い経験から太田川放水路開さくの計画を立て、将来広島市を水害から護る計画である。

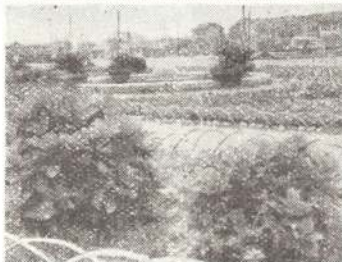
以上は、都市計画の大略を述べたにすぎないが、其他住宅建設、広島港修築等幾多の事業の計画がある。

百米道路

昔から向う3軒両隣と云う諺があるが、この100m道路とは名の如く、幅員100米で向う隣は、隣の町のようになつて、緑地と道路に遮ぎられ、はるかに見える向う3軒は、隣付合も出来なくなつて両隣のみとなつた。この道路は広島市の中央部を東の比治山から西の己斐駅に至る、山から山へ延々4,780m(1里8丁)太田川支流の6つの河に股がり、雨の降る日は天の川のように光つて見える。将来国道にでも



百米道路(平和大通)



百米道路内にある緑地の一部

設計 広島市建設局緑地係

施工 { 水蓮池 株式会社松本組
植栽 万松園



百米道路内の
遊歩道一部

指定されて、完全なる舗装でも出来ればそれこそ日本一
否世界一の理想道路となろう。この道路の持つ意義は交
通通運と建築物の採光、又は上下水道、電気瓦斯等の管
線施設の機関のみではない、街の環境と景観を良くして
市民のリクリエーションの場所と、特に防火に資するを
目的として市の中央を南北に2分したものであり道路と
云うよりもむしろ緑地帯である。100mの幅員は中央に
16mの高速車道を設け、その両側には28.5mの緑地帯
をその両側には8mの緩速車道を設け、その両側には
5.5mの歩道を配置している。場所によって環境に合う
ように緩速車道は曲線を取り入れ、緑地帯の中には築山
があつたり噴水や花壇もあり、特に青少年のためにはテ
ニスコートも14面造られていると云う調子である。道路
にテニスコートが作られたのも亦日本に始めてのことで
あろう。将来この45,000坪の緑地帯には植樹は勿論、遊
歩道休養施設等も設け、市民の「レクリエーション」セ
ンターにするように計画されていると云うことである。
将来この河に架かる橋は、中間にある3河には(元安川
本川、天満川)中央と両側に3橋を、両端の河(京橋
川と放水路)には中央に1本と、合計11橋の永久橋が架
設せられる予定であると云うことであるが、1ヶ所に3
橋も架かるのであるから将来どう云う環境になるか期待
されるところである。現在中央の3橋は完成し、後の2
橋出来れば一応貫通するわけである。又この道路には中
央部で37,000坪の平和記念館のある大公園に接してい
る。

橋

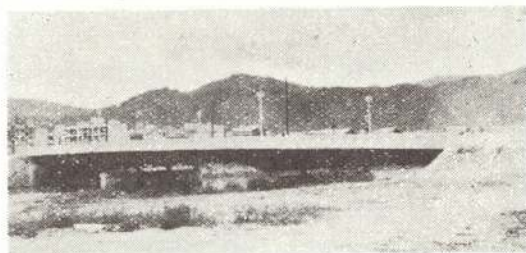
かつての広島市の復興顧問であつた、S.Aジャビー少
佐は「広島市はベニスに次ぐ世界第二の水の都である」と
云つたように、市内には太田川を源流とする支流7本は
蛸の足の如く流れ、この清流に架かる橋梁は大小89橋を
必要としている。現在あるものは36橋(内7橋は廃橋と
なる)で新設架橋を含んで60橋、戦後新設したもの5橋、
今後架橋をせなければならぬもの実に55橋に及んでい
ると云う状況である。1本の川に12橋の割合である。広島

市の道路は日本一悪いと云
う甚だ不名誉な名前を貰つ
ているが、これではいくら
金があつても道路の舗装ま
で手のとどかぬのも無理な
いことである。曩きのルー
ス台風の時など、永久橋の
み残して全部流失したと云
う川もある。こう云うとき
市外から市内の中央に這る



本図は高圧パイプの溶
接部を検査中の本装置
の状況である。

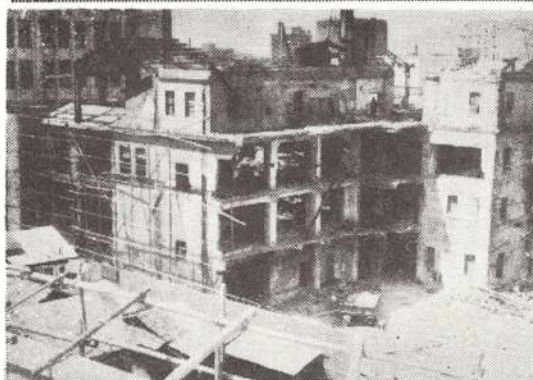
には、ぐるりぐるとと蛸の足を迂廻して中央部に出るの
であるから、その不便さは大変なことである。現在の計
画は、まず橋から道路へと云うわけで永久橋が造られ最
近に既に新設された永久橋5橋は完成し、在来のを
含めて全部で24橋となつた。この新しい橋の中には、有
名な平和大橋と西平和大橋がある。この橋については筆
者が昨年この雑誌の6月号に掲載した、特に高欄の設計
については、世界的彫刻家であるイサム野口氏のデザ
インで、異妙なこと世界にも類例がない、その形が奇想天
外なもので広島名物の一になつた、本年去る7月3日完
成した橋に緑大橋がある、この橋は天満川に架かるもの
で、百米道路の中央の平和大橋、西平和大橋の次の橋で
橋長82.4米、有効幅員15米、橋脚は二基で鉄筋コンク
リート井筒基礎、長さ23.5米、桁は鋼鉄桁でゲルバー式を
採り、総工費5,100万円である。「この鋼鉄桁の接合
は従来のリベットを廃し、全溶接であつて、この溶接の
検査に原子エネルギーを利用したガンマーテスト器を使
用した、原爆広島市の平和産業に原子エネルギーが使用せ
られたことはよくよく広島に因縁が深い、この工事は新
三菱重工業株式会社神戸造船所の請負にかかるものであ
る。この原子利用機械はガンマー線検査装置といわれ、
原爆製造の副産物としてアイソトープ(同位元素)のコ
バルト60の放射能により、溶接不完全部をX光線の原理
と同様透視判定するもので、造船界に於ては既に利用さ
れている。この度広島で使用されたのは携帯用小型機で
コバルト60を15疋の楕円型放射機にさし込み、約厚さ



緑大橋(百米道路に架る)

設計 広島市建設局土木課

施工 { 下部構造 合資会社 水野組
上部構造 新三菱重工業株式会社神戸造船所



40m街路にかかった旧福島百貨店の破壊中のもの
施工 株式会社 水野組

100耗の鉄鋼溶接部に60mm離して、放射すると1時間後には裏面の原板に透視撮影される、同機は日本に1台しかなく、同工場が昨年8月米国から輸入困難なため英国貿易関係を通じ輸入したものである。従来の溶接検査はハンマーによる感以外は不良個所の発見方法がなかったのである。この写真によつて不良個所が発見出来ることになった。なおこの工事の下部工事請負者は水野組である。

区劃整理による家屋の移転

区劃整理事業の難問題はなんと云つても換地と家屋の移転問題である。分けても家屋の移転は人間の生活内容全部を含んでいる。住宅の立退は最も困難なことである。立退者は移転通知によつて一応覚悟と準備はしているものの、愈々となると移転先の土地取得は簡単に行かない何れにしても利害得失が相い伴なつて今日のように物資金融の不循環のときには、なかなか役所のペーパープラン通りに行かないのも無理のないことである。並々ならぬ当局の努力によつて移転全戸数の75%は移転完了した、移転の全戸数は1万数千戸、内昭和21年度より同28年4月までに移転完了したもの7,260戸で、残戸数は1,800戸である。河川敷地や道路公園敷地に建っている不法建築で、移転を要するものは目下調査中であるが約1,200戸位はあるものと考えられ、残数を合して3,000戸である。立退は昭和29年度で一応完了する予定である。移転建築物で、最も痛になつたものに市の目抜の八丁堀旧福屋デパートの建築物である。この建物は鉄骨鉄筋コンクリート造で、4階建地下室を含む建坪263坪、延坪939坪であつて、この建物の中には、40社におよぶ事務所がある。この建物は区劃整理の当初から問題になつていたので、建物の全体が40m幹線道路にかかつてゐる。建物の位置が広島市の繁華街の中心になつてゐるところで、前面には福屋デパートの7階建があり、又その附近には高層建築が数棟あつて、市内で最も交通量の多

い場所だけに、ラッシュアワーの混雑は大変なものである。この建物が人、車の交通をはばんで実に危険であつた。戦災で建築の設計図や資料を焼失しているため構造の内容が的確に掌握出来ず、建物を後退りにするか、いつそのこと、取りこわしてしまうかと15年の間もみにもんだ建物であつた。本年3月から愈々取りこわすことになり工費2,500万円で水野組が着手している。取りこわしの工程は先ずスラブ、一梁を破壊し、次に柱の根本を切断し、続いて壁体の下部も同様に切断して内部に倒す方法で、現に実施しているが、現在では後1階を残すのみとなつた。職工の話によると鉄筋コンクリートの部分はこわすのに簡単であるが、鉄骨の部分はなかなかむづかしいとのことである。

広島港

広島港と云うよりも宇品港と云う方が通りが良い、日清日露の役から今時の終戦まで陸軍船舶運輸給基地であつた。宇品から出発して宇品に上陸した旧軍人は幾百万数しれない、その人達に取つては広島は忘れても、宇品は忘れられず昔なつかしく思い出すことであろう。その後広島港と変つたのであるが、中国四国の海陸交通の中心地として昔から出入の船舶も多く、昭和8年1月第2種港湾になり、昭和23年1月より新たに国際的貿易港になつた。港の港域総面積は7,840万 m^2 、その内泊地面積3,600万 m^2 で、その水深は12m乃至18mである。現在13基の埠頭はあるが小型船用のみで、残念ながら大型船は泊地で沖荷役する他なかつたのである。55年間の長き陸軍の管理にあつたが終戦後解放されたので、ここに理想的商港としての修築計画を樹立、工事に着手したのである。計画の主要なものは施設能力は荷役取扱貨物量年1,150万屯、乗船客1日に25,000人を対象に、総事業費58億11,99万円で、1万屯級埠頭を含む大計画である。まず、第一次計画として施設能力荷役は年に260万屯、乗客一日に12,000人を対象とする、総工事費15億9,666万円を以つて、5,000屯乃至3,000屯級埠頭1基、物揚場の築造並びに港内浚渫に主力を注ぎ、対外貿易及び対内輸出入に応じると共に、瀬戸内海の国際的観光基地港としての態勢を整備する計画である。本年5月末、元軍用棧橋から広島税関支署附近まで、長さ380m沖へ、71m突出し、約8,000坪の埋立が完成、浚渫も終り、水深4mで500屯級船舶が横付けする岸壁が出来上つた。引続き、鉄道引込線を新たに引込み、1万屯岸壁を海中に、長さ170m巾10mのものを二ヶ所築造する。岸壁には起重機等も設備して、工費2億5,000万円の予算が決定次第着手の予定で、附近の海底の調査を進めている。其他将来ヨットハーバーの新設も計画されていると云うことである。

太田川放水路工事

太田川の水源は、広島、山口、島根の県境に聳える、中国連峰海拔1,300mの隆起より流れ出る、安芸の国の中央の高原を過ぎ、河口のデルタには、面積7,750km²(3,600町歩)人口40万(戦前人口)の広島市を造った。然して、太田川は広島市民の水道となり、流域1,618km²灌漑となり、吾々の生活の根源となり、慈母となつてゐる。この太田川が時には怒つて水魔となつた。広島の水害の歴史は、その古は判明せぬが、記録に残る最初のものは、弘仁4年で以後今日までに大小60回に及び、最も大きいものは承応元年8月2日の大洪水である。これに次ぐ大きいものに大正8年7月1日の大洪水で、太田川改修計画の直接原因となつたものである。次に広島洪水にまつわる佳話がある。元和5年の大洪水のとき、白島町神田橋堤防が危険となり、水勢は益々猛烈となつて、広島城も危くなつた、附近の町民は、これを堰塞しようとするが、水勢猛烈で、堰塞がなかなか出来ない、人柱を埋めて堰じことを当時の城主福島則公に言上したが許されない、則公自から秘蔵の名剣八振を箱に納めて、荒れくる川に沈めた、今まで怒濤さかまく水魔も、いつしか静まり堤防を修築したという事である。今に残る八剣大明神の小祠は、この剣霊を祀つたものである。又、さきに述べた大正8年7月1日の大洪水は上流から押寄せる材木は、相生橋一元安橋一新橋を破壊して、当時新式を誇つた新橋に流木は山のように堆積して今にも同橋を覆す水勢である、この時工兵隊を出動して堤防に警戒に当らしめた、命令を受けた工兵隊は、漂流物に石油を注いで焼却して、辛じて破壊を免れたと云うことであるが誠に機智に富んだ方法であると感嘆に堪えないことである。太田川放水路工事は、昭和7年度から15年継続事業として着工されたが、第二次大戦のため一時中止となつた。昭和21年度から再び工事は実施されたこの工事は国の直轄工事で現在中・四建設局の下にある太田川工事事務所で施工されている。総工事費は60億でその内放水路に約40億、上流可部町から市内牛田まで18.6kmの両岸堤防の強化に約20億で、県市が合せてこの1/2の額を負担することになつてゐる。この工事の目的は、市内各派川の水位を安定して洪水のときには、河水を安全に流下させ、広島市を水害から完全に守ろうとするので、また広島港は毎年流出土砂多量に堆積して浚渫を要するので、これらの水運の利用価値を上げると共に産業の発展に資する目的とするものである。この工事の構想は、太田川の平時の流量、牛田附近で毎秒150m³だが、昭和18年の大水の際は、毎秒6,000m³もの水が押しだした、これを一応目安として毎秒6,700m³の流水量に耐えるように設計したものである新設の放水路に4,000

m³、本流に2,000m³を流す予定である。このため放水路分岐点には、分水堰を設けて水量を常に調節する。放水路の全長は、9kmでこの下流3kmは、既に開さく済みである。河幅は約300mでこれに要する土地買収面積は、175町歩で河底に没する部落は、祇園町長東76戸、(家屋移転済み)三篠、打越、三滝など現在移転補償問題の対象となるもの422戸で、戦前に土地買収のすんだ福島町の河底に没する60戸である。堀さくのため堀り出された土砂は、廃河となる福島川と河口附近の埋込に使用する。又立退者の一部を収容する代替地に充てられる。また、これら立退者のためには吉島旧飛行場跡約15万坪が振当てられている。また放水路に架けられる橋は道路橋梁5、電車鉄橋3の予定である。現在の工事の進捗状況は30%で、祇園町長東部落の堤防及び川床の第一期工事は完了し三篠地区の立退をまつて、新庄附近から堀さくにとりかかる態勢にある。工事が完成による恩恵は、田1,200町歩、畑1,500町歩、住宅9万戸、道路400km、鉄道45kmが、それぞれ冠水をまぬかれ年間の水害平均16億円が浮くほか、米の増収5,800万石ある、これら土地と住宅を失う人のためには、吉島町旧飛行場15万坪の立替地と、住宅移転の仮収容所として、庚午町に82戸を建設した、この工事実施を推進するため太田川対策本部を広島市に置き、浜井市長が部長となつて、総務、補償土地、住宅移転の5部の機構を造り、強力に推進中である。

下水 道

元禄元年豊臣秀吉は、九州からの帰途、広島城に立寄つて天主に登り、市内を見渡し毛利輝元に「広島は河が多く水攻めにすれば、この城は容易に陥し入れることが出来るだろう」と云つた(中国新聞)秀吉心の内、過ぐる天正10年6月備中国高松城を攻囲したとき、足守川を堰き止め、折からの梅雨を利用して、城外188町歩の地を渺茫なる大湖沼と化し、遂に落城せしめた、この時敵將清水宗春一族以下忠死を遂げて、後代にその名を残したが、秀吉その時の水攻のことを思いながら輝元に話したことであろう。秀吉が一目で喝破した如く、広島土地は満潮時の海水及び河面より低位にあること市街地の六割に当り、高い護岸、堤防を築いて辛うじて、河海の水の浸入を防いでいる状態である。従つて、低湿地が多く昇潮時に降雨が続けば、たちまち市内数ヶ所は家屋に浸水する。平和都市を評擗する本市にとつて下水道は、衛生上最も重要で、緊急に整備を必要とするものである。かように本市の下水道は、特異な地勢のため我国でもその歴史は最も古い、明治33年に事業の計画にかかり、明治41年3月より着工し、大正5年5月に竣功したものである。これが主体となつて、その後若干の増設を

見たが、それは市の中心部に過ぎない、外周地帯は殆ど在来の開渠のままで、下水が常に停滞して極めて不潔である。また、排水ポンプは能力充分でなく、雨水、汚水が停滞して逆流する現状である。区劃整理によつて在来の下水管の大半は、敷設替えを必要とする。将来生活用汚水、工業用悪水は、かなりの増加が予測せられるのでこの際全面的に排水計画を樹て、衛生都市にふさわしいものに計画している。この計画は、総工費32億円と云う龐大なる費用を要する。その計画は、計画人口40万を以て排水人口とし、汚水量1日1人350ℓ、雨水量は、1時間45mmとして、計算されたものによると、排水面積3,400ha、下水管渠延長352,800m排水ポンプ15ヶ所(排水能力毎秒約63,000m³)下水処理場6ヶ所(処理能力1日最大140,000m³で、昭和27年度に於ける工事の進捗の状況は、管渠の新設30%排水ポンプ場の新設2ヶ所と云う進捗率で、前途暗たんたるもので、貧乏都市の情なさを如実に物語っている。

建 築 行 政

広島市への建築行政移譲は、昭和27年2月29日広島市告示第9号を以て、基準法第6条第1項の規定によつて、建築主事を置き、確認に関する事務を4月1日から開始することを、広島市長は告示した。これと同時に、建築指導課を創設して、広島市内の建築行政を行うことになった。建築指導課の編成人員は最初の案は、24名の予定であつたが、財政等の都合もあつて14名で発足することになった。基準法公布されてから満2年目に逸早く発足したことについて、広島の場合は色々特種な事情がある。先ず第一に掲げねばならぬことは、広島に平和記念都市建設法が、昭和24年5月10日衆参両院を通過し、全国でも初めての憲法第95条の特別法が可決せられたことによるもので、これによつて都市計画にも色々影響する所は大きい。平和都市を表象するような建築をするには、建築の行政も市に移管をすべきで、区劃整理と相まって実施が望ましいことである。と云うのも最もな事である。次に移管を促進したものに、ずっと以前から深い根があつた。それは市の復興顧問のS. A. ジャービー少佐の就任以来の持論であるところの建築行政移管説である。「都市の建設は、行政の責任者である市長が、自ら建築行政を執行することである。」「私は、広島市がより良い都市を造るためにはGHQなり建設省に御願いして広島市長に、建築の行政をもつように努力することが、今後の私の任務である」とまで断言して努力した。この事が、市長並に市の幹部

に影響を与えたことは云うまでもない。話の本筋ではないが、都市計画に関係があるから S. A. ジャービー少佐のことについて触れてみたいと思う。少佐は昭和22年9月2日から、昭和27年5月10日まで、広島市の顧問として就任し、復興事業計画を指導して、幾多の事業を残した人である。少佐は GHQ 司令部付技術将校で建築家である。濠州シドニー大学の教授もした経歴もあつて、年配は55、6才位に見える、風格は堂々たるものである。事務に熱心な人で執務中は、絶対に話しはしないと云う人であつた。建築家ではあるが、都市計画にも相当な蘊蓄を持っていた。「都市の道路は曲線が最も良い、直線道路は過去の遺物であつてその理由は、平和なときと戦争のときが考えられる。平和なときには、自動車の事故が少い事だ、これは統計の上にも現に表われている、曲線、スピード、運転、通行人との四の関連に対する安全性は、心理学的な現象であるらしい、戦争のとき爆風に



防火帯（広島市本通）に国庫の補助と住宅金融公庫の融資で建つた商店設計 広島住宅公社
施工 日本ブロック株式会社

避けられる率は、甚だ大きい等の利点がある。これからの都市の道路には、曲線道路に切替えるべきだ」と説いた。また、道路の幅員を広くすることは、都市計画家の等しく唱える所であるが彼もまた強硬なる意見をはいた、其他市内のボーリングの資料を蒐集したり数えれば数かぎりがない。昭和23年の風薫る5月頃のことであつた、ジャービー少佐から私に來いと電話がかかつた、少佐の部屋に行つて見ると、市長以下ざらりつと復興局関係の各課長もいる「あちらに見える木造の大きい建築はなんでありませうか？」と云うので

ある。筆者もトツサのことなので、返答にまごついてゐる、他の課長も「さあ何んだらうか」位のことで、確実なことを知っているものは、1人もいないのである。市長は、「実は建築の行政権は、県が持つてゐるので何が何処に建つのか市の方へは、届出もないから判らないのである」と答えると「市長が、市内の建築を知らない」と云うことは、行政上遺憾なことである」これが動機となつて少佐が、建築行政の市移管の問題を市の幹部に吹き込むし、市長もまた真剣に考えるようになった。少佐は機会ある度に GHQ 等に運動をしたと云うことである。建築指導課が設置されてから一年余、建築の確認したものの5,341件で、その内最も特筆すべきことは、防火建築帯の建築を推進したことである。

広島市の防火帯は、延長7,230mで、その面積は、79,530m²である。昭和27年度で完成したもの5棟で、鉄筋コンクリート造2棟—コンクリートブロック造3棟である。

建築基準法公布されて、満3年数ヶ月を経過した今日市町村に移譲されたのは、ほんの数市を数えるのみである。法の公布せられたときには、すぐにも市町村に建築主事が設置されるような話であつた。当局としてもそれを希望していたように、吾々は受取つたのであつたが、それは私の早合点かも知れぬが、政府はその当時、人口15万以上の都市33都市には、実施する目的であると云われた事は間違いないと信じている。それにも拘らず満3年たつた此頃は、建築行政移管のことは聞かなくなつた、一体、建築基準法第4条は、どうなつたのであろうかと疑問をいだかずには居られない。手つ取り早く実施した市は、間の抜けたようで「あいた口が塞がらない」のではないだろうか？ 30年に渡る中央行政が、一足飛びに地方行政へと移つたことは、あまりにも大飛躍であつたことは、世人の認むるところであるが、満3年を過ぎた今日、大都市が未だに二の足を踏んで居ることは、何故であらうか？ 私は理解に苦しむものである。各県各市とも色々事情はあることと推察せられるが、30年に亘る長い経験を持つ府県でさえ、問題の起り易い、建築行政が市に移譲したら、県の場合と違つて色々事情は變つてくるから行政の運用はうまく行くだろうか？ 甚だもつて危険千万なことであると、取越苦労をした向きも屢々聞いたことであつた「生むは案ずるより易

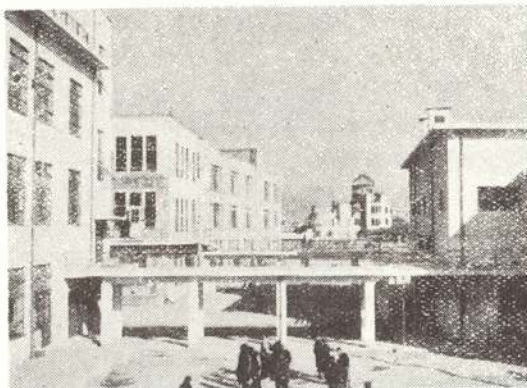
し」で心配するには及ばないと思う。広島市は実施以来5,341件（27年4月より28年6月迄）の確認を取扱つたが、未だ不都合な問題の起つたことは聞いたことがない。只一つ広島駅前特設街の問題は、参議員調査団の調査するところとはなつた。けれどもこの問題は、広島のみに限つたことはない、全国にはその例は幾つもある。広島市の場合は市に移譲されない以前からの問題であつた。以上色々述べて来ましたが、広島市が逸早く実施したから自慢を云う訳ではない、今日に於ても全国の都市に実施されているものは、10都市以内だと考えているが、昭和25年4月この法律が公布せられるや5大都市は、すみやかに実施するようと、実施案を作られていた、本市等は5大都市の案を御手本として出来たのである。実施が斯様に遅れる事は、同法の公布当時から色々と、取沙汰されたことではあつたが、問題は、基準法第4条第1項及び第2項にあると思う、その法的解釈にはふれないことにする。最後に建築行政移譲がスムーズに行われ

たことは広島県建築部の絶大なる指導と協力によるものであることをつけ加えておく。

学 校

原爆当時母のふところで、乳房を握つていた赤ん坊もすくすくと大きくなつて、この春にはもう3年生になつた、焼けた煉瓦を積んで、その上に板を並べた机、窓は硝子がなくて紙を張り、雨の降る日は傘をさして勉強した、バラック校舎も今は殆どなくなつて、鉄筋コンクリートの新校舎がどんどん建ち、見違える程学校も立派になつた。本市の学制改革前には、官公私立の大学、高等専門学校は10校を数え、教育都市として中国地方の教育文化の中心であつた。なかでも文理科大学は全国でも知られていた。現在広島大学を始め、私立大学2校、学生5,000名と云われ、高等学校公私立合せて21校、生徒16,000名で、公私立中学合せて26校、生徒16,000名、小学

校34校39,000名である。毎年増加する中小学校の生徒の急激な増加は3,500人の小学生と、1,700人の中学生を持つた広島市は新設小学校2校、新設中学校1校を必要とするが、この増加する生徒の収容は、在来の小学校34校中学校14校、高等学校3校に、毎年増築をしては今日まで急場をしのいで来たのであつたが、本年度からは中学校1校を大手町に新設することになつて着々工事にかかつている。9



本川小学校（モデルスクール）
設計 広島市建設局営繕課
施工 株式会社 増岡組

月中には完成する。この学校の計画は3ヶ年計画で教室数45教室、全部鉄筋コンクリート造である。また、小学校に於ても2校を新設する予定であると云われている。昭和26,7年度に出来た国泰寺中学、本川小学校のモデルスクールは、その意匠も近代的な感覚をもつ明るい気持の良い校舎である。広島市の生徒の増加する理由は、急激な人口の増加によるものではあるが、広島市の特種性と思われるものは、市内には私立学校11校、生徒5,000人は公立学校の完全な整備とは反対に校舎一応建築されても、私立学校の経済的な関係もあつて、附属施設までは完全に行きとどかず、従つて公立学校への転校となるものであるが、やむを得ない現象である。戦災後の校舎難から、2部教授で先生も生徒も悩まされて来たが、昭和27年度の135教室（4,262坪）の各学校増築完成によつて、一応2部教授は皆無となつたことは、児童のために喜ばしいことである。この度市の小学校教室に、色彩調節の心理的效果をねらつて、児童の視力の増進と、情操



国鉄広島鉄道管理局二葉の里共同宿舎

設計 広島鉄道管理局施設部建築課

施工 鉄道建設興業株式会社

着手 昭和27年8月1日

竣工 昭和28年3月31日 1棟延692.9平方メートル4棟

を豊かにして、学力の向上を図ろうと云う目的で、教室に色彩調節を施した学校が、出現した。この学校は市内千田小学校に、去る6月に完成した校舎で、鉄筋コンクリート造3階建（9教室）のものである。その方法は、校舎の1階、2階、3階と、それぞれ異なる色彩感覚の度合を調節して、低学年、高学年と学年に応じて色考を勘案しており、また天井壁掲示板、副木、窓枠、ラジオ、スピーカー、また同じ壁でも正面と他の三面の壁とは、色彩をかえ光度と光の強さを調節している。等色彩の化学を応用したもので全国でも茨城県東茨城郡和田小学校に次ぐ2番目の試みである。

住 宅

昭和17、8年頃の、広島の家屋数は、89,000戸、人口364,000人を有していたが、大東亜戦争もようやく酷になる頃より全市に涉つて、建物疎開を強行し、昭和20年には64,000戸と減少を見るにいたつた。しかしながら原子爆弾投下直前までは、戦争による直接的被害は非常に僅少であつたが、昭和20年8月6日世界史上最初の原子爆弾が、広島の上空に投下されるや、瞬時にして全市の90%以上を灰燼と化し、僅か市の周辺部に6,400戸のそれも3割乃至5割程度の半壊建物が残されたにすぎなかつたものである。かくて、8月15日の終戦を迎えたのであるが、全市建物の90%以上を失つた広島市の住宅事情は全国でも稀に見る最悪状態に立ち至り、家もなくなった市民にとっては、最大の悩みは住宅建設であつた。政府においてもこれが応急的処置として応急簡易越冬住宅300戸の建設を急遽実施されることになつたが、何にしろ終戦直後のことではあり、資材は勿論のこと輸送にいたつては、皆無の状態であり、労力も又食糧事情等により、これ又他に見られない有様で、切角の簡易越冬住宅



若草町市営アパート

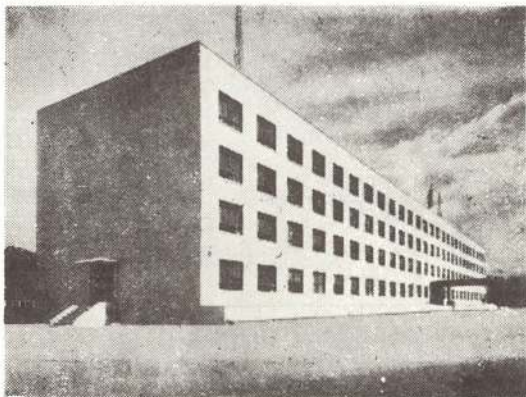
施工 広島市建設局住宅課

設計 { 昭和26年度工事3棟 株式会社 戸田組
昭和27年度工事3棟 大之木建設株式会社

のプランも水泡に帰する処となり、多くの人々は桃野原に焼トタン、焼残りの木材切れを集めて作った小屋に雨露をしのぎ、壕舎洞窟に不安なる仮寝の夢をまどろむ有様であつた。待ちに待つた越冬住宅もようやく花咲き始める四月中旬頃、あらゆる隘路を打破して作られたものである。しかしながら、外地よりの引揚者、復員者並びに疎開者の復帰等による人口の増加は、益々住宅不足を深刻ならしめたのである。厚生省による7坪の応急的ブロック建築の引揚者住宅も予算資材の面よりその割当も焼石に水的存在にしか過ぎなかつた。これと平行して政府の地方公共団体を事業主体とする公営住宅の建設は、当初内は、質よりも量に重点を置き、簡易住宅の建設から始まり、年々程度は向上している。広島市の21年度より27年度まで建設した公営住宅は、鉄筋288戸、ブロック106戸、木造2,737戸、計3,131戸である。昭和24年旧住宅営団の住宅買取740戸を加えれば、広島市の管理する住宅は、本年度の建設戸数を加えれば4,000戸を突破する。

官庁民間及び住宅金融公庫の融資による住宅、その他各種住宅の建設戸数の合計は、6万戸と推定され、戦前に比して90%の復興を示してはいる。戦後当初建築された簡易住宅の現況では、腐朽スランム化するおそれがある。原子爆弾の被害を受けて、残つた市民の家屋も、当時修理を施していないため、現在では使用不能の、状態にあるものも相当あり、一方人口の急激なる増加は、現在32万人となり、之に伴い現在なお15,000戸の住宅不足を示している。

昭和28年度において、住宅金融公庫の融資額も国会の解散により、今尚決定を見ぬままであるが、早晩これも決定されることであろう。本年度広島市が建設する公営住宅の計画戸数は、鉄筋120戸、ブロック42戸、木造94戸が計画されている。



広島鉄道管理局庁舎

設計 広島鉄道管理局施設部建築課
 施工 鉄道建設興業株式会社
 着工 昭和26年4月6日
 竣工 昭和27年9月15日
 延 9767.1平方メートル

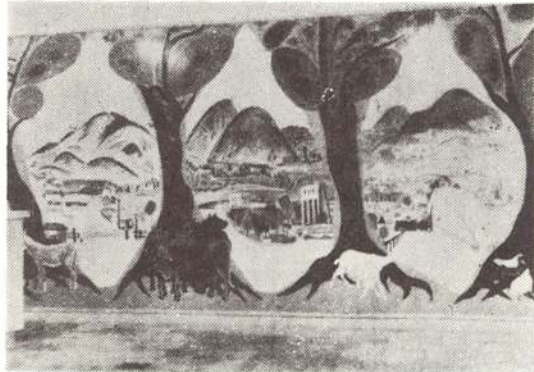
最近に竣工した主たる建築

A 広島鉄道局庁舎

広島鉄道局新庁舎は、市内二葉の里（広島駅裏）に昭和26年4月着工され、昭和27年9月に竣工したものである。総工費は2億4,000万円、鉄筋コンクリート造地下1階地上4階で、その建築面積は、建坪582坪、総延坪は屋上ペントハウスを含めて2,981坪で、外部仕上は薄ネズミ色の人造石仕上である。建物の中央に廊下をとり左右には、大小の事務室を配し、中国一を誇るその容姿は堂々たるもので、緑の二葉山をバックに調和のとれて実に美しい。この新庁舎の完成によって、管理局をはじめ広島地方資材部、中国自動車部など約1,500余名が執務することになった。これで広島を中心に散在していた各部は、同庁舎に吸収され、名実共に中国地方の鉄道センターとなつた。局長室を飾る39点の調度品は同局のデザインによるもので、豪華なものである。また地下食堂の喫茶部の壁には、太田忠画伯の画が、壁面に高さ3m巾5mに、田園風景を描き極彩色を避けた鮮明色で、画面の明るさをねらった力作である。鉄道職員の憩の場所にふさわしい。（この建物の施工は鉄道建設工業会社である。）

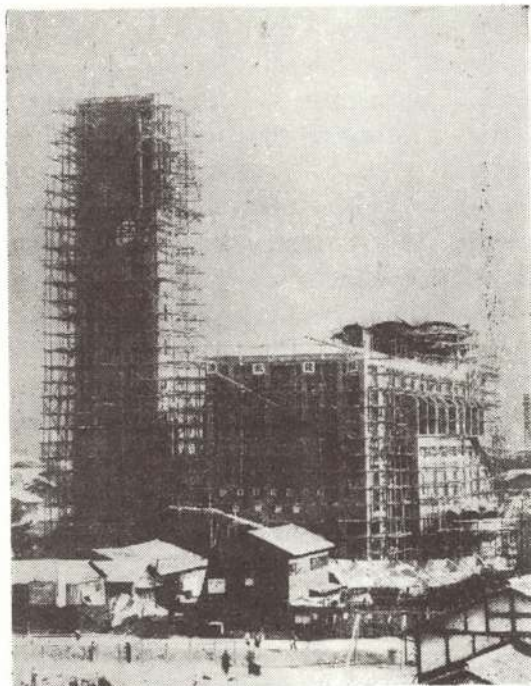
B 広島平和記念聖堂

広島市の中央部に天を突かんばかり、夏の青空に聳えている塔は、内外に話題をまいた広島カトリック教会でラッサール神父の平和と信仰を生涯に打込んだ、広島平和記念聖堂である。この建物は、昭和25年8月6日着工せられたまま、まる二ヶ年になるのであるが、近く竣工する予定である。聖堂は、鉄筋コンクリート造で工費約1億円を要する。建物の総面積は715坪余、会堂は建坪



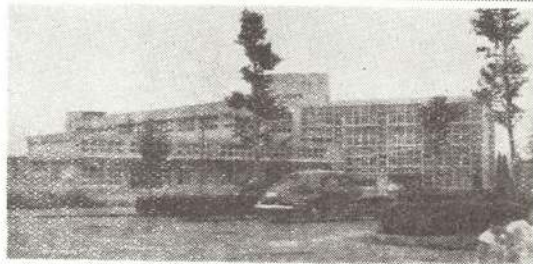
広島鉄道管理局庁舎地下喫茶室壁画 3m×5m
 太田忠画伯揮毫

345坪、軒高地上約60尺、鐘塔は十字架の頂上まで地上約182尺、建坪29坪余、其他合唱席（中一階40坪）パイプオルガン室（49坪）予備室（中2階7.5坪余）ドーム廻廊（12坪余）等である。外部は鉋砕煉瓦化粧仕上げで会堂屋根一部は、鉄骨小屋組の上銅板葺で内陣は、花形ドームを以て掩い、その頂部には平等院風の鳳凰を飾つてある。この聖堂の基金は、ラッサール神父の平和への努力が、遂にローマ法王ピオ12世に認められ、世界各国からの義金と、国内の浄財を集めるもので、また会堂に使用するステインドグラスは、独逸から送られたのはずつと昔のことであつた。去る2月15日到着式を行つた、



広島平和記念聖堂

設計 村野・森建築事務所
 施工 清水建設株式会社広島支店



広島市社会保険病院

設計 暁建築事務所

施工 清水建設株式会社

西独ボトム、フェアイン工業株式会社から、はるばる海を越えて広島市民に贈られた4つの「平和の鐘」は、地上120尺の塔の7階に釣られる。4つの鐘はそれぞれ直径が違い、また聖母マリアの像と、「戦争の礎材であった鉄鋼が、人々に平和を呼び求める」「日本の使途」「ドイツの使途」「初の殉教者」と一つ一つ刻まれてある。原爆都市ヒロシマの空に平和の音を、おごそかに響かすことであろう（設計は村野・森建築事務所、施工は株式会社清水組広島支店）

C 広島市社会保険病院

広島市基町（旧練兵場跡）の旧本丸城跡の東南に、3階建の近代的な建築美を表現したスマートな病院が昨年3月に完成した、これは市営の社会保険病院である。この工事は昭和26年度より着手して同27年3月に竣工したものである。同病院の敷地は5,400坪、建築の面積は建坪609坪、延面積1,228坪で、工費は7,000万円、鉄筋コンクリート造3階建（地下室付）である。1階は大体に於て玄関、事務室、薬局、小児科、内科、外科の各診療室、レントゲン室、試験室等で、2階は眼科、耳鼻科産婦人科、歯科の各診療室と病室で、3階は講堂兼図書室、院長、医員室及病室になっており、病室ベット数132ベットである。重病患者の2階—3階への移動にはエレベーターを廃して勾配のゆるやかなスロープにした点が新しい。引続き3階建の病棟建坪128坪、延450坪、増築する予定で目下設計中である。これで100ベット増設出来工費は約3,000万円である。増築後は全科を置き医師看護婦合せて100名の大病院となる。この建物の建築費は、全額国庫支出であるが、開院に要する医療費、器具器械 調度品等は市費によつて整備されたものである。この病院の経営は厚生省の指示に基いて市が経営するもので、経営に当つては市民の大半を占める社会保険の被保険者及び被扶養者を初め、一般の市民の診療を優先的模範的に実施し、社会保険医療の向上と改善をする目的によるものである。（この建築の設計は暁建設の設計になるもので施工は清水建設である）



日本火災海上

設計・施工 株式会社戸田組

建坪 75坪 延坪 377坪

計画されているもので具体化した建築

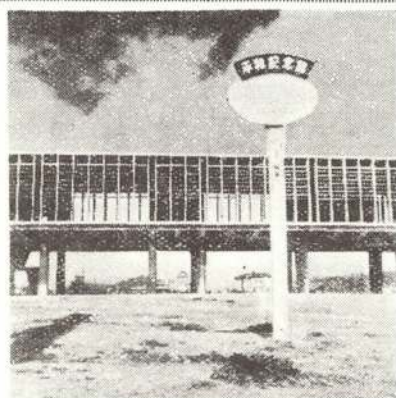
広島市内に建築されるもので、計画中のものは、色々聞くが、その主なるものは広島県の新庁舎、広島市の大集会場、護国神社の再建、仏舎利塔の建設等があるが具体化したものは広島県庁舎であろう、この庁舎は3ヶ年計画で、建設予定地は市内基町マッカーサー道路に沿つた広島郵便局向側の1万坪が敷地である。その構想は鉄筋コンクリート4階建（1部5階）延坪8,000坪で、その内訳は本館（延1,672坪）副館（2,100坪）中央館（2,478坪）東館（672坪）議事堂（3階建延600坪）其他委員会等が附属し建築費12億程度は必要と見ている。旧広島県庁は市の中央部水主町（カコ町）で本川と元安川の中間にあつたがこれも原爆で破壊焼失したものである。戦後市外向洋の東洋工業株式会社を借上げて使用していたが、昭和22年の4月頃に現在の地に移転した。今の所は、陸軍の兵器廠である。現在の建物は、煉瓦造で頑丈な建物ではあるが、倉庫であるため窓は小さく、従つて採光面積が少なく、室内は屋なお暗く電燈の光で執務している状態である。暖房装置等の設備は勿論なく、冬は暖を取るための炭や薪の煙で室内はもうもうとして不衛生この上もなく、広島市の多くの官衛の内では結核患者の多いことは一番であると聞く。又、市中心よりあまりにも東にかたより交通の便最も悪く、県民のひとしく熱望する所となり、本年の3月県会に於て決定されたものである。目下建築部に於ては新庁舎の構想を練り、設計やら工事執行方法等各課に照会調査中とのことである。近き将来に於ては、基町の一角に県政の殿堂が築き上げられ、堂々たる容姿をあらわすことであろう。



株式会社 中国銀行
設計・施工 株式会社 竹中工務店
建坪 164.5坪 延坪 292.2坪

むすび

むすびと云つても何も書くことはないが、只広島市の復興は大事業で都市建設者のみいくらあせつても立派な都市にはならない。市民の皆さんもより良き広島市を造るためには積極的な協力が望み度い。最後に御詫びしておきたいことは筆者はこれを書いて都市建設に対して総合的な知識が足りないことを知つた、そのために歯の抜けたようになったことを御詫びしたい。原爆で「お母さん水を下さい」と泣き叫び乍ら十字架を背負つて死んだ子供達の冥福を祈りつつこの稿をおく。尚原爆当時の写真を提供して戴いた長岡省吾先生並に得難い写真を提供して下さい方に深く御礼を申します。(筆者 広島市建設局住宅課)



平和記念館陳列室
設計 丹下健三
施工 株式会社 大林組



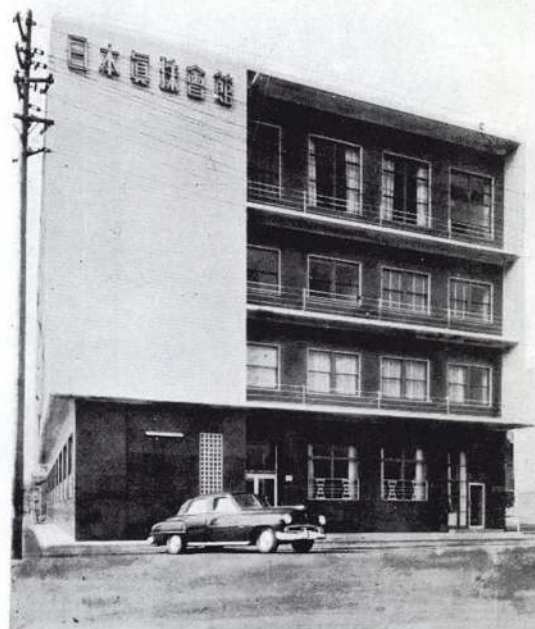
原爆慰霊碑
設計 丹下健三
施工 株式会社 大林組

中国地区建築資材メーカー

製造品目	社名	所在地	電話
セメント	小野田セメントKK	山口県小野田市	小野田 42
	同 阿哲工場	岡山県阿哲郡阿哲町	新見 37
	日本セメントKK糸崎工場	広島県三原市糸崎町	糸崎 15
	宇部興産KK	山口県宇部市大字小串	
	徳山曹達KK	〃 徳山市字徳山	徳山 137
鉄板	東洋鋼板KK	山口県徳山市	
	徳山鉄板KK	山口県徳山市	
普通鋼材	軋製鉄KK	広島県鞆町	鞆 19
有機ガラス	三菱レーヨンKK大竹工場	広島県佐伯郡小方町	小方 501
断熱煉瓦	イソライト工業KK安芸津工場	広島県賀茂郡安芸津町	安芸津 69
畳表	広島県産製品工業協同組合	広島県沼隈郡松永町	松永 178
石材	長門石材株式会社	山口県原狭町	



屋上への廻り階段



日 本 真 珠 会 館

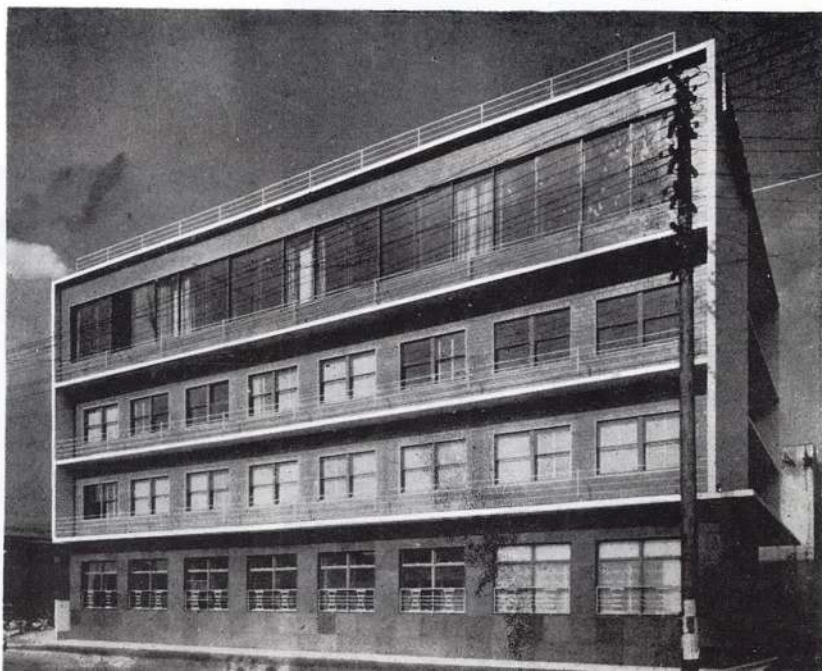
東 面

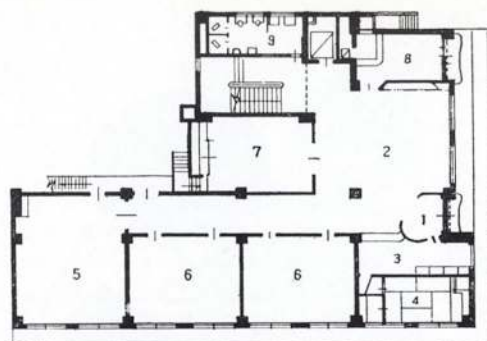
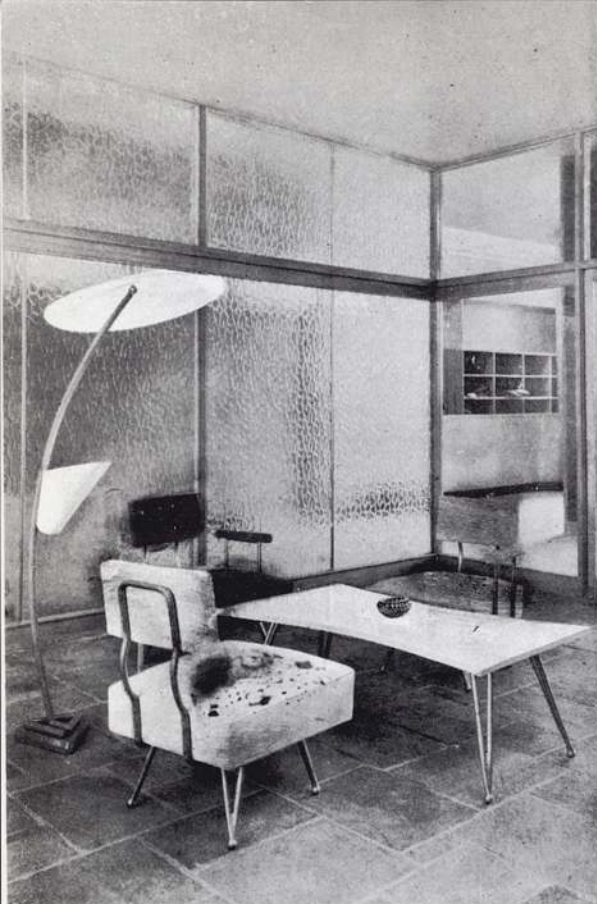
設計・監理 兵庫県建築部営繕課
施 工 株式会社 竹中工務店

概 要

建 築 地	神戸市生田区東町122番地
敷 地 面 積	222.7坪
建 築 面 積	建坪113.07坪 延坪539.07坪 他にエリヤ・バルコニー等65.67坪
構 造	鉄筋コンクリート造
階 数	地下1階 地上4階 塔室付
軒 高	地盤面上16.8m 最高部19.3m
深 さ	地盤面下4.7m
着 工	昭和26年12月30日
竣 工	昭和27年11月24日

南 面



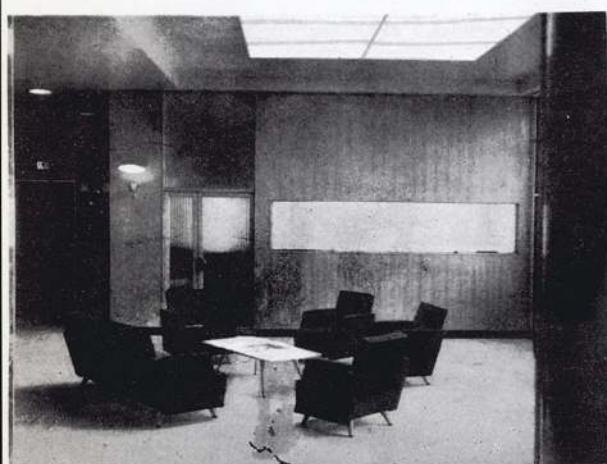


1 階

1階坪数 113.07坪

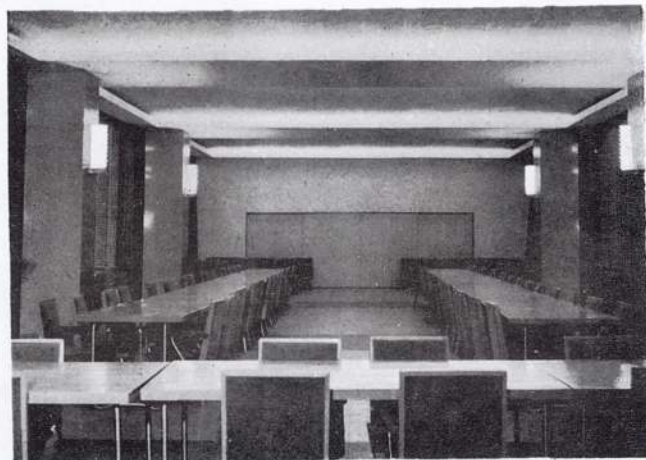
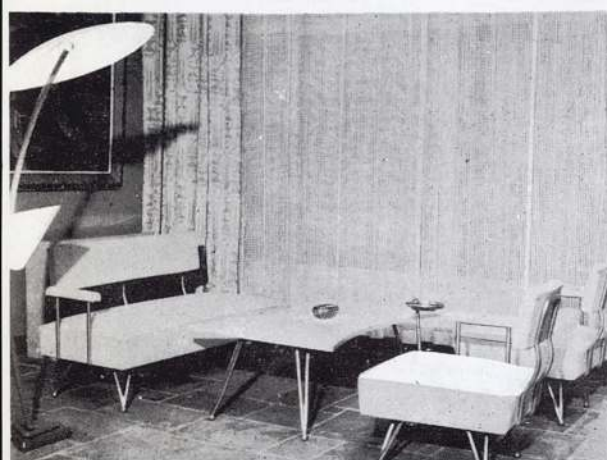
- | | |
|--------------|----------|
| 1. 玄 関 | 6. 事 務 室 |
| 2. ロ ビ ー | 7. 応 接 室 |
| 3. 受 付 | 8. 喫 茶 室 |
| 4. 管 理 人 室 | 9. 便 所 |
| 5. 真 珠 検 査 室 | |

応 接 室



ロ ビ ー

真珠交換室 (4階)





外 観

神戸銀行本店

設計・監理 日建設計工務株式会社

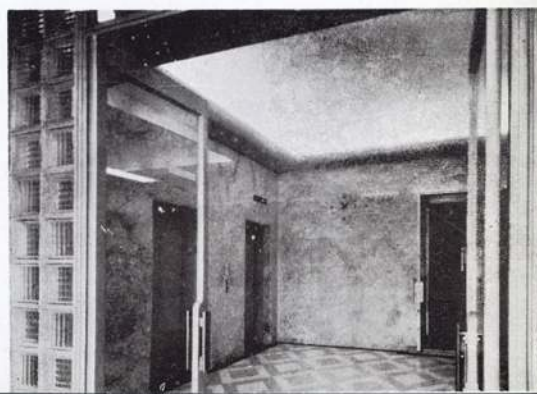
施 工 株式会社 竹中工務店

概 要

建 築 地	神戸市生田区浪花町56～57番地
敷地面積	845.84坪
建築面積	新館427.69坪 旧館237.00坪 合計664.69坪
延 面 積	新館2,092.11坪 旧館1,204.26坪 合計3,296.37坪
主体構造	鋼筋コンクリート造（4階大集会室は鋼骨鋼筋コンクリート造）
階 数	地上6階 塔屋付 地下1階
軒 高	21.250米 最高部軒高28.980米
建築工期	起工 昭和26年11月 竣工 昭和28年6月

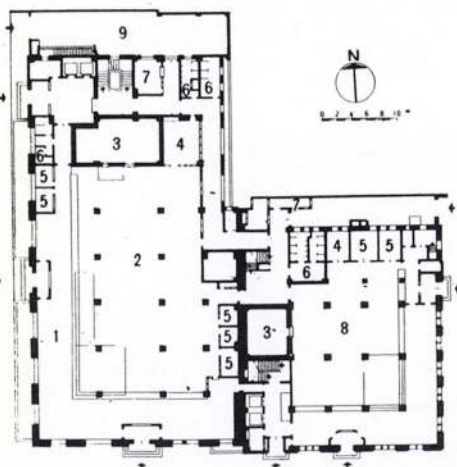


エレベーター、ロビー





大集会場（4階）

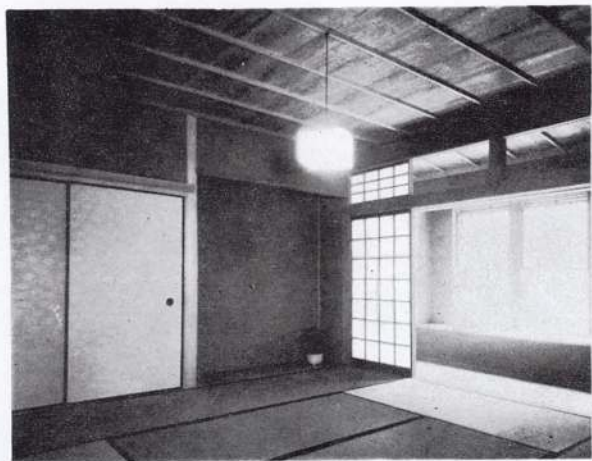
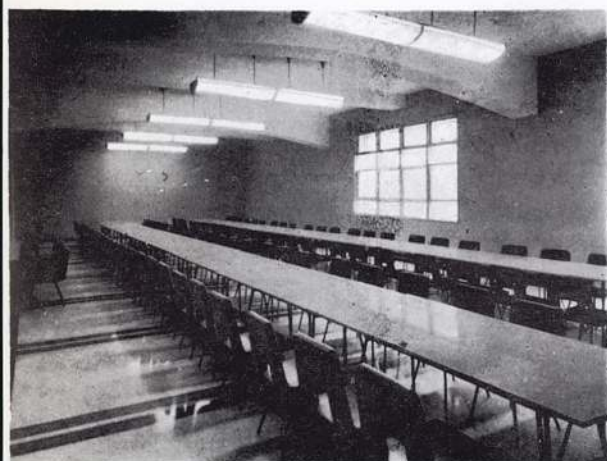


西 高館 (427.69坪)

旧 館 (237.00坪)

1 階 平 面 図 説 明

1. 客 溜
2. 営 業 室
3. 金 庫 室
4. 部 長 室
5. 応 接 室
6. 洗 面・便 所
7. 守 衛 室
8. 信託及公金部営業室
9. 自 動 車 庫

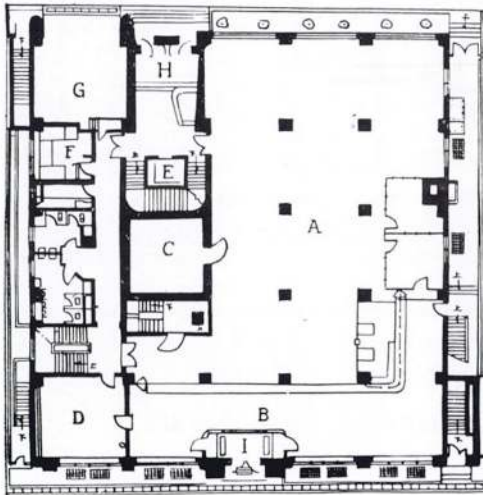


兵 庫 相 互 銀 行

建物位置 神戸市生田区三宮町 1 丁目 65 番地

敷地面積 294.45 坪

建物面積 237.27 坪



1 階 平 面 図

地 階	268,596 坪
1 階	237,272 坪
2 階	232,885 坪
3 階	//
4 階	//
5 階	//
6 階	//
塔 屋	27,100 坪
エレベーター機械室	4,750 坪
計	1,702,143 坪

起 工 昭和 27 年 1 月 10 日

竣 工 昭和 28 年 3 月末日

施 工

設計監理 株式会社安井建築設計事務所

建築工事 清水建設株式会社

電気工事 工藤電気株式会社

衛生暖冷房工事 須賀工業株式会社

昇降機工事 東洋オーチス
エレベーター株式会社

瓦斯工事 大阪瓦斯株式会社

保護金庫室扉工事 富士精工株式会社

金庫室扉工事 合資会社安全金庫製作所

家具装飾工事 株式会社 大 丸

株式会社 高島屋

神戸船舶装備株式会社

大阪船舶装備株式会社

株式会社 清水製作所

株式会社 三上工作所

株式会社 サーフ商会

今里木工株式会社

住江織特株式会社

照明器具製作工事 東京電灯器具株式会社

大光電機株式会社

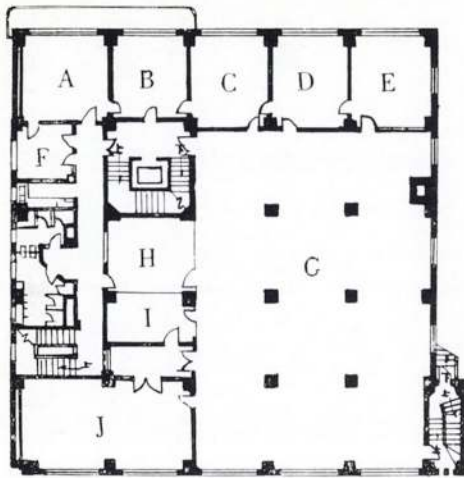
三藤電機株式会社

明和電機株式会社

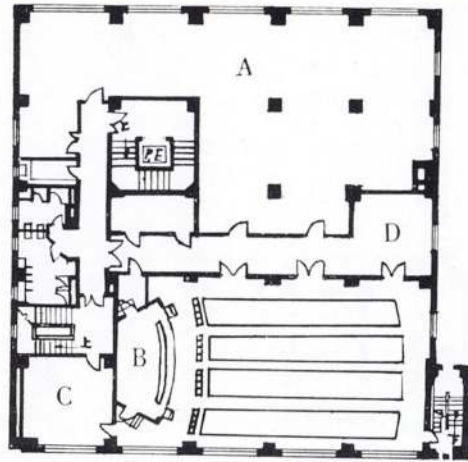
ネオン工事 合資会社 大明社



北側外観



2階平面図



6階平面図

平面図説明

- 1階 A 営業室 B 客溜り C 金庫室 D 応接室 E エレベーター F 小使室 G ガレーヂ
H 玄関 I ビル玄関
- 2階 A 社長室 B, D, H, I 応接室 C, E 秘書室 F 秘書室 G 事務室 J 会議室
- 6階 A 兵庫不動産KK貸室(88.3坪) B 兵銀ホール C 同控室 D 同喫煙室

工事概要

構造 総鉄筋混凝土造(金庫室)床、壁、天井共特殊複
筋組鉄筋混凝土造

階数 地下1階、地上六階建塔屋附

軒高 25米(塔屋最高部高29.06米)

用途 地階 機械室、電気室、金庫室、宿直室、行員食
堂、外来食堂、理髪室、その他

1. 2. 3階 兵庫相互銀行本店

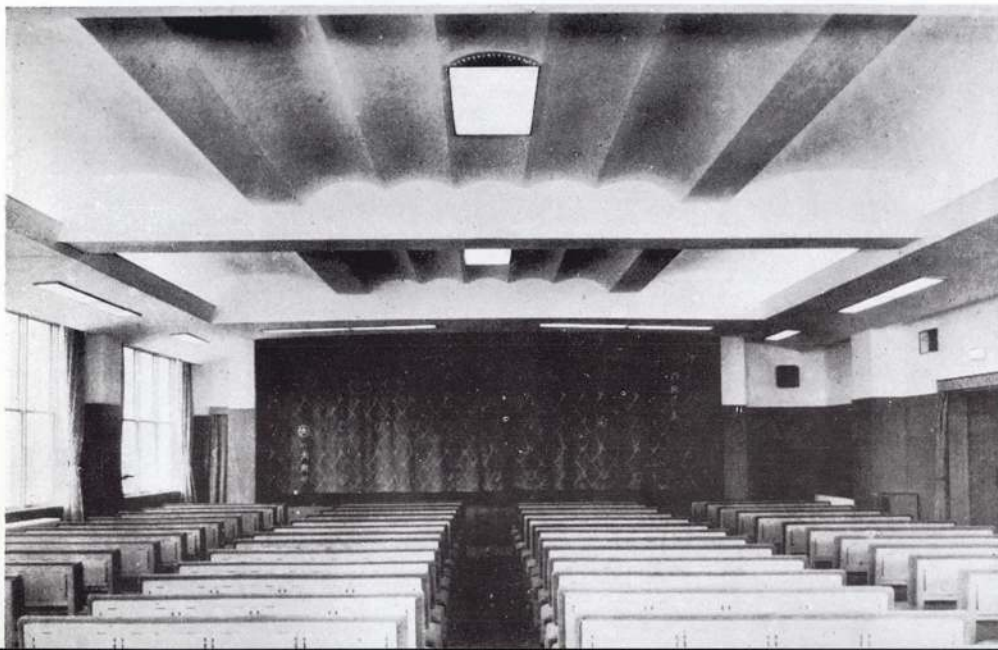
4. 5. 6階 兵庫不動産株式会社貸室

(6階)兵銀ホール

建物仕上

外部 北及び南面は腰北木産花崗石小叩仕上、北面銀行玄関廻は能勢産黒緑色花崗石水磨、彫刻入「ブロンズナイトドアー」装備、南面ビル玄関廻は北木産花崗石水磨仕上、上部壁は特殊「テラコッタタイル」貼、一部モルタル掻落仕上、窓の東西側は「フューズ式スチールシャッター」一階は「電動式スチールシャッター」

6階ホール



建物仕上 内部仕上一般床「リノリューム」貼、巾木「テラゾオブロック」天井、壁はプラスターベニキ塗、客溜、社長室、社長応接室壁面は朴及塩地ブライウッドパネル、兵銀ホール腰塩地ブライウッドパネルクリヤラッカー仕上、重役室、営業室は腰フレキシブルベニヤ貼、クリヤラッカー仕上、会議室は腰壁紙貼上記各室床はリノタイル模様貼、客溜、玄関広間、廊下床は真鍮目地入テラゾオ研出、風除スクリーン磨鋼板ラッカー仕上、営業室カウンター及び腰並びに室内独立柱は大理石貼南玄関広間壁はテラゾオブロック貼1階金庫室及び地階保管金庫室には各モスラー型鋼製扉を取付け

設備工事概要

電気設備 変電室受電電圧 3,300V
受電設備容量 240KVA
自家発電 3,300V 設備容量 60KVA
電 灯 蛍光灯 445灯 白熱電灯 80灯
スピーカー 22ヶ
電気時計 親時計 1 子時計 38ヶ
電 話 対自動共電式 4 座席 110回線
火災報知器 受信機 1 発信機 7

衛生設備 上水給水設備
揚水ポンプ $2'' \times 7\frac{1}{2}''$ IP 2基
市水受水槽 $1.8 \times 1.8 \times 1.8$ 1基
屋上上水槽 $1.8 \times 2.7 \times 1.8$ 1基
井水給水設備
ボアホールポンプ $3'' \times 10''$ IP 1基
(3,000石/日)
揚水ポンプ $2'' \times 7\frac{1}{2}''$ IP 2基
屋上井水槽 $1.8 \times 2.7 \times 1.8$ 1基
消 火 設 備
消火ポンプ $2\frac{1}{2}'' \times 15''$ IP 1基
消 火 栓 (各階) 15ヶ所
サイヤミーズコンネクション 2ヶ所

冷暖房設備 設備箇所
1階全部及び地階2階の1部
冷凍機 $40T \times 60$ IP 1基
ウォータークーラー $430\phi \times 3,000$ 1基
凝結用水ポンプ $2\frac{1}{2}'' \times 5''$ IP 1基
循環用水ポンプ $2\frac{1}{2}'' \times 5''$ IP 1基
冷媒用送風機 No $2 \times \frac{1}{2}$ IP 1基
温水加熱器 $400\phi \times 750$ 1基
ルームクーラー 20組

直接暖房設備 設備箇所 冷暖房以外の各室
セクショナルボイラー S-5M-10 2基
自動給炭器 (米花式) 2基
スチームヘッダー $100\phi \times 1,900$ 1組
レターンヘッダー $100\phi \times 750$ 1組
放熱器 5組柱 $\times 650$ 耗 75組

換気設備 設備箇所 地下室、6階 兵銀ホール
排風機 No 6 $7\frac{1}{2}$ IP 1基
送風機 No 4 3IP 1基

塵芥焼却設備 塵芥焼却炉 (地階) 1基
ダストホッパー (塵芥投入口) 1階以上各階

昇降機設備 型 式 東洋オーチスシングルラップ
トラクションギヤード型
種 類 扉自動開閉装置付客用昇降機
積載能力 2,000封度
速 度 350呎/分 (可変速度)



営 業 室



2階役員室



2階社長応接室

神戸市の今昔

(明治 大正 昭和)

置 塩 章

神戸市の今昔と云つても古き昔の事でなく明治・大正・昭和に亘り私が実際に見聞した神戸市の変遷について二三述べたいと思う。

1. 明治時代

① 私が第四師団経理部に陸軍技師として在職時代に仕えた当時の師団長の1人一戸大將が、後年明治神宮々司をして居られた際、同神宮社務所にお訪ねして久しぶりに色々大將の御話を聞いたが、私が神戸に居る事を話すと、大將の話に、明治10年西南戦争西郷隆盛征討の爲め鹿児島に出征する当時大將は少尉であつたが、神戸の「アメリカ、ハトバ」と云う所から船出した、そこにはよしず張の店舗が並び外国品など当時余り見ない珍らしい色々の名物を売つて居たが其中の一つの店に時計を売つて居たので話を聞くと至極便であるから懐中時計を1個買い求めた。其の大きさは、直径約2寸余りであつたそうだから、随分大きな懐中時計である。その時、附近の田畑や野原の方を眺めると、七八丁西の方に小さい小屋が建つて居るので、あれは何かと聞いた処あれは楠公さんだとの事だ、船出にはまだ時間があるので、畔道伝いに楠公さんにお詣りして来たと云う話である。之によつて当時の神戸市がどんなものであつたかが略ぼ想像される事と思う。

② それから25年後明治34、5年頃、私が第三高等学校に在学、野球部の選手をして居た頃、神戸外人のクリケット倶楽部チームとの試合交渉の爲神戸に行つた時に、帰りの汽車に乗り遅れ、マネジャーのアトキユソ氏の宅に一泊、翌日神戸の町を歩いて西須磨に行く途当時の湊川は天井川だつたので、その下を通る小さな隧道を通り、土堤に上つて、附近の野原や田畑と須磨の浦を眺めた事を記憶して居る。神戸港も頗る平凡で、今日の如き大突堤も見られず、碇泊の船舶も少なかつた。今日の最も賑かな新開地の街も、田野の間を走るささやかな湊川の流域に過ぎなかつたのであつた。明治10年(76年前)25年後の当時(51年前)と今日の状況を比較想像すると感慨深いものがある。

2. 大正・昭和時代

大正8年に都市計画法及市街地建築法が施行せられて、私は大阪の陸軍から兵庫県都市計画地方委員

会技師兼兵庫県技師に転任し、神戸の都市計画、建築行政、営繕の仕事等に従事する事になり、親しく神戸市の状況を調査研究する業務に關与する事になつた。翌年6月欧米視察に第四突堤(當時は突堤は第四迄であつた)から出発一ヶ年の後に帰朝後昭和3年退官迄約9年間を勤務し、今日尙神戸に在住、同様の仕事にたずさわっている。當時の神戸は人口約70万であつた。航海途中、東洋に於ける英国海峽殖民地の海港都市に接して、その容想を見たが、我が神戸市は之等に対して、決して遜色はないと思つた。唯西欧及米国の海港都市に比べては、尙規模、施設の改良完備を要する点も相当ある様に思つた。

大正から昭和にかけて都市計画が着々進行するにつれて、建築物についても、耐火建築が改善せられんとした際、会々日支事変が起り、続いて第二次世界戦争に入り、昭和20年8月15日の終戦直前に神戸市の中心部から東西の広面積に亘り、一時殆ど焼野原と化し、恰も明治初年の様な状況を想わせるものがあつた。その後逐次建設が行われたが、多くは応急の仮建築であつた。併し最近漸く本建築が復興せられ、防火地帯建築補助もあり、追々耐火建築が神戸市街を飾る様になる事と思う。神戸市にはまだ都市発展上重要な問題が前途に横たわつて居る。即ち港湾施設の発展改良、高速度交通機関の都心部集中計画、東西旧キャンプ跡の市街計画、背山緑地の開発等急速に我々の研究考察すべきものがある。

明治維新以来、外国との交渉を續けて漸く発展しつつあつた神戸市も、戦禍に依り壊滅に近い打撃を受け、我々は奮励努力新らしき神戸の建設に邁進して居るのであるが、新建築が出来るにつけても、明治初年の所謂洋館が殆ど影を止めなくなつた事は、歴史的に一抹の淋しさを感じることはいなめない。

我々建築家は、いつも社会の先端に行く。社会百般の事業も、其の最初の仕事は、我々が受持つのである。家なくして都市は生れない。工場を建てないでは生産は望めない。建物なくしては何事も出来ないのである。此の職業分野にたずさわる我々は、最も誇りを感じると同時に又重い責任を感じるのである。共に相携えて、建築家としての任務を果たすべく奮励努力したいと思う。

(筆者、置塩建築事務所々長)

作品と作者

松 浦 勇 太 郎

(一)

作品は作者の性格を表わす、作品を見ればその作者の
人柄を知る事が出来る。偽る事の出来ない作者の個性を
その作品に生みつけて居る、我等は家を作ると云う、此
の作品に我等個々の性格、品性、思想をどこかに植え付
けて居る。

作品とはただに我等の事業上又は職業上の作品のみで
はない、日常の行動言語も亦同じ作品の続編である。

世の中は作品のやり取りだと云えると思うが、
或処ではある作品を以て集り、之を交換嘆美するであ
ろうし、或場所では之と違つた作品を以て集い愁嘆して
居るかも知れぬ。

作品の価値は作者の個性によつて定まり、そしてその
生命も亦作者の品性によつて定まる。作品こそは作者の
紛う方なき形見である。

(二)

人間は日々行動(作品)する、行動(作品)は思想の
子である。そしてその行動は個人のそれであると同時に
世界の行動である。ここに至つて単に自己の行動だと思
つた事が世界の動きである。

作品(行動)として一旦生み落せば、も早その作品は
自分のものでなく、それ自身独立性を有して逆に作者を
規定する。

我々は家を作るとして一旦作り了えて我々の手を離れ
るとその造つた家から規定される。恰も法律家が自分の
作つた法律にしばられて刑を受けるも同様である。

にも拘らず人間は日々行動を止める訳には行かぬ。行
動即ち創造ならば創造こそは実に人間の本質であり生命
である。

人間を除く他の如何なる高等動物でも明日を考へて、
行動するものはない、餓えば食ひ、追われれば走つても明
日に備へて家を作り、雨を考へて屋根を葺い、寒暑を慮
つて暖冷房を作らない、人間は明日を考へに入れて行動
する。時間的であつて過去より未来へと進展して止まな
い。

パスカルは人間を「考へる葦」だと云つた、東から大
風が吹けば西へ倒れる、南より吹けば北へひしがれる、
誠に頼りない弱そうに見える葦が世界にはびこり括つて

行くのは「考へて作る葦」で明日を考へて作品するから
に他ならない。

(三)

私の青年時代迄の太陽系宇宙の最端遊星は海王星でし
た。時経て或時、今の最端星は冥王星だと聞かされ驚か
された。(冥王星は1930年3月13日天王星発見後129年
目の奇しくも同じ日に発見されたものです。)

さて此新発見冥王星が太陽との距離は59億軒で太陽か
らの光線が此の星に達するには1分間に地球を7廻半す
る速度で5時間と20分かかると云う事である。

これで一先ず太陽系宇宙の全家族が揃うたと云うので
あります。

さて夏になると、空には銀河と称する天の川が現れま
す、銀河の星は皆太陽と同様に発光する恒星で各々巨大
な宇宙を持つて居るものですが、こうした星が大約三百
億あると云う事です、云いかえれば太陽系の様な宇宙が
此の宇宙の中に三百億ある事になります。

之れを作品として見る時は随分巨大にして精巧な作品
だと云わねばならぬ。

或る者は之れは人間の智慧を絶した作品だから批評の
限りでないと云うかも知れぬが此の超人間の世界より受
くる人間界の影響と規定とには驚くべきものがある。

此の宇宙的作品も亦我等人間の世界市場に入り交つて
取引され、更に新らしい創造と規定の世界を創りつつあ
る事実は認めねばならぬ。

創られたものが創つたものを規定するとはたしかに真
理である。

(筆者、兵庫県建設業協会々長)

強く優雅な

リクノイド床

テック
ス
フローリング
調光式通風器



責任施工

田辺工業有限会社

大阪市西区江戸堀上通一丁目五 電話土佐堀④2677・4471

主としてコンクリート建築の寿命について

設 案 貞 三

コンクリートは一昔前までは酸・アルカリ等の強い作用に曝されなければその耐久力は永久的であると考えられていた。鉄筋コンクリート歴史の総論に於てローマ時代の遺物である石灰岩化した石灰コンクリート中に発見された鉄筋には錆が殆ど認められなかつたし、そのコンクリートも風化されていないと述べられていた。ローマ時代には勿論現在のポルトランドセメントは使われていなかったから、これによつて一昔前のコンクリートが永久的に風化しないという直接の説明にはならない筈であるが、一応コンクリート及コンクリート中の鉄筋は永久的であると考えられていた。事實は海水の作用によりコンクリート中の水の絶えざる流動により或は酸又はアルカリの作用により更に常温に於てもCO₂の作用により漸次ボロボロに風化され逆に破壊するまでになつた例が次々に発見され、現在に於てはコンクリートの耐久性に関する研究が號々と発表され、此れの対策も着実に実行される様になつて来た。

普通コンクリートの耐久性を増すためには、水セメント比を少くし出来るだけ水密性の大きいコンクリートを作ること、必要に応じて表面に防水加工を施すことなどが推奨されている。かくする事によつてコンクリートの構成骨材の石材と同程度の耐久性を持たせることが出来

るという。これはコンクリートの耐圧強度の最大は骨材自身の耐圧強度が限界であつてそれに近づくのが理想であるという理論に似ていて興味深いものがある。

私は過去10カ月にわたつて石炭殻を主材としたコンクリートの実際施工に関係している。そしてコンクリートの強度が必ずしも骨材そのものの耐圧強度に正比例しない実例に度々遭遇した。複雑多岐に亘る骨材の性質のためにハッキリした結論を述べる自信はないが必ずしも骨材の強度に比例した強度のコンクリートが出来ないことはいえると思う。

以後は夢物語である。

コンクリートの強度が骨材の強度以上になり得る可能性があるものならば、同様に骨材の耐久性以上の耐久性を有するコンクリートは果して出来ないものだろうか。即ち練合せ前のセメント及骨材は風化及熱の変化に対し大なる抵抗を有し、練合せが終れば適当な施工軟度を有し一旦硬化したものは骨材の数倍の力を有するセメントペーストを構成し従つてコンクリートの強度は骨材そのものの強度を遙かに凌駕し、骨材の寿命よりも更に大なる耐久性を有するコンクリートは出来ないものだろうか。(28.7.20)

(筆者 阪神土木工業 KK 顧問、
アッシュコンクリート建築 KK 相談役)

神

戸

伴

潔

私が神戸へ赴任してから早や10年になる。この期間は戦争と敗戦後の混乱、復興と多難な年月である。街路には螢光燈がついて、人人の服装も戦前と変わらないまでになつた昨今、銀行、会社の建築物も、学生の見学にこまらない程その美容を誇つて居る。ラッシュアワーには道路一杯に人群の流れが切れ目なく続く。自分もただ流れのままに歩くと云ふより流れているのである。週に幾度か大阪へ出る度に、あの梅田の界限人群にまぎこまれてクタクタになつて帰つて来る。その都度大阪はいやだなあと云ふ。私が神戸が好きなのは、この人の洪水がないからである。都会的な所と田舎的な所をもつて居る。52年型の自動車も走っている。しかし、いつも思ふことに神戸の市街には中心がない。

東京の丸の内京都の駅前或は大阪の駅から御堂筋といった玄関又は之に続く大道がない。試みに汽車で神戸駅か三宮駅へ降りて御覧なさい。駅舎を出て街路に一步足をふみ出した時の感じは正にこれは出口か或は裏口かということである。神戸は六大都市の一つであると誰もが云ふが遙に他の地方都市より貧弱な玄関口ではある。神戸は海上から眺めた景観はすばらしい。海上から初めて神戸へ来る人々は美しい街だと感ずるであろう。しかし海上から来る人々の数より鉄道で神戸へ来る人の数が遙に多いのではあるまいか。停車場を中心とした都市計画が計画され実行され、街路が人で埋もれない街が出来たら、私は永久に神戸を離れたくないと思ふ。(筆者 工博、神戸大学工学部教授)

木造アパート・ラッシュ

越 智 隆 晴

建設省の数字によると、戦後から昨年末までに329万戸の住宅が建設されている。戦災や疎開などで失った住宅数は265万戸と推計されているから、この差引計算では完全に100%復興したということになる。

ところが、これは直接戦火による住家の喪失戸数から見た回復率であつて、真の住宅不足の回復には現在なお316万戸で、そのうち非住家及び同居世帯数のみで107万世帯があると推計されている。

戦後の住宅建設が、戦前の貸家8：持家2の比率が逆転して貸家3：持家7の割合になつているが、これは低収入階級の住宅困窮者の住宅難を解消していないことを物語っている。これに関して色々の施策が講ぜられていることは周知のとおりであるが、今国会を通過成立した「産業労働者住宅資金融通法」も産業労働者の住宅事情の緩和策の一つである。

建設省の推計によれば一般の住宅不足率に対して産業労働者の住宅不足率は28%高いといわれているが、この産業労働者が如何なる範囲で潤されるかが問題である。融資の原則に立つて見れば不安定な中小企業——この数は事業所総数の90%を占める——は実際問題として除外されることが考えられ、従つて最も住宅に困窮しているこの階層は、依然として何ら救済されないという結果を見ることにもなりかねない。

× × ×

一方民間貸家企業は未だ戦前の姿に立戻らない。

その理由は種々あるが、中でも家賃の負担に耐えられないということが重なる原因となつている。

例えば建築面積15坪（坪当35,000円）、敷地50坪（坪当5,000円）の家賃月額が1万円強となり、また最小限度に切りつめて建築面積10坪（坪当28,000円）敷地は建築基準法の限度の26坪（坪当3,000円）とすれば家賃月額は5,200円程度となり、エンゲル系数46.8の現在ではなお市民層の大多数はこの負担に耐え得ない住居費である。結論、中小資本家を主力とする戦前のような貸家経営は未だ成り立たないことがわかる。

このような現状下にあつては、個人資本による貸家としては、先ず木造アパートとなつて表われるのは必然の趨勢であろう。

農村人口の過剰や産業の回復等に伴つて人口の都市集中（現在日本の人口86,000,000人の過半数45,000,000人

が都市に住っている。）に加えて叙上のような住宅難の事情のもとにあつては今後も益々木造アパートは増加の一途を辿るものと予想される。

神戸市以東尼崎市間で本年1月から6月末までの上半期における木造アパートの建築確認数は大小合せて61件に上つている。これらが公営住宅や給与住宅の供給不足の住宅難緩和に貢献していることは喜ばしいことである

× × ×

併しその質の点についてはどうであらうか。単的に云えば、不良住宅街はここに始まるのではないかと憂慮させられるものが多いことである。

型式……大多数の型式は昔の寄宿舍の形態を採つている。即ち中廊下式で両側に4.5帖又は6帖の単室が列んだ平面をもつている。

この中廊下式は云うまでもなく労基法（事業附属寄宿舍規程）で禁止されている。この規程では片廊下式しか認められないのである。

貸家である木造アパートは事業附属の寄宿舍ではないと云われるかも知れないが、中廊下式は実は建築基準法にも違反しているのである。

法29条には住宅と日照の関係を規定しているが、アパートの住戸（世帯単位の室）は法29条適用に関しては住宅と解釈すべきであつて、北側にのみ窓を有する住戸は衛生上有効な日照を受けないからである。東向又は西向の住戸については別に建築基準法上具体的に規定していないが、法の目的規定から云つても、また建築計画の原則論から云つても適合しないものであることは建築士ならば判断できる。

界壁……隣との界は壁一重というのものもあるが、之も集合住宅設計の基本的な要件を忘れた人の頭から割出されるものであつて、隣家との界は押入等を配置しているものでなければ大きな声で話もできないわけである。

出入口の戸……住室の扉が廊下に向つて開閉するのは避けたい。申し合せたように外開きとなつているのは、踏込部分の有効利用を考えたのであろうが、外開扉は第1に廊下を通行する人に不測の危害を与えるので、建築計画の原則に反すること、第2に建築基準法上では廊下の有効巾員を減ずるから違反となる。

或る建築士に申請書の図面について外開き戸の変更修正方を指摘すると、始めは別に規定もないのにという顔

付であつたが多数の扉が外開き式では絶対に安心して廊下を通れるものではないことは実験上も心理上も明かであることなどを説明すると、やつと納得されるのである

換気……「一方窓」のみでは室内換気が有効でないことは、昔の自転車ランプ（側が鉄板製で、前面に開口部があつて、底面の中心にローソクを立てるようになっていたもので、開口部は別にガラスを用いず開放しのもので、それでローソクが消えない。）の型体から考えてもわかるし、前面が全部開放して三方が壁のある室に立つて見ても立ちどころに判断できるのであるが、このことが住室の換気設計に考慮されていないのは歎かましい次第で、偶々廊下の下方にガラリ式の通風孔等を設けたものはいささかゼイタクの部類だと考えられているようであるが、夏の通風、冬の炭火の中毒からは是非守つて欲しい事柄である。

炊事場等……その他炊事場、洗濯場、物置の完備したものは少く住生活をどのように考えられての設計かと疑いたくなるものも少くない。

採光……次に外廻りへ目を転ずると、居室の窓が隣地の境界に接しているものがあり、それも隣が永久空地なら結構であるが、窓が隣家の壁に、つき合っているので採光は到底望むべくもない。法28条が忘れられた設計である。

x x x

さて叙上のことは、アパートのみならず、下宿にも、市場の住居部分にも、又もちろん長屋にも共通した事項であるのであるが、時流に乗つて木造アパート・ラッシュの傾向が見えるので特にこれを例にとつたまでである

居住者について二三当つて見ると、「どこかよい家があつたら移りたい。」としきりに不満を述べている。このように毎日の住生活を味気ないものにしているのは、大いに考えさせられる。

如何に住宅難の時代だからといつて、快適な生活空間をもたず、ヒューマニティの見失われた建築に、誰も住まいたくないのは当然である。これが真の住宅難の解決にならないのは勿論であつて、不良住居や過密住区がこの上ふえることは極力防がなければならない。

過般も、新聞やラヂオで、医師の誤診が騒がれていたが、建築士の誤診即ち設計上の誤りが世間に騒がれる時期はいつのことであろうか。それはおそらく後者の社会的地位の確立の時期といえよう。とにかく建築家の誤診には世論は余りにも無関心である。

又医師の誤診は人間一人の命を危くすることがあるが建築士の誤診は多数の生命と健康を害することに思ひを致さなければならない。

建築防災といつても、家が焼けたり、倒れたり、歪んだりすることを防ぐだけの意味のものでなく、目に見えぬ災害、音のない災害即ち叙上の不健康な家から知らず知らずの裡に蒙る災害の防除は、やはり法に基く強制力と建築士の社会的活動に俟つはかない理である。

「自分の土地に自分の資本で自分の家を建てること」即ち財産権の行使は、憲法にその自由が保証されているが、同時に憲法は公共の利益（利用者の健康、衛生、安全等）が私権に優先することを宣言しているのであつて、この場合、建築主の財産権の行使は建築基準法によつても一定の制限を受けるのは当然である。

そこで法の内在目的（目的規定参照）に従つて或る程度絶対的な建築基準を制定する必要に迫られたのでこれを作り、現在はこの基準によつている。

これが実践は、建築士制度の上からも、建築行政の上からも、共に重要な課題の一つであり、それぞれの社会的職責の自覚に立つて、現下の住宅事情の解決に向つて具大なる努力が払われなければならない。

（筆者、兵庫県建築部建築課企画係長）

杭

説明書及び防潮
嵩上、盛土地帯
に於ける実績表
進呈

特許

武智式鉄筋混凝土杭基礎工
日信三角型鉄筋混凝土杭基礎工
コンボジット、パイル（長尺継杭）基礎工
測量・地質調査・地耐力測定施工

特長 砂利充填による特殊施工法
支持力強大。工事迅速。工費低廉

株式会社 武智工務所

取締役社長 福留 並喜

大阪市西区西長堀北通四丁目壹〇 細野ビル三六号
電話新町㊟九九五～九九八番

新建築物を見て感あり

中 川 初 子

約1年間上京しないで居たら突然1ヶ月の間に2回も続いて行く事になった。多少時間の余裕があつたので先輩諸氏の御紹介で新しい建物を数ヶ所見学させていただく機会を得た。銀行、会社、百貨店、アパート等何れも立派なものばかりである。永年役人生活をして不自由な予算範囲内で坪数を稼ぐ事に追はれて居る身にとつては工事費を聞く度に羨ましいと思ふものばかりの内容である。私等の立場から見ると平面計画は必要に応じて要求を充たしたものであらうけれども仕上材料に於て何か一言ありたい様なものが沢山見受けられる。銀行や百貨店の営業室の如きは性質上止むを得まいが主として私的にのみ使用されるであらう部分に不必要に思はれる程セリタタな材料が色とりどりに使はれて居る事であつた。金がありあまつて之を物にかへてあるといへばそれ迄であるけれども、もつと社員一同で使用する部分の施設をよくする為にプライベート部の工費を節約する訳にはならないのか知らん。1本数万円の床柱のある和式会議室は恐らく重役諸公の基金会か倶楽部の別名であらう。大多數の社員諸君の使用する更衣室や食堂が数千円の床柱ならずとも文化程度の高い設備によつて、もつと生き生きとした和氣を生ずる筈である。生かして使へる設備にもつと沢山費用をかけて頂きたいと思ふのは建築家ばかりではあるまい。

焼ビル改造とビル移動

いささか旧聞に属するか焼ビルの改造が華やかであつた時代がある。今でもまだ時々残つて居るのがあつた改造する価値のあるものや工事費のかからないものは殆んど改造済でビル不足時代にお役に立つて居る。勿論被害をよく調査してそれによる欠点を除去した補強改造をして居る筈である。ところが最近こんな話を聞いた。民間の建物は何れも早く復活して居るが官公関係のものは未了のものが多し。之は一つに役所方面の被害鑑定が遅鈍で神経質すぎるからである。民間人に鑑定させ改造せれば立派に早くやつてのけられる筈だ云々と。こう言はれると左様でございますかと簡単に引下れなくなつた。成程その立場から多少慎重の態度をとつて居るかも知れないけれども新しい建物を建てたい為に古い焼ビルに難

癖をつける様なケチな根性は持つて居ない筈である。被害鑑定だつてそんなに特別の方法を用ひるわけでもないし同じ様な方法で試験するのである。ただ1日も早く之を利用して収益をあげようとする商魂と公共建物に必ず要求される安全感信頼感に対する責任の程度の差異であらう。業者の方でも商売から何でも早くお化粧を仕上げて呉れと言はれたら突貫してでもやらざるを得まい。恐らくは理屈抜きで施工させられるのであらう。若し何か間違があれば施工者の名前が先づ出されるのだ。福井の大和百貨店の事件で一番迷惑をしたのは誰であらうか。

都市区画の整理に伴つて相当大きなビルの曳越移築が行はれて居る。一寸考へて見て改築の方が経済的にも得策だと思はれるものも往々曳き移されて居る。之も矢張り資源愛護、歴史的建築物保存の方針から出たものかの解釈に苦しむ。但し技術的には得難い経験であるから今の間にウンとエキスパートになつて置いてもらつて他日国宝建築物を動かす時にお役に立つていただく事にしよう。

新しい卒業生に希望をもつて

今年の春学校を巣立つた人を数人課員として配属してもらつた。何れも真面目ないい青年達である。終戦8年を経た今日この人達は所謂義務教育以後は新しい時代の教育を経て来たいはば新制の試金石が社会に出たのである。古い明治大正教育を受けた人達の仲間入をして、これからその真価を、徐々に発揮してもらはねばならない。

智的にも戦時中に発達した高度の学理を咀嚼して居るわけであり徳育?に於ても新しい民主主義を清新な頭脳に吸収させて居るのである。温故知新といふ言葉はまだまだ原子力時代の今日も味ふべきものがある。明治大正の人に接して故い事はいくらでも知り得られるであらうし新しい智識に対しては一応学習済みである。この人達の真価は数年にしてあらはれる事が期待されて居る。故い教育を受けた私等にもよい清涼剤になる事であらう。幸にして私の期する事が一日も早く続々と現出すればこれに越した喜びはない。

(筆者、神戸市建設局営繕課長)

随●

想●

桑

田

正

一

硝子張りの政治！ガラス張りの生活！
ガラス張りの行動！と云う表現が多く使
はれている。恁んな言葉を聞くに御伽噺
の水晶宮殿を夢見るような何んとも明
るい感じがする。私がガラスに関係があ
るから云ふではありませんが、世間一
般世の中が明るくガラス張りの生活が
出来たならおそらく醜怪と名のつくものは
消えて無くなるだろう——そしてどんな
に嬉しいだろうかと思う。此の無色透明
な人生に徹したなら、雑念や邪雲を離れ
て、淡々たる碧空のような気持ちで行動
する時は、「日日是好日」と楽しい心境に
浸る事が出来るでせう。

思想的には二大潮流の対立深刻であり
経済的には世界景気の不況裡に、目ざす
我が国の経済自立の前途は益々多難を思
はせる時、せめて気分だけでも、明るい
希望の光を画いて其の日、其の日を努力
して愉快な人生の連続を享受したいもの
です。裏もなく表もなく、常に清拭され
たる、身も心もガラス張りの世の中を
実現する事に努力すれば、ほんとに麗し
い水晶宮殿のような社会が顕現するで
しょう。

近頃は建築物も窓も大きくなり豊富に
生産されている高級なガラスを思ふ存分
使つて明るさを増すと同時に一層建築美
を發揮せられている傾向を見て、私達ガ
ラスに携はるものとしては一種の誇りさ
え感じ嬉しく思うのです。宣伝がましい
事を書いて恐縮ですが、凡ゆる建築物に
最後の仕上げはガラスであり其の良否に
よつてどれだけ建物全般が引き立つかを
考えると、他の部門を若干節約しても、
ガラスはつとめて高級なものを採用され
たいと思う。建築費総額から見れば1～
2%程度と聞いて居るが昔から馬子にも
衣裳と云う諺がありますが、永久施設に
等しい建築物には最も良いガラスの衣裳
を着せる事によつて一段と美観を呈する
に違いない。

「人生は短かし——芸術は長し」と云
つた人がありますが、永久に残る作品と
して設計される方、施工される方々の折
角の画竜点睛を欠くの悔のないように関
心を持つて頂き現実にはガラス張りの朝
夕を送り得るよう施設御指導が願いた
いものです。

(筆者、桑田ガラスKK社長)

生活の独立

ア
パ
ー
ト
に
住
ん
で

山
内
嘉
兵
衛

私は今、住宅金融公庫の資金による住
宅協会管理の鉄筋コンクリート造アパ
ートメントに住んでいるのである。アパ
ートの設計の当否とか、その他建築方面
の批判は他の権威者に譲るとして、アパ
ート住人の生活態度について私見を述べ
たいと思う。

我国では隣近所の噂をすることは、
一般の風習とは云わない迄も、余り珍ら
しいことではない。ところが、この間英
国から帰つた人の話によれば、母に連れ
られた子供が、路上で行き会つた日本人
を振り返つて見たのに対し、母がその非
礼をたしなめたと云うし、又路上で倒れ
ている夫を介抱中の夫人を、誰も振り返
つてながめるものが無かつたと云う。こ
れは決して無関心というものではなくて
相手の人格に対する尊重の現れでなければ
ならないし、そこに大英帝国の面目が
あると思うのである。

現在アパートに住む経済的条件として

は、家賃の7倍以上の収入のあるものと
なっているだけだから、新婚したての若
い夫婦もあろうし、又家庭事情の複雑な
人があるかも知れない。業種に於ても実
に各種多様である。

一棟のアパートに住んでいるのだから
住人は相互できるだけ親密にしなければ
ならぬという説をなす人がある。殊更に
疎遠にすることもないけれ共、一棟下
におるからという理由で必要以上につき
合うこともその要が無いのではないか。
アパートに住むという一つの理由に生活
の簡素化ということが相当大きなファク
ターをなしているから、相互の人格を尊重
し、生活の独立を尊重すること丁度上記
の英国人のようでありたいと思う。住宅
難と土地難解決のために作られたアパ
ートが、日本人の噂好きをなくするため
の一役を買う結果となるものとすれば、こ
れも亦大きな収穫でなければならない。

(筆者、本会兵庫支部副支部長)

講義にこよせて

吉 田 信 武

先達て私はある大学の建築学教室から依頼を受けて特別講義に参つたことがある。毎日雑務に追われ資料を編める時間もないからと再三辞退致したのであるが、主任教授の圧迫に逢い、遂に何の用意もなしに壇上に立つてしまったのである。

私は妙な建築家で、建築の設計も工事の監理も実際にやつたことがない。学校で一応建築学を修めただけで、役所にはいつてからは都市計画や防空施設のことに関係しただけ、強いて言えば終戦後各県に建築課が出来又数年前から主要府県に建築部が出来たお蔭で順次その課長部長となつただけ、その頃には悪いことながら建築の設計や工事は担当係官に適当にやつていただき私は単に目を通したという所謂言判を押すだけの余裕しかなくなつて有様で、結局建築を知らぬ建築家である。諸君こんな建築家もあるのだからよろしくお見知りおき願ひ度い。そしてこんな建築家でも自分では建築家と考えているのであるが、それでよいのかよろしく御批判を願ひ度い。というような言葉を皮切りに私の間近かに動きつつある建築界の動向というようなことに就いて愚見を述べて見たのである。

平素先生方から教わつていられるであろう学問の外に世の中にはこんなものがあつて世の中に出られてからは案外こんなものに励げまされ又悩まされともあろうから老婆心までにと、比較的新しく出来た建築法規の概要を説き多少の私見をも交えて見た。例えば、建設業法が出来て業界のためにまことに結構なことであるが、1件30万円以上の工事を施工するものの登録に止めず、もつとそ

の範囲を広くしなければ正直者が馬鹿を見て完全なる業界の発展を望めないであろう。又登録制を許可制にしたらどうだろう。住宅金融公庫法が出来て寧ろ金持がこれを税金のがれに利用し庶民の住宅建設には依然として縁なき政策であるという人もあるがその批評は当たらない。先ず国民の家が1戸でも建てばそれだけよいのではないかと思うとか、市街地建築物法によつて代つた建築基準法はまことに劃期的な法律であるが、建築学上の最低基準をそのまま法制化し役所の建築主事の確認を求めさしている点は、特に建築士法が制定せられ力量、手腕且つ責任ある建築家が生れた今日寧ろ失礼に当るのではなからうか。殊に例えば構造部門などに杓子定規の法規の適用は建築界の発展を阻害するものではなからうか。建築の法規は都市計画の遂行を助長せしめることにのみ主眼をおくべきでなからうか。というようなこと。その他、公営住宅法や耐火建築促進法が出来て、我々建築家が永年提唱し來つた住宅問題、都市不燃化問題の解決に一步を進めた観はあるが、途尚遠く我々建築家のなすべき仕事も山積している次第、新進気鋭の諸君等に期するところ大なりと結び、時に以上の点に就いて何か質問と呼ばわつたのであるが、平素の学問にないことを下手な談義でやつてのけたせいか何の応答もない。ただ傍聴して居られた一先生が、役所の弗箱である建築基準法の相当部分を民間の建築士に渡せと主張するとは変つた建築部長だと独り言をいつて居られたのが、かすかに耳にはいつたのみであつた。

(筆者、兵庫県建築部長)



近代建築の粹

世界に市場を雄飛する

床材は リノリウムと リノタイル

東洋リノリウム株式会社
取締役社長 斎 信 敬 二

本社及工場 兵庫県伊丹市伊丹五五八番地 電話 伊丹 1・51・69
東京支店 東京都中央区銀座四丁目(三和ビル) 電話 京橋1701・2564
大阪事務所 大阪市東区瓦町二丁目(三和ビル) 電話 北浜375・376

TOYO'S LINOLEUM & LINOTILE

寺 仏 と 仮 托

野 地 修 左

私は一昨年来書写山円教寺大講堂の修理工事に関係している。

寺記「拈拾集」によると、この堂は、元徳三年の雷火による罹災のあと、元弘二年に再建されたということになっている。そして翌元弘三年五月廿七日に後醍醐天皇が伯耆から帰洛の途次当山に立寄り、この堂に一泊したという記録もあつて、その意味でも矛盾を感じぬから、元弘二年説を何人も怪しまないのであろうそれがこれまで信奉せられている説である。

が、解体してみると、間違いだということがわかった。というのは、新たに発見された墨書録によつて、現存する堂の建立は、永享十二年に先立つところから、寛正三年の直後にかけての二十数年にわたるものだということが確認されたのである。すでに元弘二年というのかはるかにさかのぼつた年で、寛正三年からだとい百三十一年、永享十二年からさえ百九年前にあたるのである。

そこで、いろいろの角度から寺記の性質を調べてみると、その元弘二年説というのは後世的附会の説であるということに想定されてよいという帰結に到達したわけである。しらずしらず縁起をしからしめようとするところにこうしたさかしらの生じた主な理由の一つはあると思われる。

ところでこうした事情は今の場合に限つたことではあるまい。存外に多いというのが事実なのかも知れない。そして縁起や伝書の類にはつねに慎重なる検討の態度を持すべきであることが訓えられるのである。などといいながら内心、それと判然としたとき、いたり得た成果にはくそ笑んだり、それをさがし求めたりしているのが、わたしの日常である。とすると、わたしはそうしたさかしらの顔を迎え入れているということにでもなるのだろうか。

さて、宗教の世界までがこうだとなると、利得にあげられている俗世ともなれば、そのほどが思いやられる。わけても今はそれがはなはだしいようにも思う。そう感じているのは私ひとりのみではあるまい、そして商売繁昌などといつておれない気がする。

(筆者 神戸大学工学部教授)

浴 衣 と 日 本 住 宅

野 沢 幸 三 郎

私は少く共、30代までは外出は勿論家庭にあつても凡て洋服で通した。是は、豈ハイカラ振つた訳ではないがさして苦痛としなかつた故である。処が40代を越えたととも洋服では耐えられなくなつた。年の故？人間に錆が出て来たと云うのであろうか、殊に酷暑の候一風呂浴びた後、浴衣で寛いだ気分は何とも云えぬ矢張日本人だなーという感がするのである。私は又、家庭にあつては、豆腐、コンニャク、湯葉、シイタケの如き所謂精進料理のみ喰べて居る、まるで禅宗坊主と異らない。その故か不相変骨皮筋右衛門のニックネームを頂戴して居る。私は、右に関連して日本の宴会をもつと実質的なものに仕度いと考へている。第一喰べ切れない程の料理を出すのは勿体ないし、御茶屋、料理屋に奉公する様なものだし、其処の女中を豚の如く肥えさせるのみである。合理化された日本の御茶席の会席では、客人の腹に合うだけの料理しか出さぬし又仮に余つたら必ずタトウ(宴会を絶うには非ず)に包んで持帰るのが、作法になつてゐるにも不拘、前記の如く食べ切れない程の料理を出して然も惜しいくせに持つて帰らぬのは、招待する方も招待される方も詰らぬ虚栄心から出発して居るのである。上品なタトウは僅か150円か200円位であり、ポケットに楽に入るものであり、箸のつかない物は家庭へ持つて帰れば家族も女中下男も喜んで口にするのである。貧乏国民何しとるのか、と云いたい。数回の外国旅行で随分御馳走になつたが、外人は決して余分のものは出さないし、心からもてなすが、日本の宴会は決してそうでない。

4年前私はニューヨーク滞在中、或大会社の社長より招待状を受けたので、早速手紙で「実はアメリカの料理は不味いし第一量が多過ぎるから少くして旨いものを一品だけ食わせてくれ」との返事をやつて、偕当日行つて見ると、立派な食堂で御馳走になつた。最初はオードブル、次はコンソメのスープ此に女の子が大きい皿に大きな魚を盛つて来た。

私が最初にナイフを入れるのでよく見ると鱈の上に白いクリームがかけられて、更にチョコレート色のクリームで野沢さんの御来朝を心から御祝いします、と日本語で書いてあつた。何という心の配り方であろう私が社長に尋ねた処、実はコロンビア大学の教授をして居る自分の友人が且て日本に滞在したことあり日本語を多少知つて居るので、自分の方のコックを使いによつて書いて貰つた通りクリームで書かしたとのことであつた。是こそ心からのもてなしであり全く感激のルツボにしたつた次第である。

(筆者 野沢石綿セメントKK社長)

大正7年頃の思い出

宮 飼 克 二

大正7年と云うと、本会創立第2年目で、其頃は
まだ関西建築協会と称し、会報第2号が1月頃に発
行され、当時片岡建築事務所の波江梯夫氏が殆ど独
りで編集されていた。阪神電車中で同氏が校正刷に
熱心に目を通して居られるのに、よく出会ったもの
です。其頃には、堂島中通の電気倶楽部で毎月例会
が開かれ、片岡会長が毎回座長となつて、京阪神の
会員が、熱心に集つたものです。

吾々も、神戸の設楽建築事務所に在勤中で、例会
当夜は、夕方から所長設楽貞雄氏（故人）支配人木
村氏（故人）以下技師の原田、森山、田代らの諸兄
と共に、大阪まで出かけました。大仏殿の改修、其
他関西以西の古社寺建築修理で有名だった加護谷祐
太郎氏（故人）も、明石からよく出席され、帰りは
何時も、汽車の時間の都合で、閉会前に退席して、
明石まで同車しました。序に一寸同氏の事を記しま
すが、小生学校卒業の時、恩師土屋純一先生から紹
介状をもらつて、明石の加護谷邸を訪問し、近所の
事とて、度々御会いする内に、奥様が小生の旧友の
姉様だったりして、一層親しくして頂き、其後東京
（市建築課長？）之移られ、後に事務所を自営され

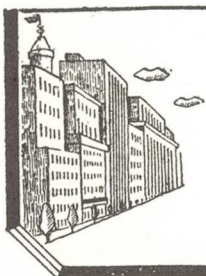
ましたが、明石宅の修理やら、1戸建の貸家数戸を
計画された時など、一切小生に委託され、毎年お盆
には墓参に戻られて居りました。（明石北郊太山寺
出身）

大正7年の秋には、建築協会の第1回大会を開く
事となつて、宗兵蔵氏（故人）が委員長で準備され
吾々も末席で御手伝をして、中之島の中央公会堂で
盛大な講演会を催しました。この中央公会堂は、大
正6年の竣工と記憶しますが、最近故人となられた
谷民蔵氏が、工事監督の主任者で、大正5年に見学
に行つて、熱心に御説明をして頂いた事がありまし
た。

思い起す古い方々の多くが、已に故人となつて居
られて、知らぬ間に吾々も老境に近ずいて居ります
其間何等の尽すべき事もなく、お恥しい次第ですが
本会創立当時からの方も、まだまだ御活動になつて
居られ、当兵庫支部会員中にも、相当に居られるよ
うで、心強い事と思い、驥尾に附して、老骨に鞭打
つ心組で居ります。

（昭和28.7.20 明石寓居にて）

（筆者、宮飼設計事務所所長）



建物クリーニングの店

創業30年 古い歴史と新しい技術

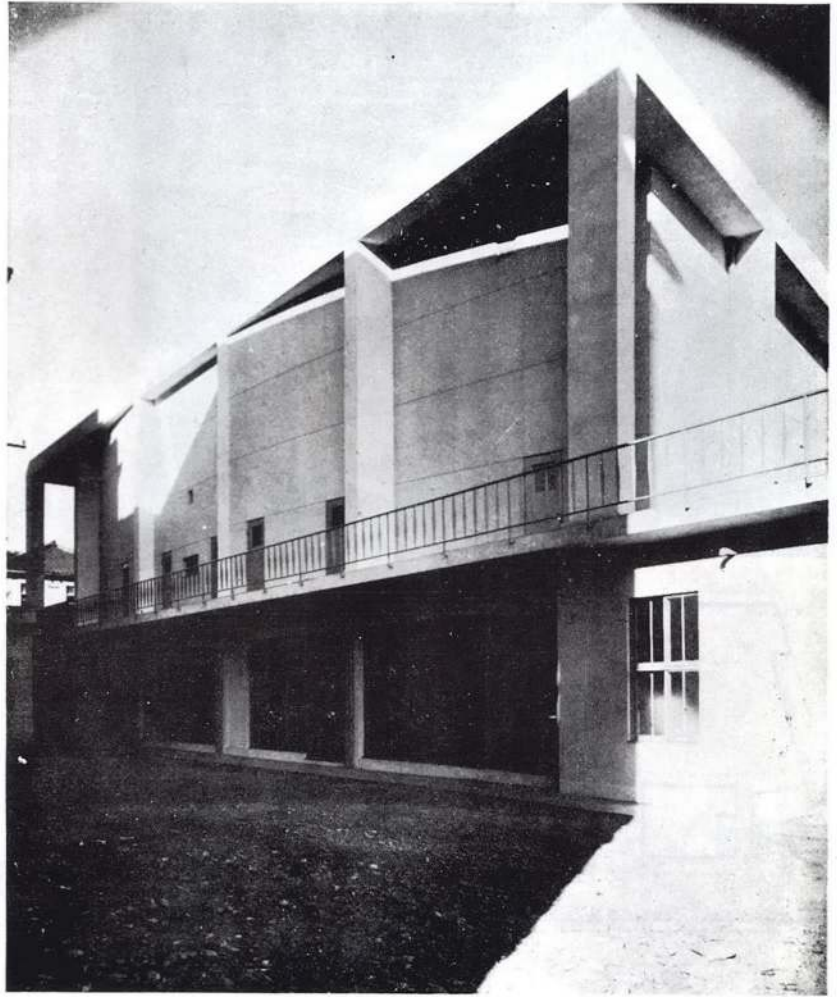
ビルディングのクリーニング工事
古い住宅が新築同様になる美素工事
新築住宅にお手入れのいらい美素工事

請負

株式会社 美素工業所

大阪市東区瓦町（堺筋）三和ビル3階 電話北濱⑨5838番





外 観

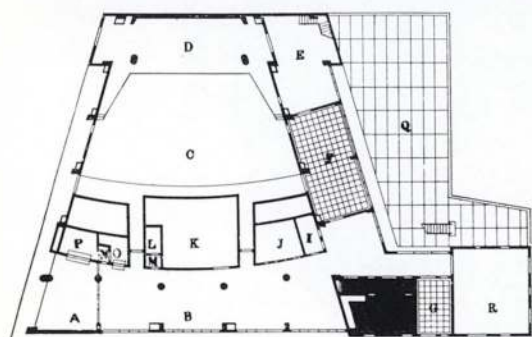
京 都 府 立 医 科 大 学 綜 合 講 堂

概 要

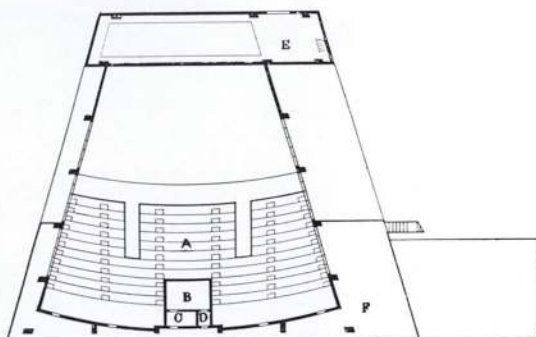
建 築 位 置	京 都 市 上 京 区 河 原 町 広 小 路
設 計 監 理	京 都 府 建 築 部 營 繕 課
施 工	株 式 会 社 松 村 組
電 氣 工 事	近 畿 電 氣 工 亭 株 式 会 社
管 工 事	大 阪 城 口 研 究 所
給 水 工 事	神 野 工 業 株 式 会 社
建 築 面 積	337坪 延 面 積 456.8坪
工 期	昭 和 2 7 年 5 月 ~ 同 年 1 2 月



上から望んだところ



1ST FLOOR

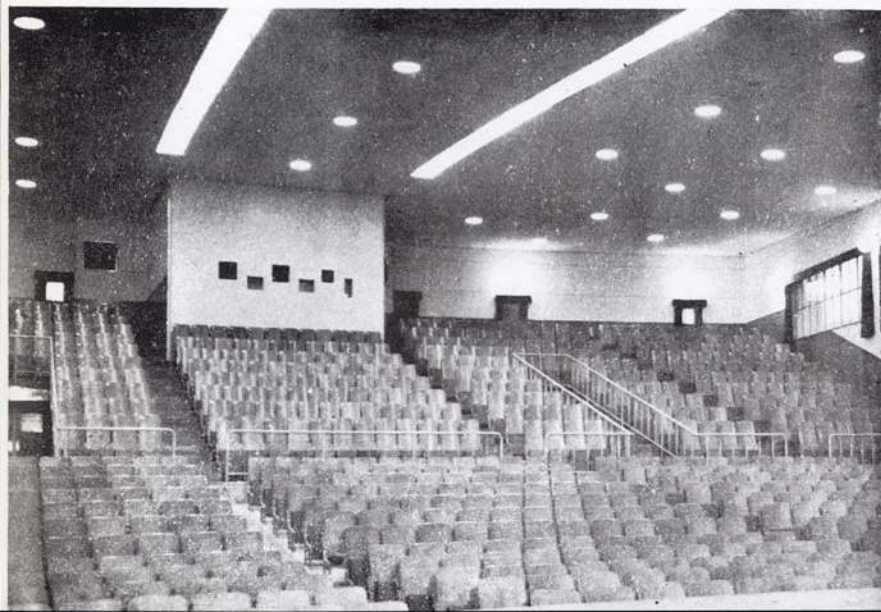


2ND FLOOR

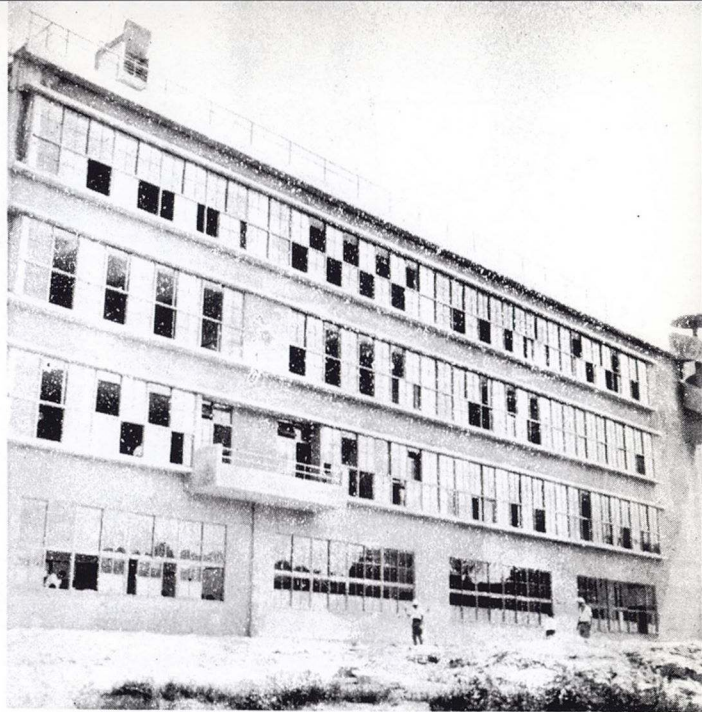
A 土一室
B 土二室
C 土三室
D 土四室
E 土五室
F 土六室
G 土七室
H 土八室
I 土九室
J 土十室
K 土十一室
L 土十二室
M 土十三室
N 土十四室
O 土十五室
P 土十六室
Q 土十七室
R 土十八室



A 土一室
B 土二室
C 土三室
D 土四室
E 土五室
F 土六室



内部講堂

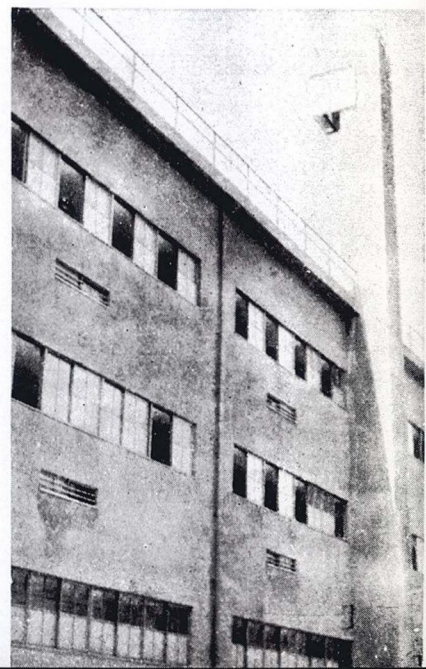
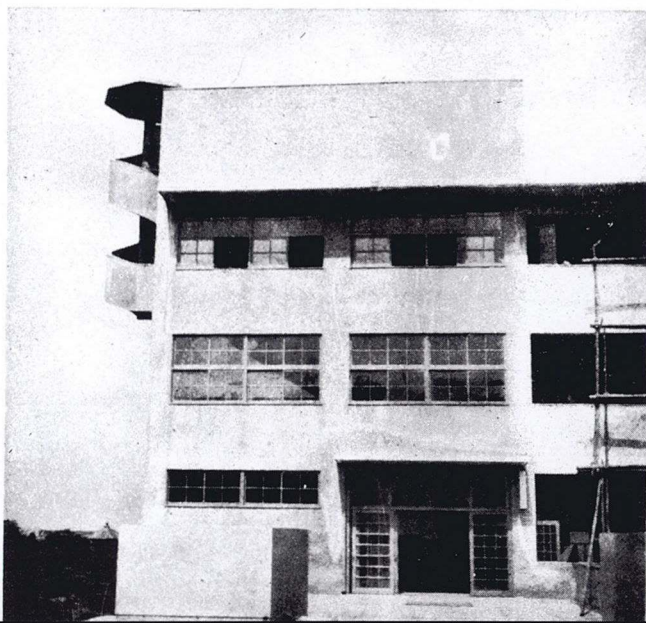


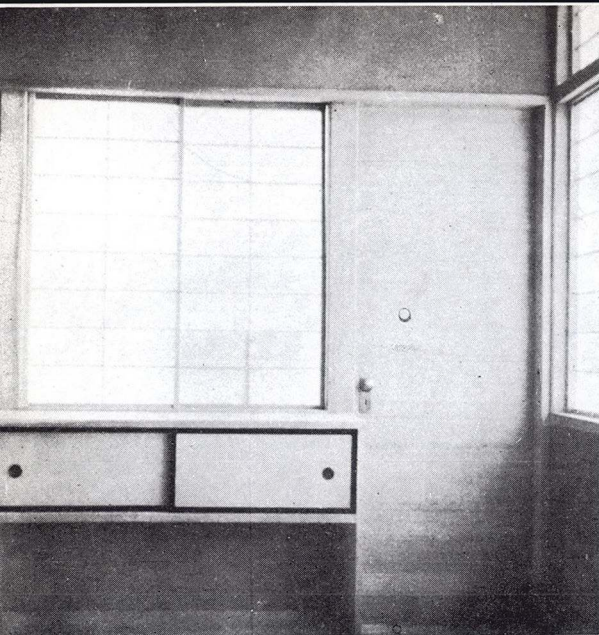
京都市日吉ヶ丘高等学校

— 第4期増築工事 —

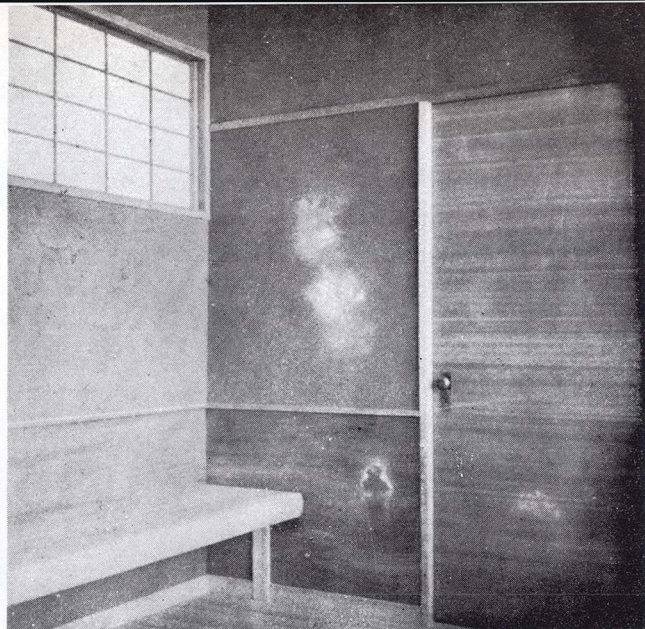
概 要

位 置	京都市東山区泉涌寺山の内町
設 計	工学博士 堀口捨己
施 工	建築工事 株式会社横田組 電気工事 株式会社三星電気 給水衛生工事 株式会社大阪城口研究所





応接室(2階)



応接室(2階)

本館新築(車寄廻階段共)

鉄筋コンクリート造 4階建 1棟

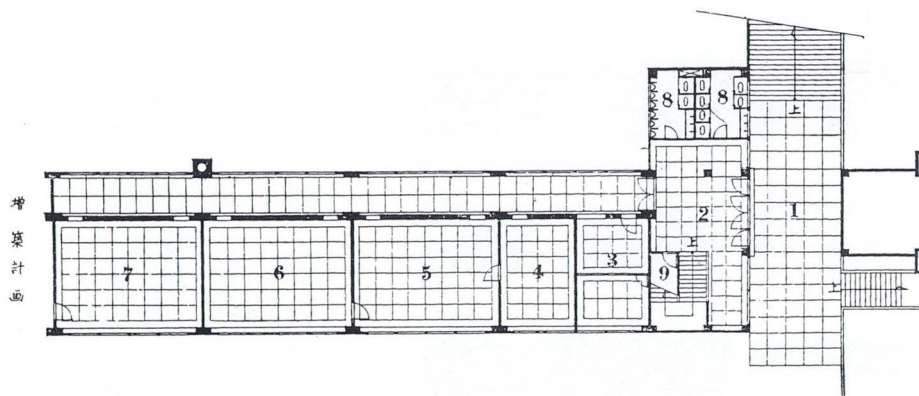
建築面積	1階床面積	464.2平方米
2 //	//	436.2 //
3 //	//	436.2 //
4 //	//	439.34 //
延床面積	1,775.94 //	

渡廊下新築 鉄筋コンクリート造 3階建 1棟

建築面積	1階床面積	40.25平方米
2 //	//	40.25 //
3 //	//	40.25 //
延床面積	120.75 //	

1階平面図説明

- | | | |
|----------|------------|-----------|
| 1. 車 寄 | 4. 家庭科準備室 | 7. 理科生物教室 |
| 2. 玄関ホール | 5. 家庭科割烹教室 | 8. 便 所 |
| 3. 保 健 室 | 6. 家庭科洗染教室 | 9. 物 入 |





八坂女紅場歌舞練場

—祇園新地甲部歌舞練場改装工事—

設計施工 大成建設株式会社

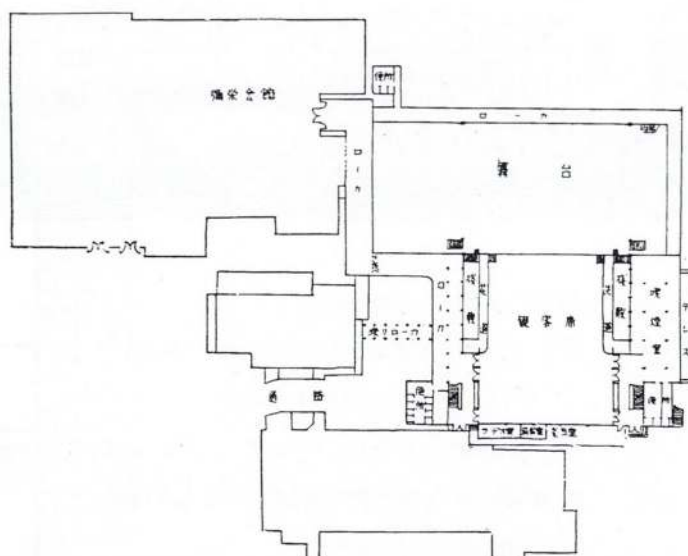
概 要

工 期 自昭和27年10月26日 至昭和28年3月31日

建築面積 563.885坪

延 面 積 884.146坪

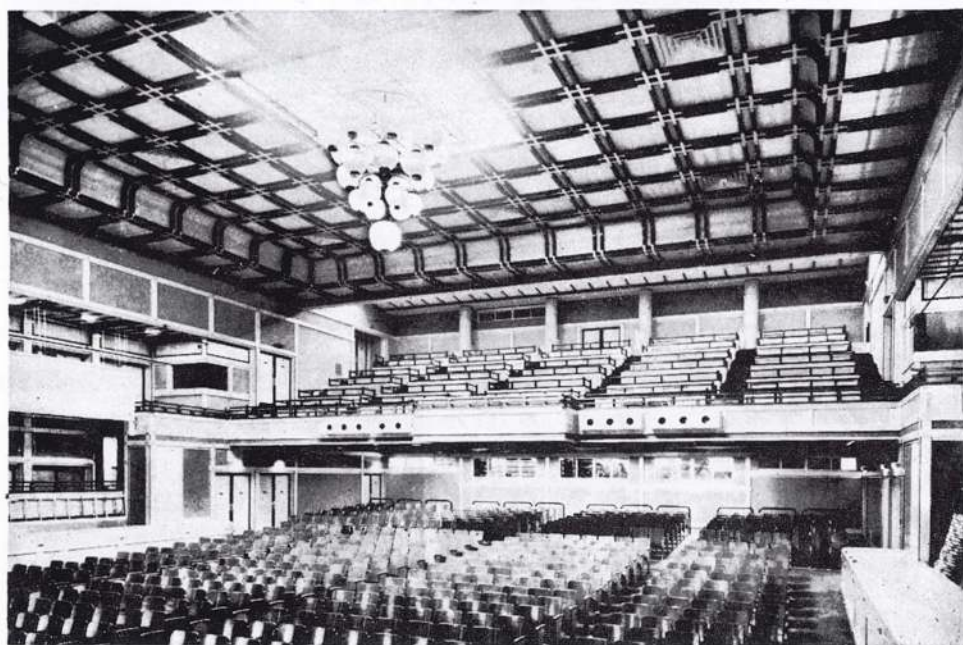
建築構造 主体木造（改装部分） 鉄骨鉄筋コンクリート構造（新築部分）



平面略図



舞 台



観客席

収 容 人 員	約1300名
様 式	建築様式は藤原末期から鎌倉初期にかけての純日本式手法に近代的 手法を加味している
舞台照明装置	4色ボーダーライト6列他にエフェクトマシン・プランカード等
換 気 設 備	送風機2基、空気洗滌装置1基
消 火 設 備	消火栓9ヶ所

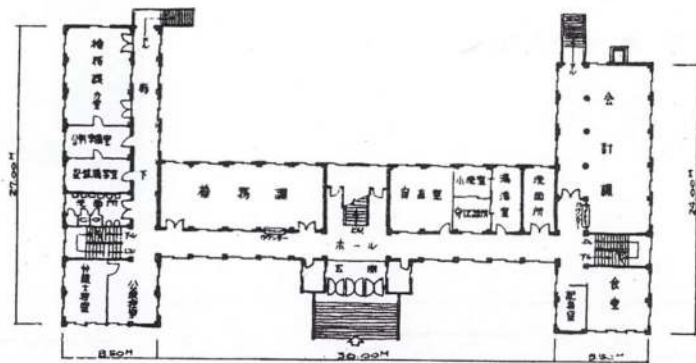


外觀

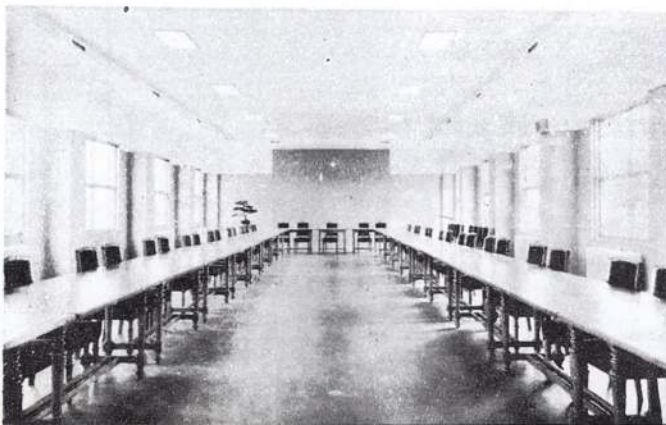
京都地方檢察庁庁舎

設計・監理 建設省近畿地方建設局

施 工 大 成 建 設 株 式 会 社



1階平面と屋内

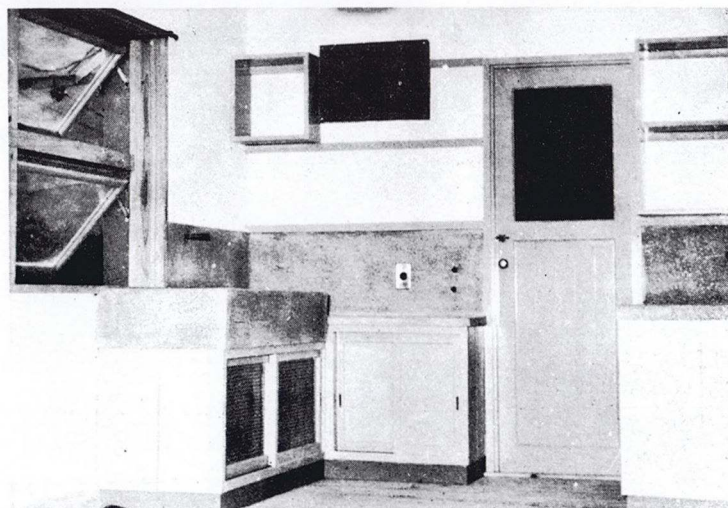




外 観

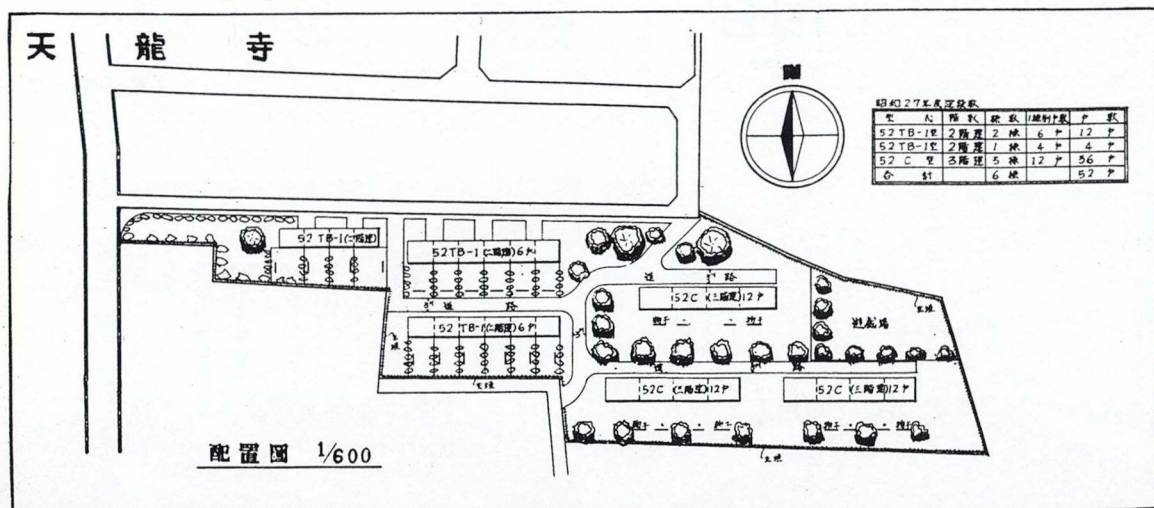
京 都 府 営 住 宅

嵯峨天竜寺団地



台 所

配 置 図



建築物の建設状況

K. M. 生

大都市として、唯一の非戦災都市である京都市は、産業、経済、その他総ての面で眠っているが如く考えられているが、決して眠つてはいないと言うことを、建設面を通じて紹介することとする。ここに掲げたのは、7月現在工事に着手中の鉄骨又は鉄筋コンクリート造で、延面積が1,000m²を超えたものの一部である。

1. 専売公社京都工場

鉄骨鉄筋コンクリート造 地上5階、地下階、延面積28,000m²。

旧棟瓦造3階建の工場の一部を除却して、新様式のモダン工場を建設中であるが、この工場が完成すると、現在の生産量の約倍、年間90億本が生産されることとなる。29年4月竣工予定。竹中工務店施工。

2. アイスパレス (スケート場)

鉄骨鉄筋コンクリート造、地上2階、延面積7,635m²
四条寺町下ル大雲院境内に建設中のもので、観覧席収容人員4,500人、これが完成すると、このスケート場を中心として四条通以南に盛場が出現する。9月中旬竣工の予定。施工は大林組。

3. キョートアリーナ (スケート場)

鉄骨鉄筋コンクリート造、地上2階、延面積2,957m²
岡崎公園、勤業館の屋上に建設するもので、観覧席収容人員2,500人、前述アイスパレスがショーを主目的としたものに対し、これは学生、勤労者の練習、競技を目的としている。9月上旬竣工予定。施工は鴻池組。

4. 日本新薬工場

鉄筋コンクリート、地上5階、延面積2,964m²。
当工場はサントニンの生産工場として名高いが、前述の専売公社と共に立体工場としての最近の方向を示すものとして注目される。竣工は11月下旬の予定。施工は増田組。

5. 大京漁業 (冷蔵庫、製氷工場)

鉄筋コンクリート造、地上3階、延面積2,117m²。

市の中央市場に隣接して建設されるもので、製氷能力は日産10t、竣工は8月下旬。施工は大林組。

6. 京都府住宅協会アパート

鉄筋コンクリート造、地上3階、延2,058m²。

堀川通りに既設の3棟のアパートに並んで建設中のもので、1階は店舗付住宅、2階3階は住宅である。堀川通りは幅員50mの疎開道路で、現在防火建築帯に指定されている。

疎開前は堀川京極として、その繁華をうたわれた商店街であつた。本建物が完成すれば既存の3棟と共に偉観を呈することとなろう。竣工は8月上旬、施工は大華建設。

7. 高島屋百貨店

鉄筋コンクリート造、地上4.5階増築工事、延面積3,880m²。

全体計画としては地下2階、地上7階建、延面積19,700m²のものであるが、現在出来上っている部分は地下2階、地上3階のものである。今回は4.5階の増築工事を施工する訳である。竣工予定は11月下旬。施工は竹中工務店。

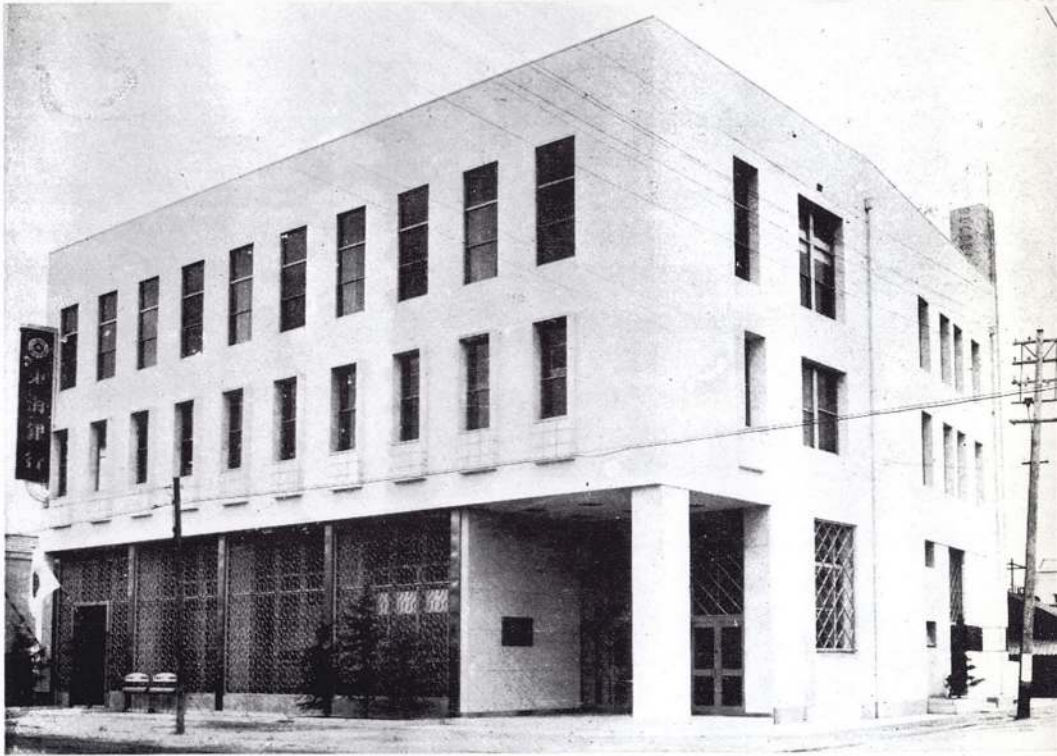
8. 日本レース従業員アパート

鉄筋コンクリート造、地上3階、延面積1,570m²。

最近の傾向として、従業員の住宅供給が如くで採上げられ、実行に移されていることは喜ばしい事である。特に7月10日成立した産業労務者住宅資金融通法が、施行されることになれば、更にこれらの事業を推進することとなろう。竣工予定は10月中旬。施工は清水建設。

その他

学校関係では、同志社大学の講義室、地上4階、延1,650m²。立命館大学の階段式大教室、地上3階、延1,140m²を始め、帝国銀行河原町支店、京染会館、市警病院等々施工中である。(以上)



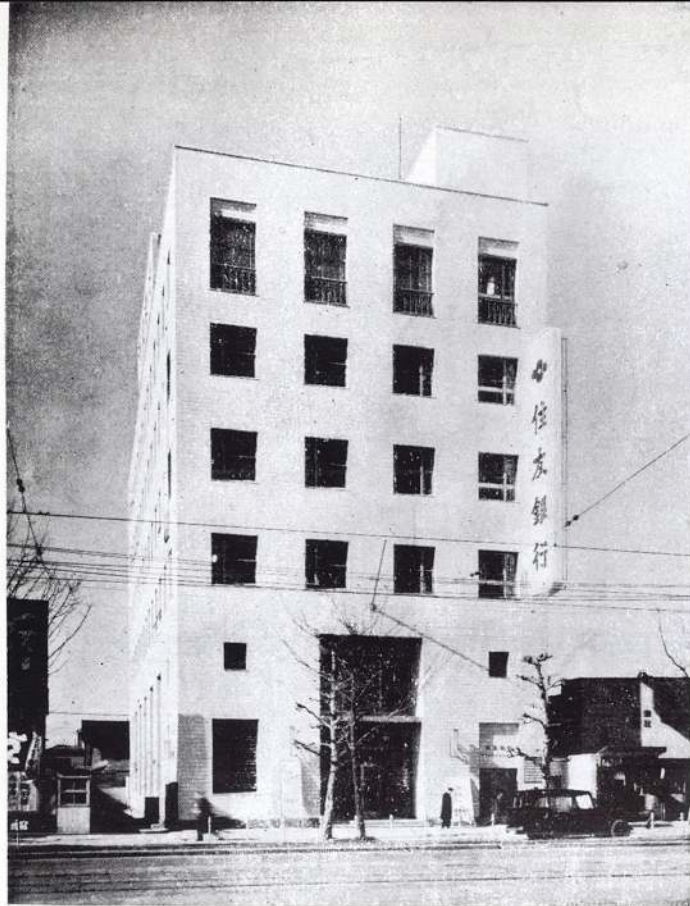
一宮市商工会議所

設計監理 日建設計工務株式会社
 施 工 清水建設株式会社名古屋支店
 竣 工 昭和 2 7 年 2 月

不二商事株式会社名古屋支店

設計監理 三菱地所株式会社名古屋建設事務所
 施 工 大成建設株式会社
 竣 工 昭和 2 7 年 1 1 月





住友銀行名古屋駅前支店

設計監理 日建設計工務株式会社

施 工 清水建設株式会社名古屋支店

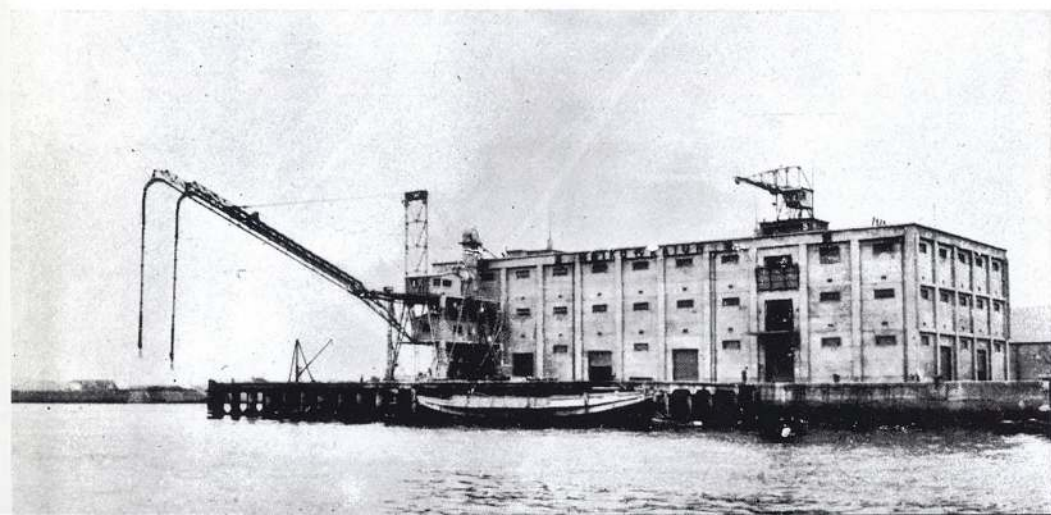
竣 工 昭和 27 年 6 月

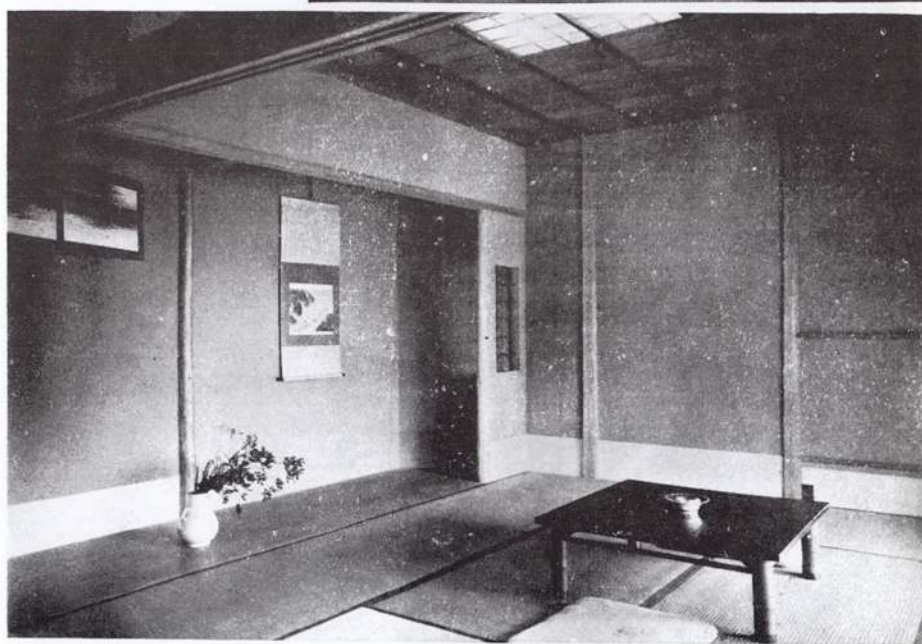
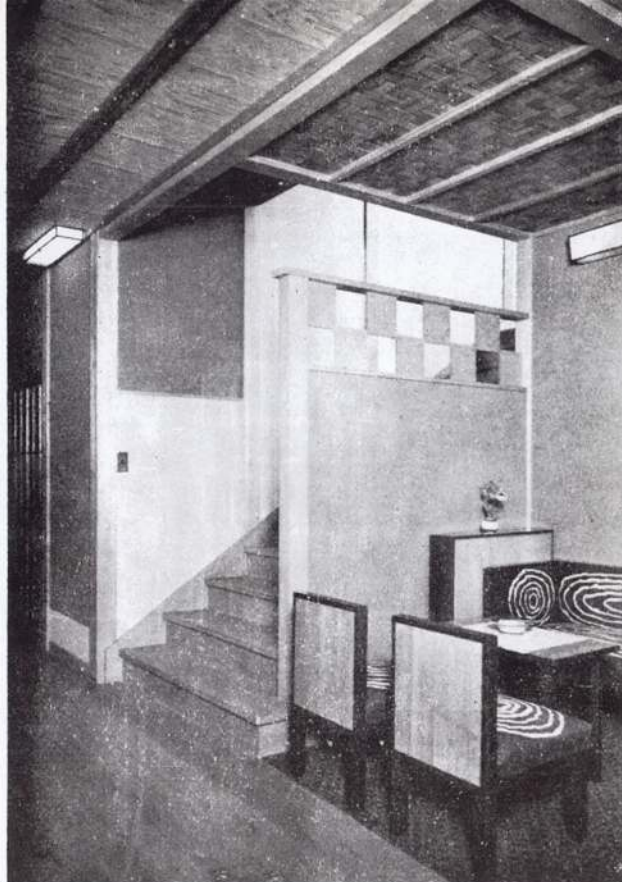
名港海運西埠頭倉庫

設計監理 日建設計工務株式会社

施 工 大成建設株式会社名古屋支店

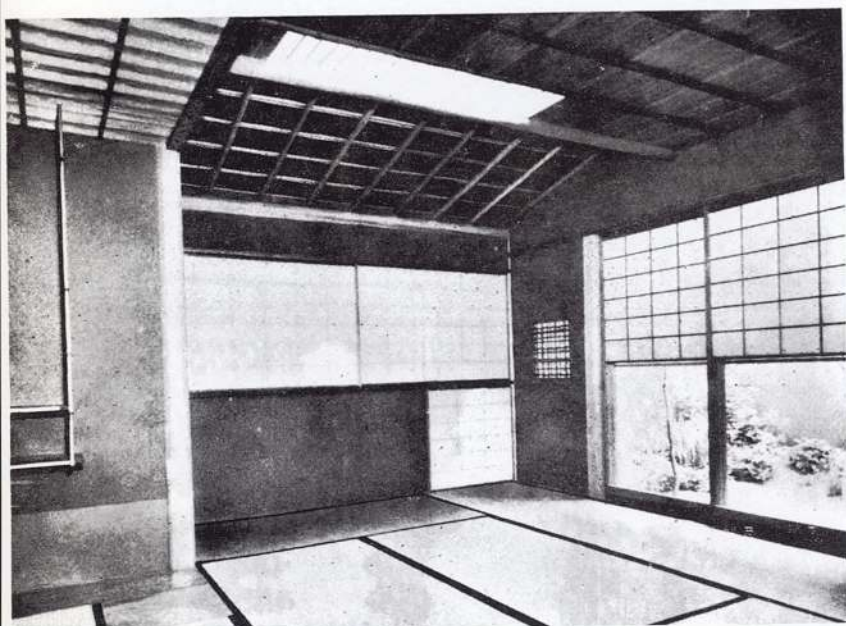
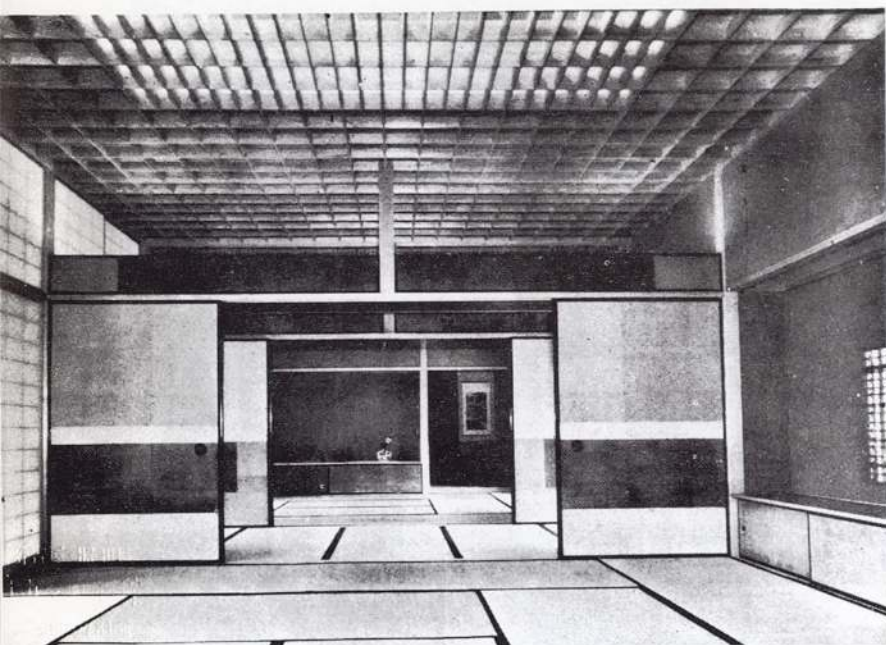
竣 工 昭和 27 年





料 亭 河 文

設計監理	篠田川口建築事務所
施 工	清水建設株式会社名古屋支店
竣 工	昭和 26 年 11 月



八 勝 館 中 店

設計監理 堀 口 捨 己

施 工 清水建設株式会社名古屋支店

竣 工 昭 和 2 8 年 4 月

愛知縣下の建築状況の一断面

原 清

1. まえがき

愛知県下には現に13市、204町村があるが、このうち今次大戦によつて本格的空襲をうけたものは、名古屋、豊橋、岡崎及び一宮の4市で、これらの都市は何れも戦災によりその中心部を殆んど喪失し、人口も終戦時には約半数にまで激減した。終戦と共に何れも廃墟の中に力強く復興への息吹きを始めた訳であるが、戦後8年、今日においてはこの大事業も一段落の形で、各市とも駅前を中心として目貫通りはむしろ戦前を凌ぐ程美しくなったことは誠に喜ばしい限りである。

然しながら、戦後建築界に屢々宣伝されながら遅々として進捗しない問題が二つある。その一つは住宅問題であり、今一つは都市の不燃化問題である。これらの問題については、各県とも中央の施策に応え、その解決のた

めには終始真摯な努力を払っているにもかかわらず、諸種の事情に拒まれて、現状においては百年河清を待つものぞしりを免れ難い実情にある。この二問題に關する限り何処も同じで、当県においても矢張り秋の夕暮の感を禁じ得ない。こころみに統計上に現われた数字により、県下の建築状況を再検討して見ることにする。

2. 終戦後の建築量について

戦後昨年5月までの県下及び名古屋市内における建築量を延べ面積で拾つてみると(第1表)のとおりである。

この数字は、臨時建築制限規則及び建築基準法による工事完了届をそのまま集計したものであるから、実際には、これを相当上回つたものとなることは申すまでもない。昭和25年以降は建築動態統計の基礎資料が、着工届に切替えられたので、これによつた数字を挙げてみると(第2表)のようになる。

これらの数字の示すところによれば、住家の面積比率は非住家のそれをわずかに上回っているが、何れも昭和23年を頂点として漸減の傾向にある。

然しながら、昭和23~24年頃までは質よりむしろ量の時代で粗悪なものが多く、応急復旧のための間に合せ的色彩が濃厚であつたが、昭和25年頃から資材面も比較的緩和せられ、世情の落付きを反映して、建築物も量から質に切替えられ、京浜、阪神に比すれば一歩立遅れの感があつたが、当県においても名古屋市内のあちらこちらに、コンクリートタワーが見受けられ、ミキシング、リベッティングの騒音が聞かれるようになった。昭和25年以降の各年建築

第 1 表

年次	区分	全 県 下			名 古 屋 市		
		住 家	非住家	計	住 家	非住家	計
昭. 20 (8~12月)		43,470 ^坪	(統計なし) ^坪	43,470 ^坪	18,714 ^坪	(統計なし) ^坪	18,714 ^坪
21		172,278	143,841	316,119	71,830	53,133	124,963
22		160,235	150,757	310,992	74,348	800,347	154,695
23		298,061	270,630	568,691	177,928	121,630	299,558
24		226,726	186,275	413,001	117,857	87,168	205,625
25		280,352	217,762	498,114	85,747	75,211	160,758
26		232,373	204,935	437,278	99,965	67,735	167,700
27		130,363	117,798	248,161	43,411	31,079	74,490

第 2 表

年次	区分	全 県 下			名 古 屋 市		
		住 家	非住家	計	住 家	非住家	計
昭. 25		402,710 ^坪	373,796 ^坪	776,506 ^坪	185,678 ^坪	170,656 ^坪	356,334 ^坪
26		315,580	384,187	699,769	158,653	188,747	347,400
27		328,751	308,203	636,954	175,016	151,352	326,368

年次	構 造 別 延 べ 面 積 (坪)				
	木 造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	その他	計
昭、25 (4~12月)	532,153 (262,467)	36,648 (18,884)	31,276 (14,154)	2,701 (652)	602,778 (296,166)
26	560,277 (267,318)	99,081 (68,694)	38,858 (13,052)	1,551 (1,336)	699,767 (347,400)
27	562,983 (283,189)	48,625 (32,360)	22,679 (8,979)	2,667 (1,840)	636,954 (326,368)
計	1,655,413 (812,983)	184,354 (116,938)	92,813 (36,185)	6,919 (3,828)	1,939,499 (969,934)

第3表 註、() 内数字は名古屋市分を示す。

量を着工届によつて構造別に分類してみると

(第3表) のようになる。

本表によれば最近3ヶ年間の耐火建築物の占める延べ面積の割合は全建築量の9.4%で昭和12年の全国統計のそれは14%であつたから、未だに戦前の水準を下回つており、しかも昭和26年に線香花火式現象を呈していることは聯心細い。名古屋市以外の郡部にも耐火乃至は不燃構造の建築物が相当建てられており、又現に建ちつつあるが殆んど工場に限られており、ビルディングについては名古屋市を除いて他都市には見るべきものが殆んどないと云うのが実情であろう。

なお、参考までに昭和27年9月~12月間の確認申請件数の延べ面積別百分率を一表にすると(第4表)のとおりである。

本統計は4ヶ月間の短期間のものであるから、これによつて総てを推すことは困難であるが、100m²内外の比較的小規模建築物が絶対多数を占め、1,000m²を超えた大規模のものは極めて少ないことは間違いないところであろう。

3. 住宅建設について

戦災と建物疎開とによつて失われた住宅戸数は約20万

第4表

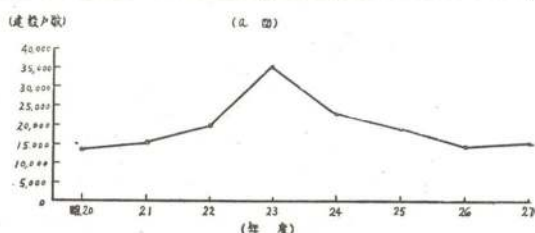
延 べ 面 積 区 分	総件数に対する%
20m ² 以内	5.4
20m ² を超え 100m ² 以内	70.5
100m ² を超え 200m ² 以内	15.0
200m ² を超え 300m ² 以内	3.6
300m ² を超え 500m ² 以内	3.0
500m ² を超え 700m ² 以内	1.0
700m ² を超え 1,000m ² 以内	0.6
1,000m ² を超えるもの	0.9

戸と云われ、この数字は、戦前県下の住宅総戸数60万戸の1/3に当る。これに対し終戦後今日までに建築された戸数を調べて見ると(第5表)のような結果になる。

下表中最も大きな数字を占めている自己建設戸数が工事完了届、着工届及びその他による推定戸数であるため、聊か正誤を欠いているうらみがあるが、その大要を窺うには支障ないものと考ええる。本表の実績戸数を図示すれば下図の通りとなるが、前にも一寸述べたように、昭和23年度を頂点として建設カーブが漸次下り坂になつてゐることは注目しなければならないことである。

第5表

建設戸数 年度	実績戸数	内 訳				
		公営	その他 計 画	住宅 協会	金融公庫	自己建設
昭、20	13,740	—	2,382	—	—	11,358
21	15,711	660	7,756	—	—	7,296
22	19,969	2,023	—	—	—	17,946
23	35,607	2,414	35	—	—	33,158
24	24,316	1,417	122	—	—	22,777
25	19,796	1,456	291	28	3,164	14,857
26	15,022	1,420	—	124	2,902	10,576
27	16,078	1,298	—	—	2,076	13,524
計	161,059	10,688	10,586	152	8,142	131,491



4. 名古屋市防火建築帯の造成現況

愛知県下には当初挙げたとおり4つの戦災都市があるが、このうち耐火建築促進法による防火建築帯の指定を受けているのは名古屋市だけで、豊橋は人口16万、岡崎は10万、一宮は7万で目下のところ防火地域の指定もないが、何れはこれらの指定を受ける態勢を一日も早く整えることが期待されている。従つて名古屋市は当県下における唯一の防火建築帯指定都市である。以下昨年度の資料に基いて、これが防火建築帯の造成現況を記すこととする。

(一) 名古屋市の概要

戦時中所謂日本の兵器廠と称せられた名古屋市は、全国有数の工業中心地として特に重工業方面に飛躍的な発

を遂げ、これに伴つて人口も昭和18年には136万5千余に達したが、戦時中大小39回に亘る空襲によつて、その心臓部を初め、大工場は殆んど壊滅し、終戦時の人口はわずかに60万足らずにまで激減するに至つた。

終戦後特別都市計画法に基き、雄渾な戦災復興計画が樹立せられ、昭和21年度から之が実現の第一歩に着手せられ、この大事業も着々と進み、昭和28年4月には人口も117万7千余に増加して街の景観も正に戦傷の痛手を払拭するまでに整えられた。更に昭和25年頃から耐火建築物も相当建つようになり、昨年12月には防火地域の全域に亘つて耐火建築促進法による防火建築帯の指定をうけた。しかしその総延長は目下のところ、わずか16,229m（路線両側）に過ぎず、6大都市中最低位という状況であるが、近く1万余米の追加指定をうける予定になっている。

（二）造成成績について

昭和27年度における造成成績は、補助金を受けたもの20棟、自己資金のみによつたもの23棟で、前者の内訳を階別の一表にすれば（第6表）のようであり、用途別にすれば（第7表）のようになる。

本結果から見れば、遺憾ながら4階以上のものは極めて小数である。或はこの辺にも「偉大なる田舎」の一面が窺われるのかも知れない。

5. 戦後の災害について

最後に災害について一言するならば、幸に本県は戦後余り大きな災害に見舞われておらず、この点非常に恵まれていると云わなければならない。従つてその被害も全

国数字から見れば皆無に近いと云うことができよう。戦時中は大きな地震に数回見舞われ兵器の生産に甚大な支障を来したが、その後地震は勿論、風水害も極めて軽微で敢えて取り立てるならば火災であろうが、これとてもボヤに過ぎない程度のものである。参考までに名古屋市消防局の調査による同市昭和23年以降昨年未までの火災被害概要を（第8表）として附記する。

第 8 表

区分 年次	住 家			非 住 家			焼失面積計 (坪)
	全焼	半焼	焼失面積	全焼	半焼	焼失面積	
昭、23	255	26	5,326	16	7	387	5,713
24	80	44	3,646	24	8	264	3,910
25	89	43	5,191	21	14	417	5,608
26	68	39	5,685	29	7	964	6,649
27	60	61	5,148	18	9	474	5,622
5年間計	502	213	24,996	108	45	2,506	27,502

6. む す び

以上統計上に現われた数字に基き、愛知県下特に名古屋市内に重点をおいて戦後建築状況の一断面を記載した次第であるが、建築物の質が向上しつつあることは誠に喜ばしい限りとしても、その他の面においてはむしろ悲観的な材料が多い。即ち、住宅問題については今日までに既に戦災喪失戸数にはほぼ近い数字が建設されているにもかかわらず、今なお、全県下の不足戸数は約10万戸と云われており、その原因が世帯増、腐朽、災害滅失等によつてゐることは申すまでもないが、近年建設状況が低調であることと、推定需要増が毎年2万戸を上回つてゐることとは、現行施策では本問題が到底解決されないことを裏付けてゐるものであり、更に都市不燃化問題に至つては、正に百年の大悲願と云わなければならない。

然し私は、過去の実績数字がどのようなものであろうとも、悲観的観察は避けたいと思う。東京や大阪の街を円熟した婦人の裸像にも例えるならば、愛知の代表——東海の代表都市名古屋こそは、正に筋骨隆々たる青年のそれを思わせると断ずることは、一人私の僻目であらうか。静かに日本の中京を打診するとき、誰しもが赤銅色の皮下に脈々とたぎっている血潮の流れを感じるに違いない。そしてその陸の玄関駅前附近はここ教年を出ずしてその全貌を一変するであらうし、海の玄関名古屋港は全国有数の港湾施設を完備することであらう。この見地からして私は、今日より明日の名古屋、明日より明後日の大愛知に大きな期待を掛けたいと思うのである。（筆者、愛知県建築課勤務）

第 6 表

階数別	棟数	建築面積	延べ面積	敷地面積	建築間口
		m ²	m ²	m	m
2階建	4	258・30	555・29	24・90	22・50
3階建	12	2,114・25	6,640・06	136・82	121・93
4階建以上	4	6,839・05	39,357・82	183・89	173・27
計	20	9,211・60	46,553・17	345・61	317・70

第 7 表

用途別	棟数	建築面積	延べ面積	敷地面積	建築間口
		m ²	m ²	m	m
店 舗	13	1,743・13	5,150・41	116・27	107・29
事務所	1	77・10	217・41	7・90	7・00
銀 行	4	2,507・53	8,666・15	82・06	72・69
百貨店	2	4,883・84	32,519・20	139・38	130・72
計	20	9,211・60	46,553・17	345・61	317・70

愛 知 縣 下 の 建 築 事 情

X. Y. 生

おことわり 予て、本部から「各支部の特集号」の編集計画について、連絡されておりましたところ、たまたま東海支部の事務所の移転などの都合に取紛れておりましたので、締切日迫つて、本部から原稿の督促を受ける始末となり、支部として、誠に恐縮している次第です。愛知、岐阜、三重の三県下の地方会員を擁する当支部として、これらの地方事情及び当支部会員の活躍状況など紹介するのが適当であり当然のことでありましたが、何分時間の余裕のないままに、早急に取纏めなければならぬため、ふさわしからぬ記事ですが、御容赦願いたい。なお、調べる時間がないので、未調査の分は割愛したことをお断りします。

多年当地方の宿望であつた浜松・米原間の国鉄電化の第一歩として、昭和28年7月21日に、浜松・名古屋間の電化完成の祝賀会が金山体育館で催されることになつてゐるが、この国鉄電化によつて、名古屋駅の黒い雀が、普通の雀の色に戻るのも近いことでしょう。この名古屋駅に降りたつて、ふり返つて見上げる駅舎の立派さは誰もが贅辞を惜まない。この駅前広場を中心に、終戦直後の混乱から復興の意慾をかきたてて、露店からバラックへ、バラックから木造建築へ、銀行、会社、商店を初め映画館、マーケット、旅館、飲食店など目覚しく復興された地区の一つに数えられますが、昭和26年10月、東海銀行名古屋駅前支店（日建設計工務株式会社、設計監理、大成建設株式会社名古屋支店、施工）が完成し、翌27年5月、名古屋ビルディング（第一銀行名古屋駅前支店）（篠田川口建築事務所設計監理、清水建設株式会社名古屋支店施工）が完成、同年6月、住友銀行名古屋駅前支店（日建設計、設計監理、清水建設施工）が完成するに及んで、これらビル建築の緒となつて、駅前広場の美観を添えているが、現在工事中の名鉄ビル（日建設計、設計監理、竹中工務店名古屋支店施工）は第一期工事としては駅舎部分の地上3階迄の模様であるが、完成すれば8階建の構想で設計せられているように伺つてゐる。豊田ビル毎日新聞社なども、高層建築物に改築せられる噂もあるので、名古屋市の玄関である広場を囲むこの場所

柄にふさわしい建設計画を樹て、実施せられることを期待してやみません。この附近の現在工事中の耐火構造のものを拾えば、神戸銀行名古屋駅前支店（清水建設、設計施工）、協和銀行彦島支店（日建設計、設計監理、大成建設施工）富士銀行柳橋支店（大成建設、設計施工）などがある。この表通りではないが、昭和25年、日本通運株式会社名古屋事務所（日建設計、設計監理、日通土建株式会社名古屋支店施工）が完成してこの種の建物で建設の早い方である。なお彦島のガードを越して、南へ入るところに国鉄のアパートと国鉄病院が医療機械の設備されているので、話題にのぼるもので、厚生施設の団地計画が着々実施されていることは、誠に喜ばしいことである。

駅正面を東行する広路は都市計画路線として、戦時中開通した桜通は将来名古屋市のビジネスセンターとなるべき地域であるが、建設業関係の事務所でも大成建設、銭高組、清水建設、竹中工務店など各支店があり、日本銀行名古屋支店が伏見町通との交差点に完成し、農林中央金庫名古屋支店が木造として、戦前級の施工が出来るようになった。昭和26年、相互ビル（竹中工務店、設計施工）が完成するに至つて、この附近のビル建築が促進されるかに見えたが、建築抑制の線に沿つて、中断の形になつていたが、鉄骨鉄筋の組立で、昭和27年7月、愛知県農林会館（三菱地所株式会社名古屋建設事務所設計監理、清水建設施工）が完成したのであつたが最近着手のこの種のビルとしては日本経済新聞名古屋支店（日建設計監理、戸田組名古屋支店施工）並びに関西電力株式会社東海支社（本社設計監理、大林組名古屋支店施工）がある。この外抑制以内の規模としては既に御存知のニューヨーク、ナショナルシティバンク（レイモンド建築事務所、設計監理、清水建設、施工）の建物が異彩を添える街の風景を見せて呉れる。又は十六銀行名古屋支店（日建設計監理、清水建設、施工）東海銀行大津支店（日建設計、設計監理、大成建設株式会社名古屋支店施工）など完成して、銀行建築のよき対照が見られる。こうした耐火構造の建物が次々と完成することは都市の不燃化と共に誠に喜ばしい限りである。駅前附近から桜通

大津町通などは都市計画法に基いて、防火地域の指定と耐火建築促進法に基いて、防火建築帯の指定を受ける準備がされている模様がある。近々着手の運びにある小林大葉房（西村好時建築事務所、設計監理、鴻池組名古屋支店施工）などこの機をつかんで計画されるよい例である。

さて、大津町通に拾えば昭和25年3月、東邦瓦斯ビル（城戸武男建築事務所、設計監理、竹中工務店施工）は東邦瓦斯のサービスステーションと東京信託銀行との共同建築として珍しいものである。同年11月北陸銀行名古屋支店（日建設計、設計監理、佐藤工業株式会社名古屋支店、施工）が完成、昭和27年6月、北海道拓殖銀行名古屋支店（三菱地所、設計監理、大成建設、施工）昭和27年、東海銀行矢場町支店（日建設計設計監理、清水建設、施工）昭和7月、株式会社近畿相互銀行名古屋支店（大成建設、設計施工）など次々に完成を見て、最近では耐火建築促進法の助成金を申請する店舗併用がぼつぼつ建築せられるのも喜ばしい。現在松坂屋百貨店は外装修理と一部増築工事中であるがこれが新しくお化粧された晩は見違える程変わることと思われ今から期待されるものである。設計施工は竹中工務店名古屋支店が当っている。栄町交差点の目抜きに位置に現在工事中のオリエンタルビル（久米権九郎建築事務所設計監理、株式会社熊谷組名古屋支店、施工）広小路側は富士銀行栄町支店南大津町通は集合店舗（デパート）の計画であり完成後は街の風景を変えるものと思われる。

この栄町交差点を東西に走る広小路通は名古屋市民は云うまでもなく、ここに旅塵を払う人々も、あらゆる面においても名古屋市の中心地として繁華街の趣きを失わない。この通で昭和25年6月三菱信託株式会社名古屋支店（三菱地所、設計監理、竹中工務店施工）が完成し、同年10月、丸栄ホテルロビーとピカデリー劇場（村野森建築事務所、設計監理、染木建設株式会社施工）との総合計画による建築計画により調和を見せてもらったものである。昭和26年10月ミリオン座（大彩工房岩瀬清設計監理、大林組施工）が完成、昭和27年8月、名古屋日活劇場（竹中工務店設計施工）が完成同年9月、ステート座（波多野正吾建築事務所、設計監理、戸田組名古屋支店施工）の改築などこの附近の映画館の耐火建築化と大規模化の刺激を与え、映画経営方針の改変が起りつつある。日本火災海上保険株式会社名古屋支店（森永製菓売店）日本ビール株式会社名古屋支店、明治商事株式会社名古屋支店（明治製菓売店）富久屋百貨店など地上3、4階の建物が次々と完成されて、さすがに広小路だけのことがある。この附近僅かに北に入ると豊島株式会社名古屋支店（日建設計、設計監理、清水建設施工）及び不

二商事株式会社名古屋支店（三菱地所、設計監理、大成建設施工）などの会社事務所の建設が促進されて、この他にも増築など都市の不燃化が着々実施されている。昭和26年9月、民間放送の波とともに中部日本放送株式会社名古屋演奏所（竹中工務店、設計施工）が完成し、CBCのコールサインでローカルのラジオを楽しませて呉れる。昭和27年6月、名古屋大阪フィルム会社名古屋事務所（レーモンド建築事務所、設計監理、株式会社大林組名古屋支店、施工）が完成し、洋画フィルム配給に拍車をかけている。現在工事中の丸栄百貨店（村野建築事務所、設計監理、清水建設、施工）の増築工事は昭和12年の鉄鋼工作物築造統制規則で2階で停止されたものの全国最後の復活工事として、地上8階建てでコンクリートが打ち終り、内外装が着々進められている。富士銀行名古屋支店（竹中工務店、設計施工）並びに日本勧業銀行名古屋支店（三菱地所、設計、清水建設、施工）山一証券株式会社名古屋支店（三菱地所、設計監理、清水建設施工）東ずし本店ビルディング（丹羽英二建築事務所、設計監理、清水建設、施工）などは目下着々工事を進められ次々と新しい広小路風景が見られる。この他にも懸案のビルが建設せられる兆が見えるので今から楽しみに期待するのは唯筆者のみではあるまい。この地方唯一の歌舞伎の出来る劇場である御園座の改装と増築工事が目下進行中で、今秋再開の運びで、これが完成の晩は演劇界フアンの期待に添えるものと思われる。設計監理は篠田川口建築事務所であり、施工は清水建設名古屋支店が当っている。

さてここで純日本趣味の話題に変えよう。堀口捨己氏の設計にかかる八事の八勝館の御幸の間が建築学会賞を受けたことは余りに有名となつた一つであるが、料亭、河文は数寄屋趣味の建築として、渋い味のある唯ものが推賞することを惜まない一つである。篠田川口建築事務所的设计で清水建設株式会社名古屋支店の施工にかかるものである。これと或意味において対照的にも考えられる八勝館中店で軽食堂を兼ねた料亭であり、新しい材料を巧みに使つて、何か新しいものを生み出されるきつかけがあるように思われる。堀口捨己氏の設計監理で清水建設の施工にかかるものである。今一つ新しく完成した旅館、春日野は大林組の設計施工であり、この地方に珍らしく京間が採用されているので、部屋の広い感じが先になる。関西の味が河処となく感ぜられるのもそのせいかも知れない。

次に懸賞設計で建築界の話題となつたNHKの名古屋放送局と愛知県文化会館は市の中心部の百米道路東側敷地に建設せられる予定であるが、その実施設計は着々進められている模様であり、これが実現は文化の中心とし

て期待せられるものである。なおテレビ放送の必要からNHKとCBCの共同でテレビ塔の計画が各界の有力者の協力によつて、着々進められ、展望台の計画も名古屋名所の一つとなるだらう。

次にスポーツ関係としては昭和25年第5回国民体育大会の会場として、県下各地に施設が拡充された内でも特に名古屋市の瑞穂競技場、金山体育館の新設はこの地方よいものである。有名な振甫プールのスタンドの拡張もにこの時完成したものである。名古屋ドラゴンスのホームグラウンドである日中スタジアム(熊谷組、設計施工)が再建せられ、最近ナイターの照明設備が完成し、この地方のプロ野球ファンを熱狂せしめている。今池に中日スケート場として、戦後初めてお目みえしてスケートファンが激増し、この機運を見て、ほとんど同時に二大スケートリンクが計画せられて、目下建設工事を急いでいる。その一つは広小路名宝劇場南裏に中日スケートリンク(大成建設、設計施工)であり、他の一つは岩井町通と伏見町通との交差点、所謂大須の一角にスポーツセンター(中山克己建築事務所設計、鹿島建設名古屋支店施工)であり、何れも今秋完成の予定である。スケートファン待望の施設である。

宗教関係としては昭和27年3月、徳源寺の本堂(城戸武男建築事務所、設計監理、辛島組施工)が耐火構造で完成し、同年11月 聖心教会(株式会社伊藤組、設計施工)の完成は野球場、庭球場、水泳プールなどの附属施設を含み、神父館と礼拝堂は共に鉄筋コンクリート造3階建て、名古屋城西北方に美しいシルエットを浮かす異彩のある一つである。天理教の会堂も鉄骨鉄筋コンクリート造で造られ都市の宗教施設にふさわしい感がある。

教育関係としては6・3制の改革で学校施設の拡充急ぎ応急的のものであつたが岡崎の愛知学芸大学本部の施設の充実と共に名古屋市の元三菱発動機工場の一部を学部に転用し、最近附属幼稚園、小中学校々舎の新設など総合学園として生れつつある一つである。名古屋大学の施設の拡張南山学園の教師館、女子高等学校など耐火構造で設計されている。公立では明和高等学校本館、熱田高等学校校舎、円上中学校、牧野小学校、名城小学校など耐火構造の建築計画がされて、この方面も回復の兆が見えてうれしい限りである。

港湾関係としては東築港に宇部セメントのサイロ、西築港に日本セメントのサイロと包装所などが新設せられ、昭和27年東陽倉庫東埠頭倉庫(日建設計、設計監理、大林組、施工)大名港海運西埠頭倉庫(日建設計、設計監理 大成建設、施工)が完成し、現在、河西倉庫(竹中工務店設計、施工)が工事中であり、築港施設も逐次整備されている。

大病院としては現在工事中の市役所北側に国立名古屋病院(病院、設計監理、佐藤工業株式会社名古屋支店施工)は綜合病院として申分のない立派な病院となる予定のものである。又元三菱発動機工場敷地跡の一部に非現業共済組合病院新設計画があり近く着工の運びにある。

銀行、会社等の宿泊施設として、転任者の家族用又は独身者用などを最近の傾向として耐火構造で建設せられるものが漸増している。同潤荘、大和寮、東山寮、静省寮などその事例である。

さて趣きを変えて、鳴海町に現在工事中の国立競馬場は8月下旬完成の予定と聞いているが既に戦後名古屋市土古町の公立競馬場もあり、斯界のファンに期待される一つである。

競輪場は名古屋市中村公園、豊橋市東田、一宮市花祇通の3ヶ所が建設された。競艇場としては半田市及び常滑町の2ヶ所が最近完成して、ファンを熱狂させている。

戦後の形式では珍らしいことでないが国鉄の民衆駅として一宮駅は地元有力者の協力和相俟つて、昭和27年2月、国鉄管理局設計監理、鹿島建設株式会社名古屋支店施工で完成され、これとほぼ時を同じ頃、一宮市商工会議所(日建設計設計監理、清水建設、施工)が完成し、当地方の商工業の中心にふさわしく、立派な建物である。

豊橋市庁舎は、旧兵営内に地下1階、地上3階、延べ7120平方メートルのもので、市建築課が設計監理をし、地元の藤城工務店が施工したもので、該市としては耐火構造の戦後唯一のものでないかと思う。

都市計画事業の進むにつれて建物移転工事については興服産業を最初に名古屋図書、遠山商店、広瀬ビルなど3、4階のものから大小十数件と思われるが、中でも旧万平ホテルの鉄筋コンクリート造7階建地上31米のもので、昭和20年3月の戦災で全焼したものであつたので、この補強を終えて、全国でも珍らしい高層建築の移転工事として注目されたもので建設省建築研究所の技術指導により名古屋市復興局が設計監理に当り、鹿島建設株式会社名古屋支店の施工にかかるもので、新しく名古屋市交通局庁舎として完成せられるものである。これらの経験を過ぎ自信を持つて、移転工事が今後着々行われるであろう。明日の名古屋市はこうした耐火構造の建物が街の中心を埋める日の近いことを期待して筆をおく。

×	×	×	×	
	×	×	×	×

正会員 阪口芳三郎君を悼む

昭和28年7月21日元理事阪口芳三郎君逝去された事は洵に痛惜の至りである。君は明治24年7月22日大阪東区阪口芳松氏の三男として生れ、天王寺中学を経て東京高等工業学校を卒業同校研究科に入り後日魯魚業KK、上海取引所、大阪市電気局を経て、大正15年阪口建築事務所開設したが、昭和3年工材社設立し建築材料の販売に従事、昭和9年ステンレスの製造販売会社に変更、19年事務所及工場を直江津に移し今日に至る。

本会には夙に入会昭和3年より8年の間三回主記常務に選任され君独特の熱意を以て克く本会のために尽力された功績は、其の当時の人々の記憶に永く残る事と思う直江津に転じられてよりは本会との交渉が疎



になつていたが、計らずも去月病の爲め不帰の客となられた事は惜しみても余りある事である。

直江津で本葬が営まれ参列する事が出来なかつた事は遺憾であつたが、8月24日大阪南区中寺町法雲寺にて三七日の法養が営まれ遺族始め同窓知友其他五〇余名会し工材社を始め学校関係外弔詞あり炎暑の中に厳かな追悼があつた。本会よりは中野理事、大和常務理事参拝中野主記代表が会長弔詞を代読して弔意を表した。

茲に故人のありし日の肖像を掲げ謹みて御冥福を祈る次第である。

28.9.1 日本建築協会

阪口さんの想出

今年は60年振稀有の大水害が九州近畿に三度も見舞われた。事は違ふが協会も元役員の計が六月から今月迄黒枠で三度続き今更乍ら夢の浮世が身に沁みて秋風共にうら淋しさを感じる。此上の地震台風真平であり会員の計も桑原々々である。

阪口さんが協会に残した想出はとても此頁の埋め草では書き尽せぬが頁の許す限りありし日の面影二、三を拾ひ追慕したい。

大正15年10月10日時の内務大臣浜口雄幸名で社団法人認可を得たのは発展途上の一大エボックであつた。

(当時法人認可は容易でなかつた) 其の祝賀会が北浜灘万大食堂で催され会する者来賓本山毎日社長始め会員大勢会場に溢れた。祝詞挨拶型の如くあつた後、阪口さん余興主宰?となり御自慢の建築御文章を声高らかに読み上げ満場の爆笑を浴びた迄はよかつたが、波江、池田と紅白の余興のキャップが次々廻り古宇田実さんの頭にチョコナント覆らせた時、同氏は噴然色をなし僕に余興など失礼な云々……一時片づを呑んだが、ともかくそんな事はアッサリと堂島川に流されて肩すかし盛会に終らせるなど阪口さんならでは出来ぬ芸当的一幕(建築御文章の事頁なく割愛)

昭和7年創立15年記念大祝賀会が中央公会堂で開催された時も余興幹事の阪口氏シテ役同じく故人の岡部顯則氏が脇役で頗る珍妙な服装で抱腹絶倒の狂言に幕を開き大西席芸妓養成美女大勢の舞踊と赤玉ダンス連を出現させ赤い灯青い灯で満場をアツと言わせ来賓の内田建築学会長外を驚歎させた事なども当時参列した人々の今に残る語り草であろう。其の秋協会見学団を引具して上京未だ公開されていない新帝国議事堂に入り玉座を見、議長席にそりかえつてみたり赤門大学や本願寺其他見学、工業クラブに於ける学会招宴、翌日熱海に一泊伊豆エロ寺巡り十国越のドライブ等これみな同氏のプランであつた。熱海懇親会に学会森井主幹など招きての余興さては故人となつた浦英之助氏始め丹前のシリハシ折つての市内ダンス場巡りや貫一もどきの海岸散歩など思出多し。其頃の春秋大会は協会呼びものの一つだつた。或年之も阪口氏幹事下呂行湯之嶋館一泊翌日中山七里を経て木曾ライン下りに物凄い雷雪に遭い一同濡れねづみで岐阜駅着超満員で大阪迄立往生したが大阪駅解散の時阪口氏曰く食堂車で悠々席を占めて誰かと二人ビール三本で大阪迄ネバツテやつたよアハ……聞く者ダア

花の吉野花壇で春の大会あり、如意輪寺住職語る吉

(次頁下段へ)

日本建築協会の活動……お見おとしのないように……

— 会報 7 月 分 —

定例理事会

第4回定例理事会は7月8日午後4時より朝日ビル本会々議室にて竹腰会長外10名出席の下に開催され、九州支部会員の被害者に対する見舞方法に就て協議し28年度会費半期分免除と決定其の旨会誌に掲載。火災保険算定率研究会の模様報告聴取結果一とまづ災害委員会で研究する事にし、次に大阪歴史学会より戦後社会混乱によつて、江戸より大正にかけての建築資料が散乱しつつあるを憂え、現在その蒐集に努力し写真及び解説等を中心とする一冊の図録を完成し度いと念願から学術的建築中心の立場より協会の全面協力を懇請されたに就き一同賛成、主記理事と歴史学会委員と懇談の上協力と決定、元理事名誉会員谷民蔵氏逝去に依る有志合同慰霊祭の件了解。会員入退会詮衡（入会者31名）。七月の午餐会は大坂俱樂部にて大阪アメリカ文化センターより図書寄贈に關し贈呈式を同時に兼ね行ふ事を披露し種々懇談、散会5時30分。

日本建築協会京都支部役員会

28年度第1回支部役員会は7月3日午後4時より京都建設業会々館にて松井清之助支部長外12名出席の下に開催、支部長挨拶の後27年度事業報告並決算承認、28年度収支予算案審議一部訂正後承認、28年度事業計画、役員改選に關する件等審議終了。尙お来る10日総会開催、11日東洋リノリウム工場並大阪生コンクリート見学計画を発表、席を新ためて懇談に入り盛會裡に午後8時散会した。本部より大和理事沖田書記長列席。

（前頁より）

野衰史に涙をシボッタが田舎酒は飲めぬとて大阪から白雪一掃ハモ皮持参大根おろしの突出しに一同随喜の涙に早変わりさせるなど全く他の追従を許さぬ芸当だった。其他シカマ三Sプラター披露、赤穂見学、市内丹頂庵に於ける片岡会長招宴の61自祝園遊会・心齋橋橋半に於ける会長答礼等々の事が次ぎ次ぎ湧き起る……直江津～戦争～空襲～戦後と夢の間に時が流れ慌しい幾星霜が過ぎた或正月某日ゆくりなくも渡辺橋の真中でバツタリ邂逅ヤア暫く……云々別れに望みポケットに何やら捻ぢ込まれた。アット云う間に大阪駅へスタコラ去つて行く後姿を見送り思わず微笑した事がある、阪口さんらしい横顔の一つ、爾来親しく物語る機会を逸したが奇

谷民蔵氏合同慰霊祭

7月5日午後3時より北区寺町冷雲院に於て、故浄輪院信光茲民居士の有志慰霊祭が執行され、その三団体は日本建築協会有志、工学院大学校友会近畿支部有志、建築設備研究会有志で、参列者60余名、各有志代表の弔詞並に焼香が堂内に煙り、静かな雨の日曜日午後参列者は故人の偉徳を偲んだ。散会終了午後5時。

「建築と社会」編集委員会

第2回定例編集委員会は7月9日午後4時より朝日ビル本会々議室で中村編集委員長外12名出席の下に開催された。議事としては①8月号は予定変更して変遷と見直し特集とする。②9月号支部特集号について進捗状況説明担当係よりなす。③電気、設備、特集号として10月号に計画、担当委員の須賀榮一氏より(A)座談会(B)アンケート(C)記事の三企画を説明④11月号以後の計画として記念特集号、展望号、工場建築特集号を企画協議し午後6時散会した。

日本建築協会東海支部役員会

28年度支部役員会は7月17日午後3時より名古屋建設業会館にて玉置豊次郎支部長、佐藤四郎、染木正夫両副支部長、岡田平蔵、水野金市、大倉由平、小野木修の各役員出席の下に開会、特に本部より大和常務理事沖田書記長が出席した。協議の結果一応八月上旬総会開催とし其の上で種々事業計画立案と決定、席上協会関係団体の士会、学会支部長も列席し地方に於ける各団体の重複に依る会員の悩み等が持ち出され支部活動のあり方に就て反省せねばならぬ問題で結論なく散会した。終了5時半。

しくも自ら称えた御文章の白玉楼中の人となられ片手を上げてヤアヤアのあの雅気満々たる風貌に永遠に接する事が出来なくなつたのはホントに残念であり協会も名物男を一人失い懐しい限りである。

（大和記）



床の清掃維持方法に就ての
(9月20日建築会館に於ける講演要旨)
プリント御希望者はお申込下さい

ケントク
Kentoku

家屋の豊出
清掃作業も
御月受します

大阪・北区豊橋(産経ビル前) KK ケントク
東京・神田小川町1(三越ビル) 東京ケンタク
名古屋・藤前 泥江町2ノ1 KK ケントク



定例午餐会

第16回定例午餐会は7月16日正午より大阪倶楽部四階会場にて竹腰会長、東畑副会長外50余名会員出席の下に開催、特に今回は大阪アメリカ文化センター館長 Mr. Meruin E. Haworth の臨席を得て、アメリカ建築図書の贈呈式を午餐会と兼て行つた。式は中野理事司会に依り始め Mr. Mervin E. Haworth の贈呈の挨拶があり、そして文化センターの総務主任大高啓三氏に依て通訳され、続いて竹腰会長の授与御礼の詞に依て式は終了した。特に出席者一同にライフその他アメリカ雑誌のプレゼントを受け、引き続き USIS 提供のフーパー・ダム

物語とホワイト・ハウスの映画を観賞した。終了午後3時盛会裡に午餐会並贈呈式は終つた。

〔贈呈書名〕—20世紀建築の形態と機能—

Forms and Functions of Twentieth-Century Architecture

Edited by Talot Hamlin, F. A. I. A.

with an Introduction by Leopold Arnaud, F. A. I. A.

註、上記の書籍は朝日ビル6階本会図書室で一般会員の閲覧に供している。

建材品質ゼミナー

「ホモゲンホルツ」人造木材展示説明会

7月2日午後1時半より本会は大阪建設会館第一会場に於てホモゲンホルツ製品の展示と日興産業株式会社社長藤沢良雄氏の説明講演会を開催した。開会の挨拶は本会理事伊東五郎氏（市建築局長）で、引き続き講演に入り聴講者100余名に達し会場満員となり盛会裡に午後4時半迄続いた。〔用途概要〕ホモゲンホルツとは独乙語で HOMOGENHOLZ. 英語で HOMOGENEOUS WOOD, 均質な木材と云う意味、用途は構用材を除いて広範囲に利用が出来、パネル又はパネル下地、額縁、巾木、扉、フローア等である。

建材審査委員会

第6回建材審査委員会は7月7日午後3時より朝日ビル本会々議室にて置塩委員長外9名出席の下に開催され新に審査申出の外部モルタル吹付「エマルリシ」明研化学工業所と人造木材「ホモゲンホルツ」日興産業株式会社の審査協議し、殺虫塗料「キルコート」（朝日産業株式会社）波形スレート、（東洋スレート株式会社）ドライブイット（阪部興業株式会社）緩止ボルトナット

（門田製作所）の以上に就て分科審査委員より報告、証明発行の件を審議する。優良証明書有効期間延長申出の件に関し、ナニワS瓦（ナニワ瓦株式会社）防火塗料タイン2号（関西ペイント株式会社）三星印アスファルトタイル、三星印ギルソイドルーフィング（田島応用化工株式会社）の4種類に就き延長を承認。その他種々協議後午後6時30分散会した。

災害と予防のゼミナー

災害委員会

第2回災害委員会は7月20日午後3時より朝日ビル本会々議室にて棚座、竹内、奥山、福知、山田、室井、中村各委員出席開催、議事として消防署との問題に関し消防法に於ける人命救助の立場と建築構造技術の立場に就て問題となり、次回委員会に於て更に検討を加える事とし、各委員に消防法の研究パンフレットを配布する事を約す。次に気象から考える災害予防の問題に移り特に午後4時より、大阪管区気象台技術部長北田道男氏の来席を得て同氏より「気象台から建築界に望むもの」と題するお話を委員一同は拝聴した。お話の要旨は、①気象学は農業を中心として発達した。②日本の気候は国際

気象規定にも入りにくい程に世界的特異性である。③雨の力には地震の如くいくらでも強い雨が降ると云う事。④強い雨を早く知る為に250軒ぐらいのレーダーが必要だ。⑤気象台は一般社会になじまねばならないことから防災気象連絡会を設け毎木曜日開催している。終つて中村綱委員がお礼の言葉を述べ閉会午後6時。

建築見学ゼミナー

日綿実業株式会社社屋見学

会勢委員会は建築学会近畿支部、大阪府建築士会の三団体主催の下に7月22日午後2時北区中之島2丁目13の日綿実業株式会社社屋を見学した。設計安井建築事務所施工大林組で、鉄筋コンクリート造、鉄量800屯コンクリート量8,500立方米、中空既製鉄筋コンクリート杭打、長15米、502本敷地3,042平方米(920坪)一階床面積1,301平方米(393坪)7)附属車庫208平方米(63坪)軒高24米63地下1階地上6階建。岡本弘氏の開会の挨拶続いて工事概要を安井建築事務所の樋口金治氏より、施工概要を大林組の岩崎仁右衛門氏より説明を聞き、五班に分れ係員の先導で社内の見学を行い午後4時それぞれ一階集会場に集り、田中良太郎氏よりお礼を述べ参加者(150余名)一同拍手の答礼をして散会。

会員相互欄

○オーストラリア全国建築大会への代表派遣について

7月29日附で建設省住宅局長より本会に標記の如き照合があり、参加能否につき至急回答を求められた。〔以下原文〕2.6.29 外務大臣あて在オーストラリア特命全権大使榮公信、オーストラリア全国建築学大会への代表派遣。今般 Royal Australian Institute of Architects のニュー・サウス・ウェルズ州部会から別添書簡をもつて、1954年5月9日ないし15日に開催予定の全国建築学大会に対し、わが国から代表派遣方要請があつたので、関係方面にも御照会の上、代表派遣の有無等御回答相煩わしい。

なお、同時に日本からの展示物出品も要請されているので、出品可能の有無もあわせて御回答ありたい。以上

○家屋交換又は譲る

府南河内郡北八下村河合(近鉄南大阪線高見の里駅下車、徒歩約5分、大阪薬科大学前)建坪20坪、昭和21年新築、木造平屋3.5寸角檜使用、屋根瓦葺、井戸2ヶ所水質良ポンプ付、敷地供(敷地200坪)価格土地共37万円なるべく大阪市内で市電に近い家屋との交換希望、其他詳細は事務局へ御問合せ下さい。

編集メモ

(A)

「支部が発展してほしいと思つたことから、支部の建築写真を集めて編集した。」と云うのがこの特集号。各支部の方々に御願して、原稿を頂いたのを本部が自由に割付けした。そこで各支部のお気持ち通りには出来なく、又期限もせまつて編集子も計画通りにならなかつた。

然しこの心味は今後も時々グラフ式でもよいから会誌として扱うべきだと思う。

(B)

月日の流れも早いもの、夏が来たと思つたら、秋が来る。悠々としてにめぐまれない編集子は二十日頃の如く。もつと今年の夏は、青い海が見られなく、色はにごつて流木が岸に打ちよせた水害の夏。よくも悪い事が続くもの、少々へきえきする。だがだまつてみていられないのが編集委員会で十月号の設備特集号を十二月迄おいやつて、水害特集号とした。そして広く読んでもらい度いと張切つてゐる。そこで支部特集号の和歌山と九州の原稿を水害特集号に繰入れることになり、支部特集号から除いた次第である。

(C)

編集子は編集に情熱がたぎつて来たが、何分この誌が事務局においては、一人の編集子でやつてゐると云う事は、人が信じないほどどうそみたいなほんとの話、いま一息と思つてもこれは無理なこと、そこで会誌の発行がはかされて会の事業に就て通知がはかれ勝、やむをえず別にハガキで通知するが経費の都合上、会員全般には同じ会員であり乍ら、通知が行くのと行かないのと出来て面白からぬ事になり、誠に申訳けない。そこで事務局の編集陣の増強に依て会誌が早く発行できれば総ては解決すると願つてゐる。

建築と社会 第34輯 第9号

売価1部80円(送料共)

昭和28年8月25日印刷・昭和28年9月1日発行

編集発行人 沖 田 誠 一

発行所 社団法人 日本建築協会
大阪市北区中ノ島3ノ3朝日ビル
電話 北 浜 ② 1334~9 番
振替口座 大阪 39975 番

大阪市北区堂山町66

印刷者 網 野 栄

大阪市北区堂山町66

印刷所 株式会社 研 文 社 (電話 豊 崎 2056 番)

●第三四集 第九号 掲載広告一覽（掲載順）

岩住鉄工所
サンエナメル工業
日本耐火建材
満点製作所
日本ドーイチエック製造
東洋陶器
工英社
オリエンタルメタル製造
関西建材会
伊丹木材
田中工業
久保商店
大阪城口研究所
大阪電気商会
桐田商会
齊久工業
三機工業
須賀工業
西原衛生工業所
建材社
栄興商会
三晃商会

第一工業
浅海電気産業
近畿電気工事
中央電気工業
立花商会
水島商店
矢橋大理石商店
三和アスファルト化工
明正社
林塗装店
東邦商会
高野アスファルト
檜野石灰工業
シフカー工業所
三高製作所
田村商会
谷山鉄工所
鈴木シヤタア商会
室谷商店
日本サッシュ
三舟窯業
前沢商行

川岸窯業
三幸商会
吉田芳雄商店
不二製作所
福昌
大同鑄造
佐村木商店
内外土木建材社
大島応用化学工業
ライト製作所
ナニワ瓦
大仏組
やよひスレート
福島産建工業
田中風呂製作所
金剛商会
ケーアールゴム
岩元工業
田島応用化工
藤森工業
大阪建材工業
井上工材
玉置産業
大日本硝子工業

亀井
杉田組協栄
大正鉄筋コンクリート
岸田塗工店
福屋工業所
汎建製作所
浪速建材工業
日本金具製作所
油脂化工社
日本セメント防水剤製造所
木下謹三商店
佐渡島英祿商店
朝日石綿工業
荏原製作所